令和元年度

事業報告書

収支決算書

2019

岡山商工会議所

目　次

総括的概要 …… 1
事項別状況 …… 3
Ⅰ　定款及び規約等 …… 3
１．定款 …… 3
２．規約（規則・規程） …… 3
Ⅱ　組織 …… 4
１．会員 …… 4
２．特別会員 …… 9
３．特定商工業者 …… 9
４．役員 …… 9
５．議員 …… 11
６．委員長等 …… 14
７．青年部・女性会 …… 17
８．顧問・参与 …… 17
Ⅲ　選挙及び選任 …… 19
Ⅳ　事務局 …… 24
１．事務局の機構 …… 24
２．事務局役職員 …… 25
Ⅴ　庶務 …… 26
１．文書 …… 26
２．表彰・受章 …… 26
３．慶弔その他（主なもの） …… 26
Ⅵ　会議 …… 28
１．議員総会 …… 29
２．常議員会 …… 31
３．監事会 …… 32
４．部会・委員会 …… 33
５．小規模事業者経営改善資金審査会 …… 39
６．フルーツパフェの街おかやま実行委員会 …… 40
７．こだわりの逸品「おかやま果実」実行委員会 …… 40
８．西大寺五福通りレトロ・マルシェ実行委員会 …… 40

９．おかやま桃太郎まつり納涼花火大会検討会議…… 41
10．諸会議…… 43
Ⅶ　事業活動 …… 47
１．令和元年度主要事業…… 47
２．各種事業活動…… 53
３．意見活動…… 60
４．調査研究…… 71
５．広報…… 72
６．証明・鑑定…… 75
７．各種行事…… 78
８．技術技能の普及検定…… 88
９．業者照会…… 92
10．経営改善普及事業…… 92
11．経営安定特別相談事業…… 95
12．中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業…… 96
13．共済事業…… 96
14．労働保険事務組合事業…… 97
15．情報処理事業…… 97
16．受託事業…… 97
17．補助金申請・採択状況…… 98
Ⅷ　登録…… 99
１．法定台帳…… 99
Ⅸ　会館・事務所等 …… 100
１．岡山商工会議所ビルディング概要…… 100
２．各階床面積…… 100
３．岡山商工会議所ビル入居者…… 101
４．附帯駐車場の概要…… 101
Ⅹ　関係団体への加入及び連繋 …… 102
１．日本商工会議所…… 102
２．中国地方商工会議所連合会…… 102
３．岡山県商工会議所連合会…… 102
４．その他関係団体・企業（主なもの、五十音順） …… 102
Ⅺ　外郭団体等 …… 105
令和元年度収支決算書 …… 107

総括的概要

総 括 的 概 要

（祝賀ムードに沸く令和時代の幕開けからコロナ禍へ）

令和元年のわが国は、30年ぶりの新天皇のご即位により「令和」時代が幕を開け、岡山市出身・渋野日向子選手の全英女子オープンゴルフ優勝やラグビーワールドカップ2019日本大会が大変な盛り上がりを見せるなど、明るい話題に満ちた一年だった。経済においては、米中貿易摩擦や日韓関係の悪化、消費税率の10％への引き上げに加え、近年頻発する自然災害による被害などの影響が懸念されたものの、わが国経済は緩やかな拡大が続いた。

しかしながら、令和２年の年明けとともに、武漢発の新型コロナウイルス感染症が世界中に広がり、世界主要国の経済は機能停止状態に陥った。わが国においても、経済活動が制限され、当地域も大きな打撃を受けた。岡山県商工会議所連合会が四半期ごとに実施している「岡山県景気観測調査」の令和２年１－３月期調査では、景気動向指数ＤＩ（景気の上向き傾向「良い」から景気の下向き傾向「悪い」を差し引いた値）が▲32.0と前期から20.0ポイント悪化し、平成10年の調査開始以来の最大の悪化幅を記録。新型コロナウイルス感染症拡大の収束が見通せない状況の中、急速に景況が悪化した。

（中小・小規模企業支援）

５年ぶりの消費税率アップ、初めての軽減税率制度に対し、円滑な導入が進められるよう、関係機関や専門家と連携し、制度周知のセミナーや相談会に加え、モバイルＰＯＳレジ等の体験コーナーを事務所内に設置するなどして事業者の支援に取り組んだ。

また、「働き方改革関連法」の順次施行に伴い、中小・小規模企業の取組を支援するため、当所内に「岡山働き方改革推進支援センター」を開設した。社会保険労務士等による相談対応やセミナー開催を重ね、長時間労働の是正、同一労働・同一賃金の実現などの課題解決にあたった。

急激な新型コロナウイルスの感染拡大により経営状態が厳しくなった事業者への支援については、１月末に「新型コロナウイルスに関する経営相談窓口」を設置したほか、国の特別融資制度等を活用した資金繰りの円滑化や、雇用調整助成金による雇用の維持、小規模事業者持続化補助金による販路開拓など多岐にわたる支援を行い、中小・小規模事業者の事業継続に全力を傾注した。特に外出自粛により深刻な影響を受けた飲食店については、飲食店応援サイト「料理人のソコヂカラ」を立ち上げ、テイクアウト・デリバリーに取り組む飲食店情報を発信し、売上回復の支援に努めた。

（中心部の動きとまちづくりの推進）

岡山市中心部は、近年、大規模な再開発事業が官民により各所で進められている。路面電車の岡山駅東口広場の乗り入れ整備は着々と進み、さらに路線延伸が検討されている。また、県庁通りでは、人優先の歩いて楽しい道路空間の創出に向けた工事が始まり、人口減少と少子高齢化社会を見据えたまちづくりが進められている。

こうした中、今年度、岡山市では、国内外から多くの人が訪れるイベントが数多く開催された。瀬戸内国際芸術祭2019は春・夏・秋の３シーズンに分けて開催され、京橋からの船便が復活した犬島は多くの人で賑わった。岡山市中心部を現代アートで彩った岡山芸術交流2019、おかやまマラソン2019、そして世界の30を超える国・地域・国際機関の方々が集ったＧ20岡山保健大臣会合など、特に海外からの来岡が際立った。

当所では、私たちの目指す“理想のまち”はどうあるべきか、有識者へのヒアリングやまちづくりアンケートを実施するなど、「2030年に向けたまちづくり提言」の作成に取り組んだ。また、その一環として、海外のまちづくり先進事例を学ぶため、オーストラリアのパース、アデレード、メルボルンを訪れ、人口増加を続けるオーストラリアのまちの魅力と経済情勢、再生可能エネルギーへの取組などについて視察した。

（地域ブランドの価値向上と魅力発信）

岡山が誇る地域資源「果物」を活用した「フルーツパフェの街おかやま」が10周年を迎えたことから、特製パフェスプーンをプレゼントする記念事業を実施、県内外から多数の応募を集めた。また、岡山の歴史や文化などを学ぶ「晴れの国おかやま検定」は、企業等への広報活動などを通して受験者が増え、地域の魅力発信と郷土の良さの再発見につながった。

夏の賑わい創出として、岡山城を舞台に「烏城夏まつり」を初開催した。岡山城天守閣に「桃太郎伝説」や「令和の幕開け」をイメージしたプロジェクションマッピングを投影、中段には夜店エリアを設け、２日間で約５万人の来場者で賑わった。

一方、地域全体の活力創出を目指すには、都心だけでなく、周辺部の活性化が必要不可欠と考え、町や村全体をホテルに見立てたイタリア発祥の分散型宿泊施設“アルベルゴ・ディフーゾ”の手法を用いた持続可能なまちづくりを岡山から全国に広めていくことを目的に、(一社) アルベルゴ･ディフーゾ・ジャパンの事務局を当所内に開設した。

西大寺地区においては、西大寺会陽や西大寺五福通りレトロ・マルシェの開催による魅力発信に加え、歴史的な町並みを活かし、アルベルゴ・ディフーゾを展開する検討が始まった。

（会頭交代、新体制発足と創立140周年記念事業の実施）

平成31年３月27日、第113回通常議員総会において、21年にわたり会頭を務めた岡﨑彬会頭が退任し、新たに松田久会頭を全会一致で選任、４月１日、第59代会頭に就任した。

また、今年度は任期満了に伴う議員改選の年にあたり、３年の任期が満了する10月末日までに１～３号議員の選挙・選任を行い、110名の議員を選出した。11月の議員総会において再任された松田会頭は「稼ごう、守ろう、続けよう」を今期のスローガンに掲げ、地域や会員企業の様々なニーズに寄り添った活動を展開するため、副会頭を１名増やし５人体制とした。さらに、委員会の再編にあたっては、「岡山ブランド委員会」「防災・ＢＣＰ推進委員会」「ＳＤＧｓ・環境委員会」を新設するなど、全14委員会に改編したほか、運営委員会に３つの小委員会を設置し、組織力の強化と財政基盤拡充を図ることとした。

こうした中、明治12年12月14日、全国で９番目、中四国初の商工会議所として設立された当所は、本年、創立140周年を迎えた。会員事業所からロゴマークとキャッチフレーズを募集し、選定されたキャッチフレーズ「このまちを　ともにつくる　岡山商工会議所」の下、一年を通して様々な記念事業を展開した。まちづくりシンポジウムや若手人材育成セミナーの開催、会報glocal140周年特集号の発行等に加え、会員へのサービス事業として、ファジアーノ岡山、岡山シーガルズの試合とピアノコンサートへの招待事業を実施し、当所の活動を広く発信し、理解を深めてもらう契機とした。２月６日には、記念式典を開催し、約240名の会員や来賓とともに節目を祝った。式典に先立ち行われた記念講演会では、岡山市出身の世界的グラフィックデザイナー・原　研哉氏から、「未来資源としての岡山」をテーマに基調講演が行われ、岡山のまちの可能性について会員らに大きな刺激を与えた。

事項別状況

Ⅰ　定款及び規約等

1　定　款

定款の変更はなし。

2　規約（規則・規程）

1　手数料徴収規定

令和元年10月８日（火）開催の第361回常議員会・第217回議員総会において、下記の通り令和２年４月１日より手数料を改定することを決めた。

岡山商工会議所手数料金表

（単位：円）

旧			新		
	（会　員）	（会員外）		（会　員）	（会員外）
営業証明書	1,000	2,000	営業証明書	1,100	2,200
貿易関係証明	1,000	2,000	貿易関係証明	1,100	2,200
商標・意匠証明	1,000	2,000	商標・意匠証明	1,100	2,200
周知証明	1,000	2,000	周知証明	1,100	2,200
鑑定	1,000	2,000	（削　除）		
紹介・斡旋	1,000	2,000	紹介・斡旋	1,100	2,200
価格・品質証明	1,000	2,000	価格・品質証明	1,100	2,200
信用調査	1,000	2,000	（削　除）		
検定資格証明			検定資格証明		
日商検定	1,000	1,000	日商検定	1,100	1,100
東商検定	1,200	1,200	東商検定	東商の規程に準ずる	
署名登録料	無料	5,000	署名登録料	無料	5,500

（金額は全て税込）

Ⅱ　組　織

1　会　員

1　会員数　（令和２年３月31日現在）

区　　　分	平成30年度末 現在会員数	新規加入者数	脱退者数	令和元年度末 現在会員数
個　　　人	1,362	106	119	1,349
法　　　人	5,014	174	160	5,028
団　　　体	25	0	1	24
合　　　計	6,401	280	280	6,401

会費負担口数別（金額別）会員数

持口数	会員数	会費（年間）	持口数	会員数	会費（年間）
1	2,637	15,822,000	42	1	252,000
2	1,200	14,400,000	50	19	5,700,000
3	2,090	37,620,000	60	1	360,000
4	19	456,000	62	1	372,000
5	201	6,030,000	67	1	402,000
6	14	504,000	70	1	420,000
7	3	126,000	80	1	480,000
8	2	96,000	90	1	540,000
9	2	108,000	100	14	8,400,000
10	63	3,780,000	150	3	2,700,000
12	1	72,000	165	1	990,000
13	1	78,000	170	1	1,020,000
15	10	900,000	200	4	4,800,000
20	61	7,320,000	305	1	1,830,000
25	3	450,000	330	2	3,960,000
30	32	5,760,000	口数合計		21,326口
32	1	192,000	平均口数		3.33口
33	2	396,000	年間会費総額		127,956,000円
35	2	420,000			
40	5	1,200,000			

2 部　会

部会の名称、所属業種、所属部会員数

部会名	所属業種	所属部会員数
(1) 繊維	《商業》原糸、織物、呉服、服地、繊維二次製品、手芸、裁縫用品、その他繊維製品各販売 《工業》紡績、織布、縫製、メリヤス、製綿、製網、染色テント、その他繊維製品各製造	159
(2) 機械金属	《商業》機械工具、鋼材、鉄板、屑鉄、電気機械器具、ミシン、自転車（原付を含む）、その他機械金属製品各販売 《工業》農機具、陸用舶用内燃機、電気機械器具、自動車、同付属品、計量測定器各製造、鉄工、メッキ加工、鋳造、製缶、その他金属加工	469
(3) 食料品	《商業》菓子、パン、一般食料品、米穀、酒類、飲料、調味料、嗜好品、茶、青果物、鮮魚、食肉、水産加工品、その他食料品各販売 《工業》一般食料品、酒類、味噌、醤油、酢、ソース、砂糖、食用油、漬物、パン、菓子、水飴、乳製品、飲物各製造、精穀、製粉、製麺、製氷、その他食料品製造	413
(4) 大型店・雑貨	《商業》室内装飾品、小間物、袋物、アクセサリー類、書籍、文房具、紙、事務機器、金庫、書庫、計量器、貴金属、時計、眼鏡、写真機、楽器、レコード、運動具、釣道具、美術工芸品、生花、造花、神仏具、玩具、家庭雑貨（荒物、金物、陶磁器、漆器、ガラス器、台所用品）、履物（ゴム履物、靴、下駄、草履）各販売 《大型店》百貨店、量販店、総合商社、貿易商社 《建設資材》木材、材木、合板、竹材、建具、家具、表具、畳の製造加工並びに販売、ガラス、建築材料、土石製品、その他木製品各販売	442
(5) 化学･エネルギー	《商業》医薬品、化粧品、農薬、肥料、飼料、工業薬品、塗料、染料、医療衛生器具材料、ゴム、ビニール製品、酸素、その他化学製品各販売 《工業》農薬、肥料、化学薬品、化粧品製造、ゴム製品、製紙（含紙器製造） 《電気燃料》電気、ガス、石油、プロパンガス、薪炭、その他エネルギーに関する販売	203
(6) 金融・不動産	《金融》普通銀行、信託銀行、信用金庫、信用組合、組合金融機関、証券、損害保険、生命保険、保険代理 《不動産》不動産賃貸業、建売業、土地売買業、不動産仲介業、駐車場	424
(7) 運輸通信	旅客輸送、貨物輸送、倉庫、自動車、同関連品販売（レンタルを含む）並びに整備、電話加入権取引、同関連業務	379
(8) 観光	旅館、ホテル、食堂、レストラン、料理飲食店、喫茶店、バー、キャバレー、旅行斡旋	368
(9) 文化関連産業	新聞、放送、同関連産業、情報計算センター、ＯＡ関連機器、ソフトウエア開発、広告代理店、出版業、製本、印刷物加工業、その他印刷に伴うサービス業	368

部　会　名	所　　属　　業　　種	所属部会員数
⑽　建　設　業	土木建築工事、鉄骨、鉄筋、缶工事、タイル、ブロック工事、塗装工事、電気工事、通信工事、管工事、その他建設工事、設計	999
⑾　諸　　業	興行、遊技場、理容業、美容業、税務会計、法律･司法書士、クリーニング業、写真撮影、看板装飾、浴場業、洗張染物業、貸衣裳、興信所、清掃、貸金、質、医療、学校その他（他の部に属さないもの）	1,222

3　委員会

（～令和元年10月31日）

【常設委員会】

委員会名	委員数	主な審議（調査・研究）事項
運　営　委　員　会	16	商工会議所運営上、重要な事項。会員増強と財政基盤の拡充。国・自治体等に対する政策提言。商工会議所ビル運営の検討。創立140周年記念事業の計画策定。
中小企業振興委員会	19	中小・小規模事業者の経営支援。経営革新・開業支援。消費税対策。企業の社会的責任、働き方改革等の研究推進。マル経の利用促進。
まちづくり委員会	42	岡山市の中心市街地活性化と都市機能の見直しや、まちの魅力づくりの検討。コンベンション及び施設整備の推進。
都市交通委員会	20	中心市街地における回遊性向上のための都市内公共交通の利用促進。超小型モビリティや自転車（コミュニティサイクル）による移動の多様性の推進。路面電車岡山駅乗り入れに関する研究。
文化観光委員会	33	観光資源の魅力向上とエリアの整備支援。インバウンド観光の推進。宇喜多家・池田家の顕彰、フルーツパフェのまちづくり、こだわりの逸品「おかやま果実」の展開。岡山食文化研究会の運営。岡山ブランドの推進。
景観環境委員会	14	都市景観の保全とさくらみちの桜の保持。「旭川かわまちづくり計画」の推進と「ミズベリング」の開催。エネルギー問題への対応。
地方創生推進委員会	17	移住・定住の促進。岡山地域発展協議体等と連携した地域活性化の推進。地域医療連携法人への支援。ＥＳＤの推進。企業版ふるさと納税制度の検討。
ビジネス交流委員会	14	会員相互間の交流（ビジネス、親睦）の促進。地方拠点・近隣都市との経済交流。当所青年部・女性会との事業連携の検討実施。岡山武蔵倶楽部への支援。
人材育成委員会	17	若手経済人の育成支援と次世代を担う若者へのキャリア教育の推進。企業の人材確保に向けたマッチング。大学等教育機関との連携強化。

委員会名	委員数	主な審議（調査・研究）事項
国　際　委　員　会	12	米国・サンノゼ市との姉妹都市、姉妹会議所交流促進。韓国・富川市など岡山市と友好関係のある諸都市との友好交流。ミャンマーとの経済・友好交流。会員企業の海外展開や留学生の就職支援。
スポーツ支援委員会	19	ファジアーノ岡山、岡山シーガルズ等の県内スポーツの支援。スポーツ施設の充実とスポーツ環境（医療･指導者等）の整備。ＳＰＯＣ研究会との連携。
情　報　委　員　会	12	ＩＴ化による中小企業の生産性向上支援。ＩｏＴ、ＡＩなど第4次産業革命に向けた調査研究。ＩＴ経営力大賞の支援。広報ツールとしてのＳＮＳ活用研究。

【特別委員会】

委員会名	委員数	主な審議（調査・研究）事項
西大寺地域活性化特別委員会	14	西大寺地域の観光資源の活用と歴史的建造物の保存。西大寺会陽の実施支援。西大寺地域の商工業振興。

委員会組織改編

11月の議員任期の開始に伴い、第218回議員総会（11月1日）、第219回議員総会・第362回常議員会（12月6日）で14委員会の設置及び正副委員長の選任と委員の委嘱を決めた。

（令和元年12月６日～）

【常設委員会】

委員会名	委員数	主な審議（調査・研究）事項
運　営　委　員　会	22	商工会議所運営上、重要な事項。国・自治体等に対する政策提言。事務局員の資質向上。財政基盤の拡充。 ＜小委員会＞ ① 会員増強と財政基盤の拡充 ② 商工会議所ビル機能向上の検討（新ビル建設・耐震改修・改築・機能向上方策等） ③ 会議所議員選挙制度等の改革検討
中小企業振興委員会	26	中小・小規模事業者の経営支援。経営革新、創業支援、働き方改革、事業承継、生産性の向上、中小企業のＩＣＴ導入支援、ＩＴ経営力大賞の支援、人手不足対策、企業の海外進出支援、マル経融資の利用促進。岡山働き方改革推進支援センター運営支援。
まちづくり委員会	36	中心市街地活性化と都市機能の見直し、まちの魅力づくりの検討。コンベンション機能の充実、まちの賑わいづくりの検討。「2030年に向けたまちづくり提言」の具体化検討。

委員会名	委員数	主な審議（調査・研究）事項
都市交通委員会	22	中心市街地の回遊性向上のための公共交通の利用促進と整備検討。超小型モビリティや自転車（コミュニティサイクル）自動運転車など移動手段の多様性の検討。ＭａａＳの研究。ドローン活用研究。国道２号の渋滞緩和とＪＲ桃太郎線のＬＲＴ化の推進。
文化観光委員会	34	観光資源の魅力向上。インバウンド観光の推進。宇喜多家・池田家の顕彰。歴史・文化を生かした都市連携の推進。岡山食文化研究会の運営。ＭＩＣＥの推進。岡山ブランド委員会と連携した「おかやま食文化」の情報発信。
岡山ブランド委員会	18	農林水産業との連携による岡山ならではの岡山ブランドの構築。フルーツパフェの街おかやま、こだわりの逸品「おかやま果実」の展開。地産地消の推進。地元中小企業の農林水産業との連携推進。農業協同組合との協働による商品開発と販路開拓検討。
防災・ＢＣＰ推進委員会	18	企業のＢＣＰ策定推進と災害が発生した地域の復旧・復興支援の検討。南海トラフ地震や津波対応の情報提供。岡山商工会議所のＢＣＰの見直し。
ＳＤＧｓ・環境委員会	21	ＳＤＧｓの普及。瀬戸内海海洋汚染、海洋プラスチックごみ対策の推進。プラスチック・スマートの推進。CO_2排出量削減、水資源の涵養推進。「旭川かわまちづくり計画」の推進。ＣＬＴ・バイオマス発電活用研究。ＡＩ活用など新技術の導入による環境負荷対策の検討。
地方創生推進委員会	19	移住・定住の推進。岡山地域発展協議体等と連携した地域活性化の推進。アルベルゴ・ディフーゾの推進支援。地方創生インバウンド推進協議会、グリーンツーリズムの推進。医療ツーリズムの推進。
ビジネス交流委員会	11	会員相互の交流（ビジネス・親睦）当所青年部、女性会との事業連携の推進。会議所部会活動の活性化推進。岡山武蔵倶楽部活動支援。
人材育成委員会	11	若手経済人の育成支援。次世代を担う若者へのキャリア教育の推進。「生きる力、学びのその先へ」をテーマとした新学習指導要領（文部科学省）に基づく地域社会に開かれた教育活動への協力・支援。企業の人材確保に向けたマッチングの推進。大学コンソーシアム等との連携強化。生涯教育の推進。ももたろう・スタートアップカフェ運営支援。ＩＴ人材の確保と育成。「岡山県企業と大学との共同研究センター」運営協力。
国際委員会	12	姉妹都市・姉妹会議所との交流推進（サンノゼ市、富川市）。南オーストラリア州・アデレード市、ミャンマーとの継続的交流。ＪＥＴＲＯ、ＪＩＣＡとの連携による会員企業の海外展開やＡＭＤＡとの連携による海外支援活動の協力。留学生の就職・生活支援の検討。岡山空港国際路線開拓支援（東南アジア等）。
スポーツ支援委員会	15	ファジアーノ岡山、岡山シーガルズ等岡山県内スポーツクラブの支援。アリーナ、サッカー専用スタジアム等スポーツ施設の整備検討。岡山県内プロスポーツの育成支援とＳＰＯＣ研究会との連携。スマート・ベニューを生かしたまちづくりの研究。

委員会名	委員数	主な審議（調査・研究）事項
西大寺地域活性化委員会	13	西大寺地域の観光資源の活用と歴史的建造物の保存と活用支援。西大寺会陽、西大寺マラソンなどイベント開催支援。映画等ロケ地誘致（フィルムコミッション活動）の支援。アルベルゴ・ディフーゾの導入による五福通り活性化検討。犬島での芸術と文化を生かした「島づくり」検討。

2　特別会員

区　分	令和元年度末現在会員数
個　人	157
法　人	796
団　体	2
合　計	955

3　特定商工業者（平成31年４月１日現在）

	総　数	内　訳	
		会　員　数	非　会　員　数
特定商工業者数	7,141	2,642	4,499（1,573）

※（　）内は非会員のうち負担金納入済業者数

（付　記）

地区外転出、廃業等の特定商工業者数

基準日現在の特定商工業者数	地区外転出数	廃業等数	本社引揚数	令和元年度末特定商工業者数
7,141	21	160	2	6,958

4　役　員

1　令和２年3月31日現在の各役員の定数及び実数

区　分	定　数	実　数
会　頭	1人	1人
副会頭	4	4
副会頭に準ずる者	1	1
専務理事	1	1
常議員	36	36

区　分	定　数	実　数
監　　事	3	3
常務理事	(2人以内)	0
理　　事	3人以内	2

2 令和２年３月31日現在の氏名、企業の名称及び企業上の地位

(役職名)	(氏　名)	(企業の名称及び企業上の地位)
会　　頭	松　田　　久	両備ホールディングス株式会社取締役副会長
副 会 頭	石　井　清　裕	ネッツトヨタ岡山株式会社取締役社長
〃	梶　谷　俊　介	岡山トヨタ自動車株式会社取締役社長
〃	髙　谷　昌　宏	株式会社サンヨープレジャー取締役社長
〃	勝　矢　雅　一	カーツ株式会社取締役社長
〃	森　　健太郎	学校法人森教育学園副理事長
専務理事	髙　橋　邦　彰	岡山商工会議所専務理事
常 議 員	逢　澤　寛　人	アイサワ工業株式会社取締役社長
〃	浅　野　益　弘	浅野産業株式会社取締役社長
〃	荒　木　雷　太	株式会社荒木組取締役社長
〃	江　尻　博　子	株式会社岡山スポーツ会館取締役社長
〃	大　塚　祥　文	ライフォス株式会社取締役社長
〃	大　森　　實	昭和被服総業株式会社取締役社長
〃	小　川　　健	株式会社キョードー取締役社長
〃	尾　﨑　　茂	菅公学生服株式会社取締役社長
〃	瓦　谷　敏　彦	新生電機株式会社取締役社長
〃	桑　田　　茂	ＲＳＫ山陽放送株式会社代表取締役社長
〃	桑　田　真　治	おかやま信用金庫理事長
〃	近　藤　弦之介	弁護士法人太陽綜合法律事務所代表弁護士
〃	末　長　範　彦	岡山土地倉庫株式会社取締役社長
〃	髙　木　晶　悟	株式会社トマト銀行取締役社長
〃	武　田　浩　一	株式会社廣榮堂取締役社長
〃	千　原　行　喜	株式会社成通取締役社長
〃	寺　坂　幸　治	株式会社中国銀行代表取締役専務
〃	土　井　雅　人	テレビせとうち株式会社取締役社長
〃	中　静　敬一郎	岡山放送株式会社取締役社長
〃	中　島　基　善	ナカシマホールディングス株式会社取締役社長
〃	永　山　久　人	下津井電鉄株式会社取締役社長
〃	西　尾　源治郎	西尾総合印刷株式会社取締役社長
〃	新　田　顕一郎	株式会社フレシャン取締役社長
〃	野　田　好　信	株式会社デンショク代表取締役会長
〃	延　原　正　浩	株式会社マルシン物流取締役社長
〃	福　武　總一郎	株式会社ベネッセホールディングス名誉顧問
〃	福　武　義　修	福武観光株式会社取締役社長
〃	藤　原　恵　子	株式会社フジワラテクノアート取締役社長
〃	古　市　大　藏	株式会社トミヤコーポレーション代表取締役会長
〃	前　坂　匡　紀	協同組合岡山情報文化研究所理事長
〃	松　尾　雅　卿	吉備システム株式会社取締役社長

〃　　　　松　岡　　　徹　旭電業株式会社取締役社長
〃　　　　松　田　正　己　株式会社山陽新聞社取締役社長
〃　　　　安　井　　　久　株式会社大和鉄工所取締役社長
〃　　　　若　林　昭　吾　株式会社三好野本店取締役社長
〃　　　　渡　邉　育　正　日進ゴム株式会社取締役社長
監　　事　岡　崎　正　裕　岡崎運送株式会社取締役社長
〃　　　　岡　本　典　久　ライト電業株式会社取締役社長
〃　　　　野　口　裕　年　株式会社野口商店代表取締役会長
理　　事　鶴　岡　良　孝
〃　　　　須々木　敏　彦

5　議　員

1　令和２年３月31日現在の定数及び実数

区　　分	定　　数	実　　数
１　号　議　員	56人	56人
２　号　議　員	38	38
３　号　議　員	16	16
合　　　計	110	110

2　令和２年３月31日現在の各号議員の氏名、企業の名称及び企業上の地位

１号議員

（氏　　名）　（企業の名称及び企業上の地位）
逢　澤　寛　人　アイサワ工業株式会社取締役社長
安　藤　　　喬　日本カバヤ・オハヨーホールディングス株式会社取締役副社長
石　井　清　裕　ネッツトヨタ岡山株式会社取締役社長
岩　坪　誠次郎　日宝綜合製本株式会社取締役社長
江　尻　博　子　株式会社岡山スポーツ会館取締役社長
大　坂　哲　也　株式会社両備リソラ取締役
大　塚　祥　文　ライフォス株式会社取締役社長
大　森　　　實　昭和被服総業株式会社取締役社長
岡　﨑　達　也　岡山ガス株式会社取締役社長
岡　﨑　　　登　株式会社レイ取締役
岡　崎　正　裕　岡崎運送株式会社取締役社長
岡　田　拓　士　株式会社源吉兆庵代表取締役会長
岡　本　典　久　ライト電業株式会社取締役社長
小　川　　　健　株式会社キョードー取締役社長
奥　田　　　宏　オージー技研株式会社取締役社長
尾　﨑　　　茂　菅公学生服株式会社取締役社長
小　野　大　輔　イオンモール株式会社イオンモール岡山ゼネラルマネージャー
加　計　孝太郎　学校法人加計学園理事長
梶　原　康　彦　梶原乳業株式会社取締役社長
勝　矢　雅　一　カーツ株式会社取締役社長

河　﨑　修　一	株式会社ドコモＣＳ中国岡山支店支店長
川　本　　　洋	税理士法人パートナーズ代表社員
窪　田　健太郎	ライフデザイン・カバヤ株式会社専務取締役
黒　瀬　仁　志	山陽ヤナセ株式会社取締役社長
黒　田　季　之	株式会社ブックス取締役社長
小　林　裕　彦	小林裕彦法律事務所所長
近　藤　知　之	株式会社トンボ取締役社長
髙　田　聖　次	株式会社木村建築設計事務所取締役社長
武　田　浩　一	株式会社廣榮堂取締役社長
田　中　一　宏	税理士法人田中会計税務事務所代表社員
坪　井　隆　志	岡山ヤクルト販売株式会社取締役社長
徳　山　靖　彦	株式会社徳山電機製作所取締役社長
中　島　義　雄	帝人ナカシマメディカル株式会社代表取締役会長
永　山　久　夫	岡山プラザホテル株式会社取締役社長
新　田　顕一郎	株式会社フレシャン取締役社長
延　原　寛　紀	新光運輸株式会社取締役社長
延　原　正　浩	株式会社マルシン物流取締役社長
服　部　俊　也	服部興業株式会社取締役社長
治　山　正　史	株式会社はるやまホールディングス取締役社長
藤　田　康　史	富士ゼロックス岡山株式会社取締役社長
柾　本　健太郎	丸正製粉株式会社取締役社長
松　尾　雅　卿	吉備システム株式会社取締役社長
松　岡　　　徹	旭電業株式会社取締役社長
松　田　　　久	両備ホールディングス株式会社取締役副会長
三　宅　健　夫	株式会社両備システムズ代表取締役副社長
向　井　常　明	ユニック中四国販売株式会社取締役社長
室　賀　康　史	室賀ネジ機工株式会社取締役社長
安　井　　　久	株式会社大和鉄工所取締役社長
安　原　宗一郎	大紀産業株式会社取締役社長
安　場　直　樹	株式会社林原取締役社長
山　川　昌　夫	研精堂印刷株式会社取締役社長
山　﨑　博　文	有限会社ジャパン・ネットワークシステムズ取締役社長
山　下　和　也	山下産業株式会社取締役社長
山　田　周　二	株式会社岡山髙島屋取締役社長
吉　村　武　大	備前自動車岡山教習所代表
米　田　光　雄	株式会社ウッディヨネダ取締役社長

２号議員

浅　野　益　弘	浅野産業株式会社取締役社長
荒　木　雷　太	株式会社荒木組取締役社長
井　尻　昭　夫	学校法人吉備学園理事長
伊　藤　大　介	アクサ生命保険株式会社岡山支社支社長
江　國　成　基	株式会社天満屋取締役社長
貝　畑　拓　哉	株式会社カイタックホールディングス取締役
梶　谷　周　平	株式会社岡山木村屋取締役社長
梶　谷　俊　介	岡山トヨタ自動車株式会社取締役社長
瓦　谷　敏　彦	新生電機株式会社取締役社長
国　富　檀　雄	国富檀雄税理士事務所所長

桑　田　真　治	おかやま信用金庫理事長
近　藤　弦之介	弁護士法人太陽綜合法律事務所代表弁護士
榊　原　　　敬	社会医療法人社団十全会心臓病センター榊原病院理事長
佐　藤　好　英	株式会社佐藤組取締役社長
髙　谷　昌　宏	株式会社サンヨープレジャー取締役社長
立　花　隆　央	株式会社ストライプインターナショナル取締役社長
田　中　信　行	さんもく工業株式会社取締役社長
千　原　行　喜	株式会社成通取締役社長
同　前　裕一朗	岡山中央魚市株式会社取締役社長
中　島　基　善	ナカシマホールディングス株式会社取締役社長
永　山　久仁彦	下電開発株式会社取締役社長
永　山　久　人	下津井電鉄株式会社取締役社長
奈　倉　宏　治	株式会社ホテルグランヴィア岡山取締役社長
西　尾　源治郎	西尾総合印刷株式会社取締役社長
根　木　克　己	株式会社システムタイズ取締役社長
野　口　裕　年	株式会社野口商店代表取締役会長
野　田　好　信	株式会社デンショク代表取締役会長
長谷川　　　誠	岡山市商店会連合会会長
蜂　谷　泰　祐	蜂谷工業株式会社取締役社長
福　武　義　修	福武観光株式会社取締役社長
藤　原　恵　子	株式会社フジワラテクノアート取締役社長
村　社　　　勝	株式会社三幸工務店取締役社長
森　　　健太郎	学校法人森教育学園副理事長
安　原　　　晃	岡山県貨物運送株式会社代表取締役会長
吉　田　大　助	株式会社ビザビ取締役社長
吉　永　教　幸	三輝建設株式会社取締役社長
若　林　昭　吾	株式会社三好野本店取締役社長
渡　邉　育　正	日進ゴム株式会社取締役社長

３号議員

有　田　泰　弘	西日本旅客鉄道株式会社岡山支社執行役員岡山支社長
大　本　万　平	株式会社大本組取締役社長
岡　部　恵　二	中国電力株式会社岡山支社執行役員岡山支社長
桑　田　　　茂	ＲＳＫ山陽放送株式会社代表取締役社長
小　原　則　行	日本エクスラン工業株式会社西大寺工場工場長
末　長　範　彦	岡山土地倉庫株式会社取締役社長
染　谷　英　明	株式会社商工組合中央金庫岡山支店支店長
髙　木　晶　悟	株式会社トマト銀行取締役社長
寺　坂　幸　治	株式会社中国銀行代表取締役専務
土　井　雅　人	テレビせとうち株式会社取締役社長
中　静　敬一郎	岡山放送株式会社取締役社長
西　谷　紀　彦	西日本電信電話株式会社岡山支店支店長
福　武　總一郎	株式会社ベネッセホールディングス名誉顧問
古　市　大　藏	株式会社トミヤコーポレーション代表取締役会長
前　坂　匡　紀	協同組合岡山情報文化研究所理事長
松　田　正　己	株式会社山陽新聞社取締役社長

6　委員長等

（～令和元年10月31日）

○運営委員会

委 員 長	古　市　大　藏	（株式会社トミヤコーポレーション代表取締役会長）
副委員長	野　田　好　信	（株式会社デンショク代表取締役会長）

○中小企業振興委員会

委 員 長	西　尾　源治郎	（西尾総合印刷株式会社取締役社長）
副委員長	岩　坪　誠次郎	（日宝綜合製本株式会社取締役社長）
副委員長	田　中　一　宏	（税理士法人田中会計税務事務所代表社員）
担当副会頭	梶　谷　俊　介	（岡山トヨタ自動車株式会社取締役社長）

○まちづくり委員会

委 員 長	梶　原　康　彦	（梶原乳業株式会社取締役社長）
副委員長	桑　田　真　治	（おかやま信用金庫理事長）
副委員長	服　部　俊　也	（服部興業株式会社取締役社長）
担当副会頭	髙　谷　昌　宏	（株式会社サンヨープレジャー取締役社長）

○都市交通委員会

委 員 長	若　林　昭　吾	（株式会社三好野本店取締役社長）
副委員長	永　山　久　人	（下津井電鉄株式会社取締役社長）
副委員長	有　田　泰　弘	（西日本旅客鉄道株式会社岡山支社執行役員岡山支社長）
担当副会頭	髙　谷　昌　宏	（株式会社サンヨープレジャー取締役社長）

○文化観光委員会

委 員 長	大　森　　　實	（昭和被服総業株式会社取締役社長）
副委員長	大　塚　祥　文	（ライフォス株式会社取締役社長）
副委員長	花　房　昌　男	（株式会社岡山丸果取締役社長）
副委員長	安　原　宗一郎	（大紀産業株式会社取締役社長）
担当副会頭	石　井　清　裕	（ネッツトヨタ岡山株式会社取締役社長）

○景観環境委員会

委 員 長	黒　瀬　仁　志	（山陽ヤナセ株式会社取締役社長）
副委員長	岡　崎　正　裕	（岡崎運送株式会社取締役社長）
副委員長	福　武　義　修	（福武観光株式会社取締役社長）
担当副会頭	石　井　清　裕	（ネッツトヨタ岡山株式会社取締役社長）

○地方創生推進委員会

委 員 長	髙　木　晶　悟	（株式会社トマト銀行取締役社長）
副委員長	勝　矢　雅　一	（カーツ株式会社取締役社長）
副委員長	染　谷　英　明	（株式会社商工組合中央金庫岡山支店支店長）
担当副会頭	梶　谷　俊　介	（岡山トヨタ自動車株式会社取締役社長）

○ビジネス交流委員会

委 員 長	田　中　信　行	（さんもく工業株式会社取締役社長）
副委員長	向　井　常　明	（ユニック中四国販売株式会社取締役社長）
副委員長	河　﨑　修　一	（株式会社ドコモＣＳ中国岡山支店支店長）
担当副会頭	髙　谷　昌　宏	（株式会社サンヨープレジャー取締役社長）

○人材育成委員会

委 員 長	黒　田　季　之	（株式会社ブックス取締役社長）

副委員長　尾﨑　茂　(菅公学生服株式会社取締役社長)
副委員長　吉田大助　(株式会社ビザビ取締役社長)
担当副会頭　梶谷俊介　(岡山トヨタ自動車株式会社取締役社長)

○国際委員会

委員長　森　健太郎　(学校法人森教育学園副理事長)
副委員長　岡本典久　(ライト電業株式会社取締役社長)
副委員長　永山久夫　(岡山プラザホテル株式会社取締役社長)
担当副会頭　中島基善　(ナカシマホールディングス株式会社取締役社長)

○スポーツ支援委員会

委員長　延原正浩　(株式会社マルシン物流取締役社長)
副委員長　江尻博子　(株式会社岡山スポーツ会館取締役社長)
担当副会頭　石井清裕　(ネッツトヨタ岡山株式会社取締役社長)

○情報委員会

委員長　根木克己　(株式会社システムタイズ取締役社長)
副委員長　新田顕一郎　(株式会社フレシャン取締役社長)
副委員長　藤田康史　(富士ゼロックス岡山株式会社取締役社長)
担当副会頭　中島基善　(ナカシマホールディングス株式会社取締役社長)

○西大寺地域活性化特別委員会

委員長　米田光雄　(株式会社ウッディヨネダ取締役社長)
副委員長　徳山靖彦　(株式会社徳山電機製作所取締役社長)
副委員長　野口裕年　(株式会社野口商店代表取締役会長)
担当副会頭　中島基善　(ナカシマホールディングス株式会社取締役社長)

(令和元年12月６日～)

○運営委員会

委員長　中島基善　(ナカシマホールディングス株式会社取締役社長)
副委員長　若林昭吾　(株式会社三好野本店取締役社長)

会員増強と財政基盤の拡充小委員会

委員長　髙木晶悟　(株式会社トマト銀行取締役社長)

商工会議所ビル機能向上の検討小委員会

委員長　桑田真治　(おかやま信用金庫理事長)

会議所議員選挙制度等の改革検討小委員会

委員長　西尾源治郎　(西尾総合印刷株式会社取締役社長)

○中小企業振興委員会

委員長　根木克己　(株式会社システムタイズ取締役社長)
副委員長　小川　健　(株式会社キョードー取締役社長)
副委員長　西尾源治郎　(西尾総合印刷株式会社取締役社長)
担当副会頭　勝矢雅一　(カーツ株式会社取締役社長)

○まちづくり委員会

委員長　梶原康彦　(梶原乳業株式会社取締役社長)
副委員長　梶谷周平　(株式会社岡山木村屋取締役社長)
副委員長　髙田聖次　(株式会社木村建築設計事務所取締役社長)
担当副会頭　髙谷昌宏　(株式会社サンヨープレジャー取締役社長)

○都市交通委員会

委 員 長	黒　瀬　仁　志	(山陽ヤナセ株式会社取締役社長)
副委員長	永　山　久　人	(下津井電鉄株式会社取締役社長)
副委員長	三　宅　健　夫	(株式会社両備システムズ代表取締役副社長)
担当副会頭	髙　谷　昌　宏	(株式会社サンヨープレジャー取締役社長)

○文化観光委員会

委 員 長	安　原　宗一郎	(大紀産業株式会社取締役社長)
副委員長	大　塚　祥　文	(ライフォス株式会社取締役社長)
副委員長	大　森　　　實	(昭和被服総業株式会社取締役社長)
担当副会頭	石　井　清　裕	(ネッツトヨタ岡山株式会社取締役社長)

○岡山ブランド委員会

委 員 長	千　原　行　喜	(株式会社成通取締役社長)
副委員長	同　前　裕一朗	(岡山中央魚市株式会社取締役社長)
担当副会頭	石　井　清　裕	(ネッツトヨタ岡山株式会社取締役社長)

○防災・ＢＣＰ推進委員会

委 員 長	室　賀　康　史	(室賀ネジ機工株式会社取締役社長)
副委員長	服　部　俊　也	(服部興業株式会社取締役社長)
担当副会頭	勝　矢　雅　一	(カーツ株式会社取締役社長)

○ＳＤＧｓ・環境委員会

委 員 長	逢　澤　寛　人	(アイサワ工業株式会社取締役社長)
副委員長	土　井　雅　人	(テレビせとうち株式会社取締役社長)
副委員長	中　静　敬一郎	(岡山放送株式会社取締役社長)
担当副会頭	梶　谷　俊　介	(岡山トヨタ自動車株式会社取締役社長)

○地方創生推進委員会

委 員 長	吉　田　大　助	(株式会社ビザビ取締役社長)
副委員長	小　林　裕　彦	(小林裕彦法律事務所所長)
担当副会頭	石　井　清　裕	(ネッツトヨタ岡山株式会社取締役社長)

○ビジネス交流委員会

委 員 長	向　井　常　明	(ユニック中四国販売株式会社取締役社長)
副委員長	川　本　　　洋	(税理士法人パートナーズ代表社員)
担当副会頭	髙　谷　昌　宏	(株式会社サンヨープレジャー取締役社長)

○人材育成委員会

委 員 長	黒　田　季　之	(株式会社ブックス取締役社長)
副委員長	安　場　直　樹	(株式会社林原取締役社長)
担当副会頭	梶　谷　俊　介	(岡山トヨタ自動車株式会社取締役社長)

○国際委員会

委 員 長	吉　村　武　大	(備前自動車岡山教習所代表)
副委員長	岡　本　典　久	(ライト電業株式会社取締役社長)
担当副会頭	森　　　健太郎	(学校法人森教育学園副理事長)

○スポーツ支援委員会

委 員 長	延　原　正　浩	(株式会社マルシン物流取締役社長)
副委員長	江　尻　博　子	(株式会社岡山スポーツ会館取締役社長)
担当副会頭	梶　谷　俊　介	(岡山トヨタ自動車株式会社取締役社長)

○西大寺地域活性化委員会

委員長	米田光雄	（株式会社ウッディヨネダ取締役社長）
副委員長	徳山靖彦	（株式会社徳山電機製作所取締役社長）
副委員長	野口裕年	（株式会社野口商店代表取締役会長）
副委員長	延原寛紀	（新光運輸株式会社取締役社長）
特別顧問	大森　實	（昭和被服総業株式会社取締役社長）
担当副会頭	森　健太郎	（学校法人森教育学園副理事長）

7　青年部・女性会（令和２年３月31日現在）

○岡山商工会議所青年部

会長	仁戸田昌典	（オーニット株式会社代表取締役）
副会長	光森敬祐	（株式会社テイクス代表取締役）
〃	水口　彰	（株式会社城西設計代表取締役）
〃	浜田育代	（株式会社掛谷建設代表取締役）
〃	太田記生	（ＩＴプラン株式会社代表取締役）
〃	木下聖士	（株式会社暁工業代表取締役）
〃	小川大志	（公協産業株式会社代表取締役）

○岡山商工会議所女性会

会長	髙田美紀子	（株式会社ＭＡＳＡＹＡ顧問）
副会長	波夛清美	（株式会社冨士麺ず工房取締役）
〃	角南元子	（有限会社スナミ製作所取締役）
〃	千田　恵	（株式会社武田製玉部取締役）
〃	木下育子	（新日本サービス有限会社取締役社長）

8　顧問・参与（令和２年３月31日現在）

○顧　問

岡山県知事	伊原木隆太
岡山市長	大森雅夫
岡山県議会議長	蓮岡靖之
岡山市議会議長	浦上雅彦
国立大学法人岡山大学学長	槇野博史
日本銀行岡山支店長	鈴木公一郎
岡山県経済団体連絡協議会座長	中島　博
一般社団法人岡山県銀行協会会長	加藤貞則
岡山県中小企業団体中央会会長	書田眞三
岡山県商工会連合会会長	金谷征正
岡山県農業協同組合中央会会長	青江伯夫
株式会社日本デザインセンター代表取締役社長	原　研哉
	髙谷茂男

劔持　一
徳山武士
服部弘平
木谷忠義

○参　与

岡山県産業労働部長	小林健二
岡山市産業観光局長	赤坂　隆
国立大学法人岡山大学理事	高橋香代
独立行政法人日本貿易振興機構岡山貿易情報センター所長	奥井浩平

Ⅲ　選挙及び選任

議員の任期が令和元年10月31日で終了するため、令和元年９月～10月にかけて下記のとおり選挙選任を行い、次期議員110名を決めた。

＜議員選挙管理委員会＞

委員長	足羽憲治
委員長代理	歳森　宏
委員	狩谷浩範
委員	川口正子
委員	髙橋邦彰

1　1号議員（定数56名）

令和元年10月３日（木）に投票を本所１階会議室で実施し、次の56名の当選を決めた。

（50音順）

〔氏名または名称〕	〔住所または所在地〕
アイサワ工業株式会社	岡山市北区表町１丁目５－１
旭電業株式会社	岡山市南区西市433－４
イオンモール株式会社イオンモール岡山	岡山市北区下石井１丁目２－１
ウエストジャパン興業株式会社	岡山市中区清水418
株式会社ウッディヨネダ	岡山市東区金岡西町55－２
オージー技研株式会社	岡山市中区海吉1835－７
岡崎運送株式会社	岡山市東区西幸西316－４
岡山ガス株式会社	岡山市中区桜橋２丁目１－１
株式会社岡山スポーツ会館	岡山市北区絵図町１－50
株式会社岡山髙島屋	岡山市北区本町６－40
岡山プラザホテル株式会社	岡山市中区浜２丁目３－12
岡山ヤクルト販売株式会社	岡山市北区津倉町１丁目２－１
カーツ株式会社	岡山市東区西大寺五明387－１
学校法人加計学園	岡山市北区理大町１－１
梶原乳業株式会社	岡山市北区玉柏277
菅公学生服株式会社	岡山市北区駅元町15－１
吉備システム株式会社	岡山市北区国体町１－５
株式会社木村建築設計事務所	岡山市北区野田３丁目18－20
株式会社キョードー	岡山市東区宍甘370
研精堂印刷株式会社	岡山市北区高柳東町10－30
株式会社廣榮堂	岡山市中区藤原60
小林裕彦法律事務所	岡山市北区弓之町２－15弓之町シティセンタービル６階
山陽ヤナセ株式会社	岡山市東区鉄316
有限会社ジャパン・ネットワークシステムズ	岡山市北区富町２丁目４－４

昭和被服総業株式会社	岡山市東区西大寺中３丁目16－38
新光運輸株式会社	岡山市東区西大寺川口488－１
大紀産業株式会社	岡山市北区清心町３－３
株式会社大和鉄工所	岡山市東区金岡西町1108－２
税理士法人田中会計税務事務所	岡山市北区表町１丁目10－32
帝人ナカシマメディカル株式会社	岡山市北区中島田町２丁目３－19
株式会社徳山電機製作所	岡山市東区九蟠1119
株式会社ドコモＣＳ中国岡山支店	岡山市北区東古松１丁目11－20
株式会社トンボ	岡山市北区厚生町２丁目２－９
日宝綜合製本株式会社	岡山市中区今在家197－１
日本カバヤ・オハヨーホールディングス株式会社	岡山市北区駅元町１－４
ネッツトヨタ岡山株式会社	岡山市南区泉田１丁目３－６
税理士法人パートナーズ	岡山市北区下中野1222－９
服部興業株式会社	岡山市中区倉田625
株式会社林原	岡山市北区下石井１丁目１－３
株式会社はるやまホールディングス	岡山市北区表町１丁目２－３
富士ゼロックス岡山株式会社	岡山市北区今４丁目14－26
株式会社ブックス	岡山市北区駅前町１丁目９－15
株式会社フレシャン	岡山市北区中山下１丁目10－10新田ビル７階
丸正製粉株式会社	岡山市南区築港元町７－30
株式会社マルシン物流	岡山市北区田町１丁目１－１
株式会社源吉兆庵	岡山市北区幸町７－28
室賀ネジ機工株式会社	岡山市北区中島田町２丁目１－13－１
山下産業株式会社	岡山市東区西大寺中野105
ユニック中四国販売株式会社	岡山市北区今保192－５
ライト電業株式会社	岡山市南区芳泉２丁目２－32
ライフォス株式会社	岡山市北区神田町２丁目１－25
ライフデザイン・カバヤ株式会社	岡山市北区中仙道２丁目９－11
株式会社両備システムズ	岡山市南区豊成２丁目７－16
両備ホールディングス株式会社	岡山市北区錦町６－１
株式会社両備リソラ	岡山市北区蕃山町３－７両備蕃山町ビル６階
株式会社レイ	岡山市北区駅元町18－９

２　２号議員（定数38名）

２号議員選任のための各部会会議を令和元年９月４日（水）・５日（木）に本所３階会議室で開催し、次のとおり選任を行った。

（部会順、順不同）

〔部会名〕	〔氏名または名称〕	〔住所または所在地〕
繊維部会	株式会社カイタックホールディングス	岡山市北区昭和町３－12
〃	株式会社ストライプインターナショナル	岡山市北区幸町２－８
機械金属部会	株式会社フジワラテクノアート	岡山市北区国体町４－30
〃	新生電機株式会社	岡山市南区新福１丁目５－６
〃	ナカシマホールディングス株式会社	岡山市北区中島田町２丁目３－19

食　料　品　部　会	株式会社岡山木村屋	岡山市北区厚生町３丁目１－20
〃	岡山中央魚市株式会社	岡山市南区市場１丁目１
〃	株式会社野口商店	岡山市東区西大寺中３丁目20－13
大型店・雑貨部会	株式会社天満屋	岡山市北区表町２丁目１－１
〃	株式会社サンヨープレジャー	岡山市北区奉還町２丁目13－４
〃	さんもく工業株式会社	岡山市南区海岸通２丁目６－３
化学・エネルギー部会	浅野産業株式会社	岡山市北区南中央町12－16
〃	日進ゴム株式会社	岡山市北区今８丁目16－17
金融・不動産部会	下電開発株式会社	岡山市北区野田３丁目16－１
〃	おかやま信用金庫	岡山市北区柳町１丁目11－21
〃	アクサ生命保険株式会社岡山支社	岡山市北区厚生町３丁目１－15
運　輸　通　信　部　会	岡山県貨物運送株式会社	岡山市北区清心町４－31
〃	下津井電鉄株式会社	岡山市北区大元駅前３－61
〃	岡山トヨタ自動車株式会社	岡山市北区大供３丁目２－12
観　光　部　会	株式会社三好野本店	岡山市中区桑野131－６
〃	株式会社ホテルグランヴィア岡山	岡山市北区駅元町１－５
文化関連産業部会	西尾総合印刷株式会社	岡山市北区駅前町２丁目５－13
〃	株式会社ビザビ	岡山市北区内山下１丁目３－１
〃	株式会社システムタイズ	岡山市北区下中野318－110
建　設　部　会	株式会社三幸工務店	岡山市北区柳町１丁目12－１
〃	株式会社荒木組	岡山市北区天瀬４－33
〃	株式会社佐藤組	岡山市中区原尾島２丁目３－２
〃	蜂谷工業株式会社	岡山市北区鹿田町１丁目３－16
〃	三輝建設株式会社	岡山市東区正儀3720
諸　業　部　会	福武観光株式会社	岡山市北区駅前町１丁目６－１
〃	株式会社デンショク	岡山市中区桑野516－８
〃	弁護士法人太陽綜合法律事務所	岡山市北区本町６－36
〃	社会医療法人社団十全会心臓病センター榊原病院	岡山市北区中井町２丁目５－１
〃	岡山市商店会連合会	岡山市北区大供１丁目１－１
〃	国富櫑雄税理士事務所	岡山市北区富田町１丁目９－19
〃	株式会社成通	岡山市北区駅前町１丁目１－１
〃	学校法人森教育学園	岡山市東区西大寺上１丁目19－19
〃	学校法人吉備学園	岡山市北区津島京町２丁目10－１

③　３号議員（定数16名）

３号議員選任のための議員協議会を令和元年10月８日（火）、１号議員並びに２号議員出席のもと本所４階会議室で開催し、次の16名を選任した。

（50音順）

〔氏名または名称〕	〔住所または所在地〕
株式会社大本組	岡山市北区内山下１丁目１－13
協同組合岡山情報文化研究所	岡山市北区内山下１丁目３－１
岡山土地倉庫株式会社	岡山市東区光津700
岡山放送株式会社	岡山市北区学南町３丁目２－１

株式会社山陽新聞社	岡山市北区柳町２丁目１－１
ＲＳＫ山陽放送株式会社	岡山市北区丸の内２丁目１－３
株式会社商工組合中央金庫岡山支店	岡山市北区蕃山町４－１
株式会社中国銀行	岡山市北区丸の内１丁目15－20
中国電力株式会社岡山支社	岡山市北区内山下１丁目11－１
テレビせとうち株式会社	岡山市北区柳町２丁目１－１
株式会社トマト銀行	岡山市北区番町２丁目３－４
株式会社トミヤコーポレーション	岡山市北区表町２丁目２－83
西日本電信電話株式会社岡山支店	岡山市北区中山下２丁目１－90
西日本旅客鉄道株式会社岡山支社	岡山市北区駅前町２丁目１－７
日本エクスラン工業株式会社西大寺工場	岡山市東区金岡東町３丁目３－１
株式会社ベネッセホールディングス	岡山市北区南方３丁目７－17

４　岡山商工会議所議員選挙管理委員会

第１回議員選挙管理委員会

日　時　平成31年４月９日（火）　午前11時
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　10名
議　題
　１．委員長、委員長代理の選任について
　２．委員会事務局長の任命について
　３．議員選挙・選任日程（案）について

第２回議員選挙管理委員会

日　時　令和元年８月16日（金）　午前11時30分
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　10名
議　題
　１．２号議員部会別割当数（案）について
　２．２号議員選任日程（案）について
　３．１号議員選挙の投票時間（案）について
　４．今後の議員選挙選任日程について

第３回議員選挙管理委員会

日　時　令和元年９月27日（金）　午後４時
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　10名
議　題
　１．１号議員選挙立候補者の認定について
　２．１号議員選挙投票・開票について
　３．１号議員選挙立会人について

5　３号議員選任のための議員協議会

日　時　令和元年10月８日（火）　午後３時30分

会　場　岡山商工会議所本所４階会議室

出席者　33名

議　題

1．３号議員の選任について

6　議員当選証書の授与式

日　時　令和元年11月１日（金）　午前10時30分

会　場　岡山商工会議所本所４階会議室

出席者　64名

内　容　足羽憲治選挙管理委員会委員長から、当選した議員に当選証書を授与した。

Ⅳ　事　務　局

1　事務局の機構

各部課の名称及び所掌事務の概要

部課名		所掌事務の概要
総務部	総務課	文書の収受、発送、整理、保管に関する事項並びに各課の連絡調整と議員、役員、顧問、参与及び職員に関する事項並びに会議所に所属する土地、建物及び施設の維持管理、営繕並びに貸室、貸会議室等の運用に関する事項を主要業務とする。
	経理課	現金、預金及び有価証券の出納、保管に関する事項並びに会計帳簿の整理、保管を主要業務とする。
事業推進部	企画推進課	地域産業経済、企業経営に関する調査研究及び各種の統計調査並びに新規事業の企画立案に関する事項並びに会議所会報の編集、刊行並びに図書資料の収集、保管及び情報の提供サービスに関する事項並びに都市問題、都市交通、各種検定試験及びその他技能向上のための競技会に関する事項を主要業務とする。
	会員サービス課	会員の募集、会員組織の強化並びに会費の調整、徴収並びに特定商工業者の法定台帳の作成・管理、会員事業所従業員の表彰・親睦、共済制度の普及促進に関する事項を主要業務とする。
	地域振興課	産業技術、産業教育の振興、国際経済交流、講習会等の開催、貿易証明他各種証明に関する事項並びに観光物産、まつりの振興、環境問題に関する事項を主要業務とする。
中小企業支援部	経営支援課	中小企業者特に小規模事業者に対する相談指導を行うため、税務経理に関する事項並びに商工経営の改善合理化に関する事項、労働福祉対策の普及指導に関する事項、労働保険の普及と事務組合の運営に関する事項、社会保険の相談指導に関する事項を主要業務とする。
	金融支援課	制度融資に関する事項、小企業等経営改善資金の融資の審査及び推せんに関する事項、創業・事業承継に関する事項を主要業務とする。
	専門指導センター	専門分野別・業種別問題等にかかる専門的相談指導、経営革新・販路拡大に関する事項、産学官連携に関する事項を主要業務とする。
西大寺支所	総務企画課	西大寺地区の会員サービス、地域振興に関する事項並びに支所の土地、建物及び施設の維持管理、貸室、貸会議室の運用に関する事項を主要業務とする。
	中小企業振興課	西大寺地区の経営改善普及事業全般に関する事項を主要業務とする。

2 事務局役職員

A 主な役職員の役職、氏名（令和２年３月31日現在）

専務理事	髙　橋　邦　彰
理事、事務局長、事業推進部長	鶴　岡　良　孝
理事	須々木　敏　彦
事務局参与	堤　　修　治
総務部長、経理課長	小　川　達　夫
中小企業支援部長、中小企業支援部センター長	吉　田　陽　一
総務部次長、総務課長	藤　原　裕　久
事業推進部次長、企画推進課長	小　山　恵　子
事業推進部次長、会員サービス課長	黒　﨑　良　子
中小企業支援部次長、経営支援課長	山　形　章　弘
西大寺支所長、西大寺支所総務企画課長	内　田　　薫
事業推進部地域振興課長	岡　﨑　知　博
中小企業支援部金融支援課長	枝　　純一郎
西大寺支所中小企業振興課長	松　岡　幸　司
総務部総務課長補佐	三　好　仁　美
総務部総務課長補佐	妹　尾　　悟
総務部経理課長補佐	槇　原　朋　子
事業推進部企画推進課長補佐	合　田　有　希
事業推進部会員サービス課長補佐	高　木　久　志
事業推進部地域振興課長補佐	難　波　武　典
中小企業支援部金融支援課長補佐	髙　矢　久　史
中小企業支援部専門指導センター課長補佐	古　矢　博　嗣
中小企業支援部専門指導センター課長補佐	川　口　公　平

B 職員数（令和２年３月31日現在）

区　分	専任職員	経営指導員	補　助　員	専門経営指導員	記帳専任職員	計
男	5人	12人	4人	3人	0人	24人
女	13	4	1	0	1	19
計	18	16	5	3	1	43

Ⅴ　庶　務

1　文　書

令和元年度中の文書の発信・受信は次のとおり。

A　発信数　332,676通

B　受信数　135,581通

2　表彰・受章

A．表　彰

令和元年６月26日（水）開催の第114回通常議員総会において次のとおり当所表彰規則に基づく該当者の表彰を行った。（敬称略）

⑴　規則第２条該当者（在職10年以上議員関係）

〇30年以上

新　田　顕一郎

〇25年以上

千　原　行　喜

〇20年以上

松　田　　　久

〇10年以上

柾　本　健太郎

⑵　規則第５条該当者（勤続10年以上職員関係）

〇20年以上

合　田　有　希

〇10年以上

妹　尾　　　悟

古　矢　博　嗣

B．受　章

令和元年度中の役員、議員の勲章、国家褒章の受章者は次のとおり。（敬称略）

旭日中綬章

井　尻　昭　夫

3　慶弔その他（主なもの）

平成31年４月８日（月）　ＯＨＫ岡山放送開局50周年記念感謝の集いに松田会頭並びに石井副会頭、梶谷副会頭、髙谷副会頭、髙橋専務理事出席

	４月25日（木）	瀬戸内国際芸術祭2019レセプションに髙橋専務理事出席
	４月26日（金）	「岡山京橋クルーズ」出航式に松田会頭並びに髙橋専務理事、須々木理事出席
令和元年	５月19日（日）	岡山大学創立70周年記念式典及び祝賀会に松田会頭出席
	６月１日（土）	岡山市政令指定都市移行10周年・市制施行130周年記念式典に松田会頭出席
	６月10日（月）	岡山シーガルズ20周年感謝会に松田会頭並びに鶴岡理事出席
	８月17日（土）	長﨑信行氏旭日小綬章受章を祝う会に松田会頭並びに髙橋専務理事出席
	８月28日（水）	㈻森教育学園創立60周年記念式典に髙橋専務理事出席
	８月31日（土）	井尻昭夫先生旭日中綬章受章祝賀会に髙橋専務理事出席
	９月１日（日）	清水信義先生叙勲祝賀会に髙橋専務理事出席
	９月17日（火）	山陽新聞レディースカップ「歓迎レセプション」に松田会頭並びに鶴岡理事出席
	９月27日（金）	岡山芸術交流2019オープニングセレモニーに松田会頭出席
	10月７日（月）	日本綿布㈱創立100周年記念講演 記念式典・祝賀会に松田会頭並びに髙橋専務理事出席
	10月18日（金）	G20岡山保健大臣会合Welcome to Okayama Receptionに松田会頭並びに髙橋専務理事出席
	11月６日（水）	山田方谷100万人署名達成記念「大村智特別講演会」に松田会頭並びに髙橋専務理事、鶴岡理事出席
	11月12日（火）	「おかやまSDGsプラザ」オープニングセレモニーに石井副会頭出席
	11月15日（金）	岡山県済生会80周年感謝の夕べ「川井郁子ヴァイオリンコンサート」に松田会頭出席
	11月20日（水）	天皇陛下御即位奉祝事業式典・提灯行列に松田会頭出席
	11月23日（土）	岡山県済生会創立80周年記念式典・祝賀会に松田会頭出席
	12月５日（木）	MOMOTAROH FANTASY 2019点灯式典に松田会頭並びに鶴岡理事出席
令和２年	１月６日（月）	岡山経済同友会新年祝賀互礼会に髙橋専務理事出席
	１月11日（土）	第36回土光杯全日本青年弁論大会に松田会頭並びに髙橋専務理事出席
	１月28日（火）	㈱廣榮堂 取締役会長 武田修一様「お別れの会」に髙橋専務理事並びに鶴岡理事、須々木理事参列
	２月３日（月）	高松商工会議所創立140周年記念式典に石井副会頭出席
	２月９日（日）	岡山ライオンズクラブ認証65周年記念大会に松田会頭出席
	２月16日（日）	吉澤威人氏の旭日双光章受章をお祝いする会に松田会頭出席
	２月22日（土）	遠藤太郎氏の叙勲受章祝賀会に松田会頭出席
	３月26日（木）	岡山平和祈念館開館式に松田会頭出席

Ⅵ　会　議

第218回議員総会後の就任記者会見

再任された松田会頭と1名増員し5人体制となった副会頭による新体制で会議所運営に臨む

第114回通常議員総会

平成30年度事業報告・同収支決算について全会一致で承認、当所創立140周年のロゴマーク・キャッチフレーズ採用作品の発表も行った

第219回議員総会

「おかやま果実」ブランド認定式が会議の冒頭行われた

岡山市幹部と当所正副会頭との懇談会

11月新体制となった松田会頭ほか5名の副会頭と岡山市長をはじめとする市幹部が、まちづくりや公共交通などについて意見交換をした

1　議員総会

A．通常議員総会

第114回通常議員総会

令和元年６月26日（水）　午後４時

会　場　岡山プラザホテル

出席者　95名

議　題

<議　案>

1．「議員の職務を行う者」の変更について

㈲ジャパン・ネットワークシステムズ、㈱レイ、㈱中国銀行から「議員の職務を行う者」を変更する届出があった旨の説明を行い、山﨑博文氏、岡﨑登氏、寺坂幸治氏の「議員の職務を行う者」への就任を全会一致で承認した。

2．常議員並びに監事の補充選任について

㈱中国銀行寺坂幸治氏、カーツ㈱勝矢雅一氏を常議員に、日進ゴム㈱渡邉育正氏を監事に選任する旨について説明を行い、提出原案のとおり全会一致で承認した。

3．平成30年度事業報告並びに収支決算について

提出原案のとおり全会一致で承認した。

4．創立140周年記念事業について

<その他の報告事項>

1．岡山商工会議所議員選挙・選任の日程について

2．おかやま桃太郎まつり 烏城夏まつりの開催について

3．岡山働き方改革推進支援センター事業について

4．最低賃金引上げに関する緊急要望について

5．「軽減税率対策補助金活用セミナー＆相談会」「キャッシュレス決済セミナー＆展示会」の募集について

<報　告>

「花火大会の検討状況」

おかやま桃太郎まつり納涼花火大会検討会議　議長　梶　原　康　彦　氏

第115回通常議員総会

令和２年３月23日（月）の午後３時30分からＡＮＡクラウンプラザホテル岡山で開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となった。

B．臨時議員総会

第217回議員総会（第361回常議員会と合同開催）

令和元年10月８日（火）　午後２時

会　場　岡山商工会議所本所４階会議室

出席者　97名

議　題

<議　案>

1．「議員の職務を行う者」の変更について

㈱ホテルグランヴィア岡山、中国電力㈱からそれぞれ「議員の職務を行う者」の変更の届出があった旨の説明を行い、奈倉宏治氏、岡部恵二氏の「議員の職務を行う者」への就任を全会一致で承認した。

2．令和元年度優良従業員表彰における被表彰者（案）の承認について

提出原案のとおり全会一致で承認した。

3．岡山商工会議所　手数料徴収規程の改定について

提出原案のとおり全会一致で承認した。

4．新規会員の入会について

提出原案のとおり全会一致で承認した。

＜報告事項＞

1．岡山商工会議所議員選挙の経過報告について

2．消費税増税・軽減税率制度導入の状況と今後の対応について

3．日本商工会議所第130回通常会員総会における「マル経資金関係表彰」について

4．「おかやま桃太郎まつり納涼花火大会」の検討報告について

第218回議員総会

令和元年11月１日（金）　午前10時

会　場　岡山商工会議所本所４階会議室

出席者　99名

議　題

＜議　案＞

1．会頭の選任について

松田久氏の会頭への就任を全会一致で承認した。

2．副会頭の選任について

石井清裕氏、梶谷俊介氏、髙谷昌宏氏、勝矢雅一氏の副会頭への就任を全会一致で承認し、森健太郎氏の副会頭に準ずる者への就任を全会一致で承認した。

3．専務理事の選任について

髙橋邦彰氏の専務理事への就任を全会一致で承認した。

4．常議員及び監事の選任について

常議員及び監事を提出原案のとおり全会一致で承認した。

5．理事の選任について

鶴岡良孝氏、須々木敏彦氏の理事への就任を全会一致で承認した。

6．顧問及び参与の委嘱について

顧問及び参与の委嘱について提出原案のとおり全会一致で承認した。

また、伊原木一衛氏、岡﨑彬氏の名誉会頭への就任を全会一致で承認した。

7．委員会の改編（案）について

提出原案のとおり全会一致で承認した。

8．委員会規約の一部改正（案）について

提出原案のとおり全会一致で承認した。

第219回議員総会（第362回常議員会と合同開催）

令和元年12月６日（金）　午後４時

会　場　ホテルグランヴィア岡山

出席者　91名

議　題

＜認定式＞令和元年度こだわりの逸品「おかやま果実」ブランド認定式

＜議　案＞

1．委員長・副委員長及び委員の委嘱（案）について

　　提出原案のとおり全会一致で承認した。
＜報告事項＞
　1．令和２年度税制改正に関する要望について
　2．岡山商工会議所創立140周年記念式典について
　3．海外まちづくり視察（ポルトガル・スペイン）の実施案について
＜挨　拶＞
「シーズン報告」㈱ファジアーノ岡山スポーツクラブ　取締役社長　北　川　真　也　氏
「山鳥毛里帰りプロジェクトへの協力について」　　　瀬戸内市長　武　久　顕　也　氏

2　常議員会

第360回常議員会

　令和元年６月19日（水）　午後３時
会　場　岡山商工会議所本所常議員会議室
出席者　24名
議　題
＜議　案＞
　1．「議員の職務を行う者」の変更について
　2．常議員並びに監事の補充選任について
　3．岡山商工会議所表彰規則に基づく被表彰該当者（案）について
　4．平成30年度事業報告並びに収支決算について
　5．創立140周年記念事業について
　6．新規会員の入会について
＜報告事項＞
　1．（一社）アルベルゴ・ディフーゾ・ジャパンについて
　2．おかやま桃太郎まつり 烏城夏まつりの開催について
　3．最低賃金引上げに関する緊急要望について
　4．岡山働き方改革推進支援センター事業について
　5．「軽減税率対策補助金活用セミナー＆相談会」「キャッシュレス決済セミナー＆展示会」の開催について
　6．平成30年度マル経資金の全国ランキングについて

第361回常議員会（第217回議員総会と合同開催）

　令和元年10月８日（火）　午後２時
会　場　岡山商工会議所本所４階会議室
出席者　97名
議　題
＜議　案＞
　1．「議員の職務を行う者」の変更について
　2．令和元年度優良従業員表彰における被表彰者（案）の承認について
　3．岡山商工会議所　手数料徴収規程の改定について
　4．新規会員の入会について
＜報告事項＞
　1．岡山商工会議所議員選挙の経過報告について

2．消費税増税・軽減税率制度導入の状況と今後の対応について
3．日本商工会議所第130回通常会員総会における「マル経資金関係表彰」について
4．「おかやま桃太郎まつり納涼花火大会」の検討報告について

第362回常議員会（第219回議員総会と合同開催）

令和元年12月６日（金） 午後４時
会 場 ホテルグランヴィア岡山
出席者 91名
議 題
＜認定式＞令和元年度こだわりの逸品「おかやま果実」ブランド認定式
＜議 案＞
1．委員長・副委員長及び委員の委嘱（案）について
＜報告事項＞
1．令和２年度税制改正に関する要望について
2．岡山商工会議所創立140周年記念式典について
3．海外まちづくり視察（ポルトガル・スペイン）の実施案について
＜挨 拶＞
㈱ファジアーノ岡山スポーツクラブ 取締役社長 北 川 真 也 氏
瀬戸内市長 武 久 顕 也 氏

第363回常議員会

令和２年１月21日（火） 午後２時
会 場 岡山商工会議所本所常議員会議室
出席者 20名
議 題
＜議 案＞
1．岡山商工会議所委員会の事業方針について
2．岡山商工会議所創立140周年記念「講演会・式典・祝賀会」について
3．新規会員の入会について
＜報告事項＞
1．ファジアーノ岡山「2020年キックオフ交流会」の開催について
2．令和２年度税制改正について
3．岡山働き方改革推進支援センター事業の進捗状況について
4．創業者等交流会の開催について

第364回常議員会

令和２年３月17日（火）の午後２時から岡山商工会議所で開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となった。

3 監事会

第67回監事会

令和元年６月３日（月） 午前10時30分

会　場　　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　　６名
議　題
　１．平成30年度決算関係書類の監査について

４　部会・委員会

（～令和元年10月31日）
【常設委員会】
＜運営委員会＞
第６回運営委員会
　令和元年６月11日（火）　午前10時30分
会　場　　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　　22名
議　題
　１．岡山商工会議所表彰規則に基づく被表彰該当者（案）について
　２．平成30年度事業報告及び収支決算の承認について
　３．創立140周年記念事業について

運営委員会

＜中小企業振興委員会＞
第５回中小企業振興委員会
　令和元年８月30日（金）　午後２時30分
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　18名
議　題
　１．公正取引委員会の最近の活動状況について
　　＜ゲスト＞　公正取引委員会事務総局
　　　　　　　近畿中国四国事務所　中国支所長　山　岡　誠　朗　氏
　２．中小・小規模事業者の経営課題に係る商工会議所の対応について

中小企業振興委員会

＜まちづくり委員会＞
第７回まちづくり委員会
　令和元年７月８日（月）　午後４時
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　31名
議　題
　１．岡山市のまちづくりと都市交通政策について
　　＜ゲスト＞　岡山市　都市整備局次長　平　澤　重　之　氏
　２．「まちづくり提言」に向けた意見交換

まちづくり委員会

第８回まちづくり委員会
（第19回文化観光委員会並びに第３回おかやま桃太郎まつり納涼花火大会検討会議との合同会議）
　令和元年９月17日（火）　午後３時

会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　22名
議　題
　１．納涼花火大会検討WGの報告について
　２．意見交換

＜文化観光委員会＞

文化観光委員会

第16回文化観光委員会
　平成31年４月10日（水）　午後４時
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　23名
議　題
　１．「岡山芸術交流2019」について
　　　＜ゲスト＞　岡山芸術交流実行委員会事務局
　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局長代理　小　川　雅　史　氏
　　　　　　　　岡山市　市民生活局文化振興課長補佐　村　口　里　美　氏
　２．「第９回宇喜多秀家ゆかりの地を訪ねて～金沢視察～」について
　３．納涼花火大会代替事業について
　４．戦国の貴公子 宇喜多秀家☆フェスについて

第17回文化観光委員会
　令和元年６月17日（月）　午後４時
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　26名
議　題
　１．「大名庭園を日本遺産に」について
　　　＜ゲスト＞　（公財）岡山県郷土文化財団　主任研究員　万　城　あ　き　氏
　２．「第９回宇喜多秀家ゆかりの地を訪ねて～加賀百万石城下町・金沢視察～」について
　３．「おかやま桃太郎まつり」について

第18回文化観光委員会
　令和元年９月９日（月）　午後４時
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　24名
議　題
　１．「岡山の歴史と文化的特質」について
　　　＜ゲスト＞　林原美術館　館長　谷　一　　　尚　氏
　２．「第９回宇喜多秀家ゆかりの地を訪ねて～加賀百万石城下町・金沢視察～」の報告について

第19回文化観光委員会
（第８回まちづくり委員会並びに第３回おかやま桃太郎まつり納涼花火大会検討会議との合同会議）
　令和元年９月17日（火）　午後３時
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　22名

議　題

　1．納涼花火大会検討WGの報告について

　2．意見交換

〔視察〕

～第９回宇喜多秀家ゆかりの地を訪ねて～

　　加賀百万石城下町・金沢視察

　令和元年７月26日（金）～28日（日）

視察先　金沢商工会議所、野田山・前田家墓所、ひがし茶屋街　等

参加者　17名

＜スポーツ支援委員会＞

第５回スポーツ支援委員会

　令和元年５月10日（金）　午後３時

会　場　岡山商工会議所本所３階会議室

出席者　17名

議　題

　1．県内のスポーツチームから活動内容について

　　＜ゲスト＞　ＴＲＹＨＯＯＰ岡山　代表取締役　中　島　聡　氏

　　（一社）全日本フリースタイルＢＭＸ連盟　理事長　出　口　智　嗣　氏

　　岡山リベッツ　代表取締役　羽　場　誠　氏

　2．意見交換

　3．岡山商工会議所140周年事業について

スポーツ支援委員会

＜情報委員会＞

第５回情報委員会

　令和元年８月19日（月）　午後４時

会　場　岡山商工会議所本所３階会議室

出席者　17名

議　題

　1．最近のイノベーション事情について

　　＜ゲスト＞　玉島信用金庫　理事長　宅　和　博　彦　氏

　2．情報セキュリティ技術の最新動向等について

　　＜ゲスト＞　岡山大学大学院自然科学研究科　教授　野　上　保　之　氏

情報委員会

【特別委員会】

＜西大寺地域活性化特別委員会＞

第８回西大寺地域活性化特別委員会

　令和元年７月５日（金）　午後３時

会　場　備前岡山西大寺五福座

出席者　20名

議　題

西大寺地域活性化特別委員会

1．今後の重要伝統的建築物群保存地区選定活動について
2．アルベルゴ・ディフーゾについて

（令和元年12月６日～）

＜運営委員会＞

第１回運営委員会

令和２年３月５日（木）　午前11時
会　場　　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　　32名
議　題
1．令和２年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
2．各委員会の取り組みについて
3．今後の運営委員会の進め方について

運営委員会

＜中小企業振興委員会＞

第１回中小企業振興委員会

令和２年３月12日（木）　午後４時
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　19名
議　題
1．国の中小企業支援施策について
＜ゲスト＞　日本商工会議所
中小企業支援部長　加　藤　正　敏　氏
（オンライン参加）
2．意見交換

中小企業振興委員会

＜まちづくり委員会＞

第１回まちづくり委員会

令和２年１月23日（木）　午後３時
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　22名
議　題
1．今期まちづくり委員会の取り組みについて
2．「2030年に向けたまちづくり提言（素案）」について
3．意見交換

まちづくり委員会

＜都市交通委員会＞

第１回都市交通委員会

令和２年１月29日（水）　午後１時30分
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　20名
1．「岡山市のまちづくり」について

都市交通委員会

　　＜ゲスト＞　岡山市　都市整備局次長　　　　平　澤　重　之　氏
　　　　　　　　同　　　　　都市計画課長　内　海　誠一郎　氏
　2．意見交換

＜文化観光委員会＞

第１回文化観光委員会

　令和２年２月25日（火）　午後４時
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　26名
議　題
　1．「小早川・池田と岡山のまちづくり」について
　　＜ゲスト＞　林原美術館　館長　谷　一　　　尚　氏
　2．今期の委員会活動について
　3．視察研修会について

文化観光委員会

＜岡山ブランド委員会＞

第１回岡山ブランド委員会

　令和２年２月12日（水）　午後２時
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　27名
議　題
　1．「新しいブランドの創出に係る岡山大学との連携」について
　　＜ゲスト＞　国立大学法人岡山大学
　　　　　　　　　　　　　　理事　　　　　　那　須　保　友　氏
　　　　　　　　同　　　　　副学長　　　　　加　賀　　　勝　氏
　　　　　　　　同　　　　　農学部長　　　　木　村　吉　伸　氏
　　　　　　　　同　　　　　副研究科長　　　後　藤　丹十郎　氏
　　　　　　　　同　　　　　農学部副学部長　久　保　康　隆　氏
　　　　　　　　同　　　　　農学部事務室長　近　藤　一　彦　氏
　2．今期の委員会活動について

岡山ブランド委員会

＜防災・BCP推進委員会＞

第１回防災・BCP推進委員会

　令和２年３月５日（木）　午後２時40分
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　19名
議　題
　1．中小企業の事業継続計画作成推進について
　　＜ゲスト＞　総社商工会議所　会頭　清　水　　　男　氏
　2．今後の委員会活動について

防災・BCP推進委員会

＜地方創生推進委員会＞

第１回地方創生推進委員会

　令和２年２月27日（木）　午後４時

会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　17名
議　題
　1．「高梁川流域連携中枢都市圏」について
　　　＜ゲスト＞　（一社）高梁川流域学校　代表理事
　　　　　　　　　（倉敷木材㈱　代表取締役会長）
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　大久保　憲　作　氏
　2．意見交換

地方創生推進委員会

＜ビジネス交流委員会＞
第１回ビジネス交流委員会
　令和２年２月13日（木）　午後３時
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　12名
議　題
　1．今後の委員会活動について

ビジネス交流委員会

＜人材育成委員会＞
第１回人材育成委員会
　令和２年２月26日（水）　午後１時30分
会　場　岡山商工会議所本所４階会議室
出席者　８名
議　題
　1．岡山県教育委員会の取り組みについて
　　　～地域社会に開かれた教育活動への支援等～
　　＜ゲスト＞　岡山県　教育庁高校教育課参事　室　　　貴由輝　氏
　2．今後の委員会活動について

＜国際委員会＞
第１回国際委員会
　令和２年１月14日（火）　午後４時～午後５時30分
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　８名
議　題
　1．今後の取り組みについて
　　　・韓国・富川商工会議所訪問団の来所について
　　　・南オーストラリア州・アデレードとの交流について
　2．意見交換

国際委員会

＜スポーツ支援委員会＞
第１回スポーツ支援委員会
　令和２年２月14日（金）　午前10時30分
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　13名

議　題
　1.「おかやまのスポーツまちづくりのこれまで・これから」について
　　＜ゲスト＞　岡山大学教育学研究科
　　　　　　　　　　　　　　　　准教授　高　岡　敦　史　氏
　2.今後の委員会活動について

スポーツ支援委員会

＜西大寺地域活性化委員会＞

アルベルゴ・ディフーゾに係る検討会議

　令和元年12月24日（火）　午後1時
会　場　岡山商工会議所西大寺支所3階会議室
出席者　20名
議　題
　1.「アルベルゴ・ディフーゾ」について
　　＜ゲスト＞　㈱シャンテ
　　　　　　　　　　　　　　　代表取締役　安　達　精　治　氏
　2.まちづくりと補助金の活用について
　　＜ゲスト＞　イデアストック㈱
　　　　　　　　　　　　　　　代表取締役　平　井　信　義　氏

第1回西大寺地域活性化委員会

　令和2年1月16日（木）　午後3時
会　場　岡山商工会議所西大寺支所2階会議室
出席者　20名
議　題
　1.委員会の「主な審議事項」及び「事業の担当副委員長」について
　2.「西大寺地域活性化推進協議会の設置」及び「西大寺地域活性化計画の策定」について
　3.視察について

西大寺地域活性化委員会

5　小規模事業者経営改善資金審査会

審査会開催回数	47回
小規模事業者経営改善資金	
審査件数	273件
推薦件数	273件
推薦金額	230,140万円
貸付件数	270件
貸付金額	227,340万円

業種別推薦状況

①製造業	22件	24,370万円
②建設業	55件	50,590万円
③卸売業	15件	16,610万円

④小売業	50件	45,260万円
⑤サービス業	100件	67,590万円
⑥その他	31件	25,720万円

6　フルーツパフェの街おかやま実行委員会

第１回実行委員会
令和元年７月22日（月）　午前11時
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　９名
議　題
１．平成30年度「フルーツパフェの街おかやま」事業報告及び収支決算について
２．令和元年度「フルーツパフェの街おかやま」事業計画（案）及び収支予算（案）について
３．「おかやまミニフルーツパフェ食べ歩きクーポン」実施状況について
４．「フルーツパフェの街おかやま」10周年事業について

7　こだわりの逸品「おかやま果実」実行委員会

第１回実行委員会
令和元年７月22日（月）　午前10時
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　12名
議　題
１．平成30年度「こだわりの逸品『おかやま果実』」事業報告及び収支決算について
２．令和元年度「こだわりの逸品『おかやま果実』」事業計画（案）及び収支予算（案）について
３．令和元年度「こだわりの逸品『おかやま果実』」新製品募集について

8　西大寺五福通りレトロ・マルシェ実行委員会

第１回実行委員会
令和元年５月13日（月）　午後３時30分
会　場　備前岡山西大寺五福座
出席者　15名
議　題
１．出店状況及びイベントについて
２．当日の役割分担について

第２回実行委員会
令和元年７月11日（木）　午後４時30分
会　場　備前岡山西大寺五福座
出席者　21名

議　題

1．第10回西大寺五福通りレトロ・マルシェ開催報告について

2．次回の開催日について

第３回実行委員会

令和元年９月10日（火）　午後２時

会　場　備前岡山西大寺五福座

出席者　19名

議　題

1．出店状況及びイベントについて

2．当日の役割分担について

第４回実行委員会

令和２年１月17日（金）　午後４時30分

会　場　備前岡山西大寺五福座

出席者　21名

議　題

1．第11回西大寺五福通りレトロ・マルシェ開催報告について

2．令和２年度の開催日について

3．岡山学芸館高校インターアクトクラブによるアンケート結果報告について

第５回実行委員会

令和２年３月18日（水）　午後４時30分

会　場　岡山商工会議所西大寺支所３階会議室

出席者　10名

議　題

1．令和元年度西大寺五福通りレトロ・マルシェ決算報告

2．次回開催について

9　おかやま桃太郎まつり納涼花火大会検討会議

第２回おかやま桃太郎まつり納涼花火大会検討会議

令和元年６月７日（金）　午後３時

会　場　岡山商工会議所本所３階会議室

出席者　19名

議　題

1．納涼花火大会検討WG（ワーキンググループ）の経過報告について

2．意見交換

第３回おかやま桃太郎まつり納涼花火大会検討会議
（第８回まちづくり委員会並びに第19回文化観光委員会との合同会議）

令和元年９月17日（火）　午後３時

会　場　岡山商工会議所本所３階会議室

出席者　22名
議　題
　1．納涼花火大会検討WGの報告について
　2．意見交換

【納涼花火大会検討ワーキンググループ】

第１回納涼花火大会検討ワーキンググループ
　平成31年４月16日（火）　午後３時
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　14名
議　題
　1．納涼花火大会の課題解決について

第２回納涼花火大会検討ワーキンググループ
　令和元年５月14日（火）　午後３時
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　７名
議　題
　1．納涼花火大会の課題解決について

第３回納涼花火大会検討ワーキンググループ
　令和元年６月14日（金）　午後２時
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　11名
議　題
　1．納涼花火大会の課題解決について

第４回納涼花火大会検討ワーキンググループ
　令和元年７月17日（水）　午後３時
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　12名
議　題
　1．納涼花火大会の課題解決について

第５回納涼花火大会検討ワーキンググループ
　令和元年８月28日（水）　午後３時
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
出席者　12名
議　題
　1．納涼花火大会の課題解決について

10　諸会議

(1)　正・副会頭

正・副会頭会議	13回

(2)　行政機関等との懇談会

岡山県幹部との懇談会	5回
岡山市幹部との懇談会	5回
岡山市連合町内会幹部との懇談会	1回
岡山市連合婦人会幹部との懇談会	1回
おかやま地域発展推進協議体	3回
おかやま円卓会議	1回

(3)　岡山商工会議所青年部

総　会	3回
役員会	13回
例　会	9回
研修会・親睦会	5回
岡山県商工会議所青年部連合会	
総　会	1回
臨時総会	1回
役員会	6回
総務委員会	5回
企画委員会	6回
政策提言委員会	11回
第8回会員大会	1回

(4)　岡山商工会議所女性会

総　会	1回
役員会	12回
例　会	4回
岡山県商工会議所女性会連合会	
総　会	1回
正・副会長会議	2回
活動発表会	1回
会員講演会	1回

(5)　22大都市商工会議所（岡山主管）

国際担当部長会議	1回

(6)　外郭団体諸会議

岡山県商工会議所連合会	
総　会	1回
臨時総会	1回

会頭・副会頭会議	２回
岡山県経済戦略会議	１回
岡山県経済６団体と岡山県経済活性化議員連盟との経済懇談会	１回
専務理事会議	10回
景気観測調査担当者会議	１回
貿易関係証明担当者会議	１回
金融担当者会議	２回
賃金調査担当者会議	２回
支援体制強化検討会議	６回
災害対策会議	６回
岡山総友会・岡山経友会	
総　会	１回
合同当番幹事会	３回
合同例会	10回
岡山経済調査協議会	
例　会	10回
特別例会	１回
岡山県日韓親善協会	
総　会	１回
理事会（書面審議）	１回
岡山珠算振興会	
総　会	１回
日本珠算連盟岡山県連合会	
総　会	１回
会長・副会長会議	２回
理事会	３回
部　会	７回
岡山武蔵倶楽部	
総　会	１回
役員会	２回
例　会	１回
視察研修会	１回
中四国南北軸交流懇談会	
総　会（書面審議）	１回
幹事会	１回
表町商店街活性化プロジェクト推進協議会	
協議会	２回
㈳アルベルゴ・ディフーゾ・ジャパン	
総　会	１回
理事会	３回

⑺　関係団体諸会議

岡山シーガルズの活躍に向けた民間活力活用推進協議会（シーガルズ協議会）	
幹事会	１回

岡山東青色申告会	
役員会	1回
岡山県北方領土返還要求運動県民会議	
総　会	1回
理事会	1回
幹事会	2回
県民大会	1回
空路利用を促進する会	
理事会	1回
津山線利用を促進する会	
総会（書面審議）	1回
幹事会	1回
西大寺青色申告会	
総　会	1回
役員会	1回
西大寺青色申告会連合会	
総　会	1回
役員会	1回
役員・事務局連絡協議会	2回
西大寺会陽奉賛会	
役員会	2回
関係者会議	9回
西大寺間税会	
総　会	1回
役員会	1回
研修会等	5回
西大寺小売酒販組合	
総　会	1回
役員会	2回
研修会	4回
視察研修会	1回
西大寺酒販協同組合	
総　会	1回
役員会	2回
西大寺商店会連合会	
総　会	1回
役員会	1回
㈠社)西大寺青年会議所	
総　会	4回
役員会	14回
例　会	12回
研修会・親睦会	30回
㈽西大寺法人会	
総　会	1回

役員会	５回
委員会等	14回
夏まつり西大寺実行委員会	
役員会	２回
関係者会議	１回

Ⅶ　事業活動

1　令和元年度主要事業

（１）創立140周年記念事業を実施

当所が、明治12年に中四国地域では初、現存する会議所としては全国で９番目に設立され、今年度創立140周年を迎えたことから、年度を通して様々な記念事業を展開した。

〇記念式典を開催

２月６日（木）、ホテルグランヴィア岡山において「講演会」「特別鼎談」「記念式典」を開催した。

式典では、開会にあたり松田会頭が「今後も中小企業の元気は地域活力の源泉と考え、『稼ごう・守ろう・続けよう』をテーマに中小企業支援に心血を注ぐとともに、今年は10年後を見据えた『まちづくり提言』を作成し、50年、100年後を念頭に置く、ＳＤＧｓの理念に立脚した実践的なまちづくりに取り組んでまいります」と挨拶、約240名の会員や来賓とともに節目を祝った。また、地域経済発展への尽力を称え、伊原木一衛、岡﨑彬の両名誉会頭へ感謝状を贈呈した。

式典に先立っては、「未来資源としての岡山」と題して、岡山市出身のグラフィックデザイナーである㈱日本デザインセンター代表取締役社長の原研哉氏が基調講演を行った。原氏は表町に最先端の浴場をつくるといった岡山への提案をするとともに、守り継がれこれからも価値を持ち続ける未来資源を岡山は持っている、と述べた。続いて原氏と松田会頭、古市前運営委員長３名による特別鼎談「世界の未来と岡山の未来」を行い、約300名が熱心に聴講した。

記念式典開会挨拶をする松田会頭

記念式典では鼓と舞による演舞などのアトラクションが会場に花を添えた

伊原木一衛、岡﨑彬の両名誉会頭への感謝状贈呈

基調講演をする原研哉氏

〇会報・新聞を活用した広報事業の展開

当所の事業活動を会員事業所や市民、商工業者に広く周知するため、地元新聞や会報を活用した広報活動を展開した。２月６日（木）、140周年記念式典当日の山陽新聞朝刊では、「思いやりの街づくり進める」をテーマにした松田会頭のインタビューと140年の歩みを掲載、また３月１日（日）の山陽新聞朝刊では、２月６日の基調講演や特別鼎談の内容、記念式典の様子を掲載した。

会報２月号では、創立130周年以降の当所の取り組みを紹介した特集「この10年を振り返る」を掲載し、「まちづくり」「地域ブランド」「企業支援」の面から当所の足跡をたどった。

また、平成27年から令和元年まで会報に連載した、企業の経営判断に迫る「飛躍への決断」のバックナンバーをホームページに掲載し、地域企業の活躍を広く発信した。

○創立140周年ロゴマーク・キャッチフレーズを募集

創立140周年を記念して、ロゴマークとキャッチフレーズの募集を行った。４月１日（月）～５月30日（木）までの募集期間に、当所会員事業所からロゴマーク40点、キャッチフレーズ25点の応募があり、厳正な選考を行った結果、最も当所の目指す魅力や役割を表すにふさわしいものとして、㈱ビザビの今井由梨奈氏が制作したロゴマーク・キャッチフレーズを選定。６月26日（水）の通常議員総会の席上で採用作品の発表を行い、表彰状と記念品を今井氏に贈呈した。

当所会報やホームページで使用するとともに、封筒や職員の名刺に印刷するなどして140周年記念事業の推進に広く活用した。

線と線が繋がり合うことで人と街との繋がりを表現。岡山のまちをより生き生きと彩っていくという意味を込め多様な色使いで表している

○会員に向けた招待事業を実施

＜ファジアーノ岡山、岡山シーガルズホームゲームへの会員事業所招待事業＞

当所が140周年を迎えることを記念し、会員サービス事業としてファジアーノ岡山及び、岡山シーガルズのホームゲームへ会員事業所を招待した。

本事業は、当所が進める地元スポーツチームの支援と働き方改革の推進を目的に企画したもの。７月31日（水）ファジアーノ岡山ホームゲームでは平日夕方の試合にもかかわらず、会場のシティライトスタジアムへ約700名の会員事業所社員が訪れ、ファジアーノに熱い声援を送った。

12月７日（土）・８日（日）には、ジップアリーナで開催された岡山シーガルズホームゲームへ約440名を招待して試合を観戦、応援した。

今回の企画では、地元プロスポーツチームの試合を今まで観戦したことのなかった新たなファンの取り込みに貢献するとともに、会員事業所におけるスポーツに親しむきっかけづくりの醸成にもつながった。

ファジアーノ岡山ホームゲーム会員招待事業

＜ピアノコンサートへの会員事業所招待事業＞

当所が創立140周年を迎えることを記念し、２月16日（日）岡山シンフォニーホールで行われた「CONCERT WITH 4 PIANOS AND 8 PIANISTS」へ会員事業所約200名を招待した。岡山にゆかりのある若手ピアニスト総勢８名による熱のこもった演奏に観客は聞き入った。

○シンポジウムを開催

＜瀬戸内を語るシンポジウム2019＞

６月23日（日）、140周年記念事業の一環として、「瀬戸内を語るシンポジウム2019」（OHK岡山放送と共催）を岡山大学鹿田キャンパスJunko Fukutake Hallにおいて開催した。このシンポジウムは、瀬戸内の魅力を再発見し、広く発信することを目的としたもので、岡山、香川両県から集まった約300名が聴講した。

第１部では、㈱ベネッセホールディングス名誉顧問で（公財）福武財団理事長の福武總一郎氏が「幸せをつくる直島メソッド～幸せなコミュニティとは」と題して基調講演を行い、瀬戸内

瀬戸内を語るシンポジウム2019

国際芸術祭を中心にこれまで取り組んできた現代アートを通じた瀬戸内の島々の活性化、コミュニティの再生について語った。

続く第２部の「新時代のコミュニティづくり～瀬戸内の未来を創る～」をテーマとしたパネルディスカッションでは、当所運営委員長の古市大藏氏をコーディネーターに、福武總一郎氏、岡山大学学長 槇野博史氏、（一社）瀬戸内サーカスファクトリー代表理事 田中未知子氏、㈱ストライプインターナショナル代表取締役兼CEO 石川康晴氏がパネリストとして登壇し、瀬戸内の未来を創るための新しいコミュニティのあり方や方策について討論した。

<医療を生かしたまちづくり>

３月９日（月）、140周年記念事業の一環として開催したシンポジウム「医療を生かしたまちづくり～岡山の強みをあらためて考える～」は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、無観客でさん太ホールにおいて収録を行い、３月20日（金）にテレビせとうちで放送された。

このシンポジウムは、パネリストに衆議院議員の山下貴司氏、ＡＭＤＡグループ代表の菅波茂氏、岡山県医師会会長の松山正春氏、岡山市長の大森雅夫氏、当所の松田会頭、モデレーターに落語家の春風亭昇吉氏が登壇し、岡山の恵まれた医療・福祉インフラを生かし、国内外から人を呼び寄せる魅力ある岡山のまちにするには、どうすべきかを医療界、行政、経済界、それぞれの立場から語り合った。

シンポジウム「医療を生かしたまちづくり」

○新聞を活用した若手ビジネス研修を開催

当所創立140周年、山陽新聞社創刊140周年を記念して、当所と山陽新聞社の共催で「新聞を活用した若手ビジネス研修」を夏・冬期の２期開催した。

本研修は、当所会員事業所の若手従業員を対象に、仕事の場面を想定した新聞の読み方や文章の書き方、コミュニケーションスキル、プレスリリースの作成法など仕事に役立つスキルの向上を目的に開催。

会員事業所から２期合わせて70名余りの社員が参加し、スキルの向上を図るとともに異業種間で交流を深めた。

（2）新型コロナウイルス感染症に対する支援を実施

当所では､中小企業支援部内に１月29日（水）から「新型コロナウイルスに関する経営相談窓口」を開設。管内の中小・小規模事業者を対象に、国の特別融資制度等を活用した資金繰り円滑化、雇用調整助成金による雇用維持、小規模事業者持続化補助金利用による販路開拓など、多岐にわたる分野で相談対応を実施した。

特別融資の別枠マル経については、岡山市への要望活動を通じ、市の利子補給による３年間無利子化を実現し、年度中に34件の推薦を行った。加えて、持続化補助金申請支援58件など、119社延べ125件の相談を実施した。また、３月30日（月）には、岡山県や日本政策金融公庫岡山支店国民生活事業などと連携し、岡山プラザホテルにおいて、特別相談会を実施、融資、助成金・補助金などの個別相談に対応した。さらに、岡山市から補助を受け、中小企業診断士による無料の経営安定相談も実施した。

相談事業のほかに、３月24日（火）には､テイクアウト･デリバリーに取り組む飲食店情報をＰＲする「飲食店応援サイトー料理人のソコヂカラー」を開設し、飲食業の売上回復の支援を行った。

Webサイト「料理人のソコヂカラ」

（3）消費税軽減税率対策窓口相談等事業を実施

10月１日の消費税率引き上げ及び軽減税率制度導入に対応するためのセミナーを年間38回開催した。具体的には、消費税率引き上げと同時に実施された「キャッシュレス･消費者還元事業」に対応するための「キャッシュレス決済セミナー

＆展示会」と、レジ補助金の利用促進のため「軽減税率対策補助金活用セミナー」を７月に開催。また、飲食店に特化した「攻めと守りの飲食店セミナー」を８月に、軽減税率に対応するための「クラウド会計セミナー」を10月に、将来の改正に備えるための「インボイス制度セミナー」を11月にそれぞれ開催した。軽減税率制度説明会や区分経理にかかる申告書作成説明会なども税務署と連携して開催した。

個別相談では、当所経営指導員、税務署職員、税理士や中小企業診断士等が相談に応じたほか、消費税転嫁にかかる経営力向上や軽減税率対策等に関する様々な課題解決のため、各分野の専門家等が相談に応じた。

（4）オーストラリア経済・まちづくり視察を実施

11月７日（木）～14日（木）、松田会頭を団長とする「オーストラリア経済･まちづくり視察」を実施。パース、アデレード、メルボルンを訪問し、人口増加を続けるオーストラリアのまちの魅力と経済情勢、進む再生可能エネルギーへの取り組みについて視察した。

パースでは、世界一美しいと評されるまちの暮らしを楽しむ多くの市民の様子や、観光資源として成功している世界遺産の旧フリーマントル刑務所を視察した。

再生可能エネルギーに先駆的に取り組むアデレードでは、研究拠点であるトンスリー・イノベーション・パークを訪問。脱炭素社会を目指し、州の約50％が再生可能エネルギーによって供給されていることや、余剰電力の利用計画などについて州政府担当者から話を聞いた。併せて、食糧事情についても懇談し、地域同士による食の補完について意見を交わした。

世界で最も住みやすい都市ランキング常連のメルボルンでは、世界有数の路線を持つトラム（路面電車）が行き交うまちの中心部を視察した。まちなかに娯楽施設や商業施設、医療機関などの生活に必要な施設があり、公共交通で楽しめるコンパクトで機能的なまちを体験した。また、メルボルン日本商工会議所理事のオリンパスオーストラリアの野上卓生氏、伊藤園オーストラリアの佐藤匡氏と懇談し、労働者に手厚い同国の働き方などについて聞いた。在メルボルン日本国総領事館では、メルボルンのあるビクトリア州と日本とのこれまでの交流や今後の展開、日豪関係の重要性などについて松永一義総領事から話を聞き意見交換を行った。

産学官による研究拠点トンスリー・イノベーション・パークを訪問

参加者名簿（順不同、敬称略、所属・役職等は訪問当時）

団長	松田　久	当所会頭	両備ホールディングス㈱取締役副会長
	松田節子	令夫人	
	髙谷昌宏	当所副会頭	㈱サンヨープレジャー取締役社長
	森　健太郎	当所副会頭	㈻森教育学園副理事長
	常木尚隆	全日本空輸㈱岡山支店支店長	
	島田久巳	アクサ生命保険㈱中国四国営業局長	
	髙橋邦彰	当所専務理事	
	合田有希	当所企画推進課課長補佐	

（5）おかやま桃太郎まつり烏城夏まつりを初開催

烏城夏まつり

当所などで組織するおかやま桃太郎まつり烏城夏まつり実行委員会は、８月２日（金）・３日（土）の２日間、夕刻から岡山城を会場に「烏城夏まつり」を初開催した。岡山城天守閣前広場では、「桃太郎伝説」や「令和の幕開け」などをイメージにプロジェクションマッピング「金烏城 Kin Ujo」を実施。岡山城天守閣に映し出された映像が多数の観客を魅了した。また、岡山城中段には、烏城麦酒城下町・烏城遊び処と題した夜店エリアを設け、多くの来場者が夏の夜を楽

しんだ。２日間で来場者は約５万人、プロジェクションマッピングの観覧者は約１万人。

８月４日(日)は､市内各所にてうらじゃ定置演舞､市役所筋や表町商店街にてうらじゃパレードが行われた。このほか、山陽新聞社さん太広場ではキャラクターショーや大道芸などのファミリーフェスタが開催され、大勢の見物客がまつりを楽しんだ。

（６）岡山働き方改革推進支援センターを開設

「働き方改革関連法」が４月１日から順次施行され、特に中小企業・小規模事業者が抱える、長時間労働の是正、同一労働・同一賃金の実現、生産性向上による賃金引上げ、人材の確保・定着を目的とした雇用管理の改善といった課題への対応を支援するため、岡山労働局の委託事業を受託し、４月16日（火）に「岡山働き方改革推進支援センター」を当所中小企業支援部内に開設した。

センターでは関係機関等と連携を図りながら、社会保険労務士等の専門家による電話・メール・来所相談、セミナー等を実施し、325件の相談対応とセミナー講師を93回派遣した。

また、専門家が事業者を直接訪問して助言や支援を行う個別訪問派遣は、376事業者に対して、県内の商工会議所や商工会等に専門家を派遣する窓口相談は、310回実施した。

岡山働き方改革推進支援センター開設式

（７）「フルーツパフェの街おかやま」事業の実施

旬の果物を使った独創性のあるフルーツパフェを提供し、「食べ歩きの魅力」「集積地としての魅力」を創出することで、全国に岡山県産果物の魅力を発信し、岡山市の産業・観光振興による地域活性化を図ることを目的に実施。

例年同様、参加店並びに市内観光関連施設へのパンフレットの配布や地域情報誌や旅行ガイド誌等への情報提供を行い、PR活動に努めた。

加えて、本事業が平成21年１月にスタートし、本年10周年を迎えたことから記念事業を行った。新潟県燕市の職人が作った「フルーツパフェの街おかやま」特製パフェスプーンのプレゼント企画を実施。パフェを注文した方に抽選で100名にプレゼントした。県内外から350を超える多くの申し込みがあった。

その他、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催機運醸成並びに岡山市とブルガリア共和国とのホストタウン事業応援事業として、岡山市と共同で「ブルガリアパフェ企画」を実施した。

10周年記念事業を展開

（８）「大規模災害発生時における緊急医療支援活動に関する連携協定」締結式を実施

３月５日（木)、当所常議員会議室において、岡山県商工会議所連合会の松田会長及び認定特定非営利活動法人ＡＭＤＡの菅波茂代表ほか23名が出席して開催。

国内外において大規模災害が発生した際に、ＡＭＤＡの緊急医療支援活動に対して、県下商工会議所の会員企業から物流・物資等を支援する「相互扶助のネットワーク」を形成することによって、迅速で有効な緊急医療支援体制を構築することを目的としたもの。

締結を機に、今後、岡山を発信拠点として、「大規模災害発生時におけるＡＭＤＡとの連携による相互扶助のネットワーク形成」の取り組みを全国に拡大し、国を挙げてＡＭＤＡが提唱する「世界災害医療プラットフォーム」の構築を目指していく。

大規模災害発生時における緊急医療支援活動に関する連携協定 締結式

(９)「国立大学法人岡山大学と岡山商工会議所との連携・協力に関する協定書」調印式を開催

３月11日（水)、国立大学法人岡山大学と岡山商工会議所は連携・協力に関する協定を締結した。

岡山ブランド委員会が今期の目標に掲げている「農林水産分野での新たな岡山ブランドの創出」が締結の契機となり、今後、当所会員企業と大学とで植物科学や農産品の加工・流通などに関する長期的な共同研究等を行い、農作物の付加価値を高め、岡山のブランド力向上、産業振興及び人材育成に繋げていく。

(10) マル経資金による資金繰り支援を実施

無担保・無保証･低利率という有利な貸付条件で小規模事業者に対する経営支援を金融面から補完するマル経資金（小規模事業者経営改善資金）について､制度の健全な運営に努めるとともに迅速な推薦手続きを行い､審査会を年47回開催した。

昨年度に引き続き、資金繰り悪化が懸念される地域小規模事業者を金融面から支援する目的で、岡山市より利子補給が実施された。利子補給期間は12カ月、利子補給率は1.0％、実施期間は令和２年３月まで（岡山市の利子補給制度創設後に実行された貸付の借換を除く)。

会報でのマル経制度の紹介記事やチラシの折り込み、巡回を通じての広報活動に加え、DMの送付により積極的なPRを行った。また、日本政策金融公庫国民生活事業との連携を強化し、帯同訪問や事前協議を積極的に行うとともに、税理士等の士業とも連携を密にし、新規案件の発掘に努めたことにより、推薦件数273件（前年度270件)、推薦金額23億140万円（前年度21億7,581万円）と前年度比件数で101.1％、同金額で105.7％となり平成30年度に比べ利用が増加した。

(11) 一般社団法人アルベルゴ・ディフーゾ・ジャパン（ＡＤＪ）を設立

わが国では、少子高齢化、過疎化が進み地方の町や村は活気を失いつつある。こうした中、今後さらに加速して増加が予想される過疎地域の活性化、地域再生を目的に「一般社団法人アルベルゴ･ディフーゾ･ジャパン」を６月６日（木）に設立した。

アルベルゴ･ディフーゾは、イタリア発祥の分散型ホテルのことで、過疎地域の歴史的建造物や空き家を利用して宿泊施設やレストラン、レセプションを作り、地域全体をホテルに見立てた持続可能なまちづくりを言う。

６月10日（月)、アルベルゴ・ディフーゾ提唱者であり、イタリア法人代表のジャンカルロ・ダッラーラ氏同席のもと設立会見を行った。今後、地域再生を推進するため、アルベルゴ・ディフーゾを全国に広めていく。

（一社）アルベルゴ・ディフーゾ・ジャパン設立会見

(12) 岡﨑彬氏の岡山県三木記念賞受賞をお祝いする会を開催

11月２日（土)、ホテルグランヴィア岡山にて経済界はじめ各界関係者約220名が出席し岡﨑彬前会頭の受賞をお祝いした。

松田岡山県商工会議所連合会会長の発起人挨拶に続き、伊原木岡山県知事、大森岡山市長、前坂常議員が７期21年に亘る会頭在任中の中小企業振興やまちの賑わい創出に尽力した功績と､「三木記念賞」受賞にふさわしいその人柄を称える祝辞を述べた。

古市常議員・高田女性会会長から記念品・花束贈呈を受けた岡﨑氏は、自作のお礼の品を披露、謝辞を述べるとともに参加者の元を廻りにこやかに記念撮影をした。

岡﨑彬氏の三木記念賞受賞をお祝いする会

(13) おかやま桃太郎まつり納涼花火大会検討会議を運営

花火大会開催の可能性について検討を進めるため、平成31年２月「おかやま桃太郎まつり納涼花火大会検討会議」を組成するとともに、議論を深めるためにワーキンググループ（ＷＧ）を組織した。

ＷＧは４月16日（火）開催の第１回以降、計５回開催。課題を抽出することで実現に向けた検討を重ねた。ＷＧでの検討内容は、６月７日（金）開催の第２回検討会議にて中間報告、９月17日（火）開催の第３回検討会議にて検討結果が報告された。

10月８日（火）開催の第217回議員総会の席上においても検討結果の報告が行われ、「現在地での開催は可能とし2022年の開催を目指してはどうか」との提案があった。

(14) オープンイノベーション研究会とアリーナ建設に向けた提案

平成30年２月16日（金)、岡山県商工会議所連合会など経済６団体から、岡山市本庁舎の早期建替えと民間主導によるアリーナ及び複合施設の併設を提言したところ、岡山市長からアリーナ等の建設に向けた実現可能性について、資金調達計画並びに管理運営計画の提示要請があった。

８月８日（木)、岡山県経済団体連絡協議会中島博座長及び岡山県商工会議所連合会松田久会長から、経済６団体の総意としてオープンイノベーション研究会の設立とアリーナ建設の必要性に関する文書を作成し、大森雅夫岡山市長及び浦上雅彦岡山市議会議長へ提出を行った。

2　各種事業活動

１．地域経済を支える中小・小規模企業の振興

○中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業を実施

国の「令和元年度中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」では、中小企業・小規模事業者を支える支援機関の連携体として、全国に地域プラットフォームを設置し、当地域においても、当所を代表機関として県内商工団体、金融機関、専門家団体等57機関とが連携した「岡山県経営支援プラットフォーム」を構成し、専門家派遣等の経営支援を行った。

今年度は、創業や新事業展開、経営革新計画策定支援等の相談に対して、69件の専門家派遣を実施した。

○「融資・経営安定特別相談会」を開催

小規模事業者の経営安定化を金融面から支援するため、各種融資制度や経営安定等の個別相談を行う「融資・経営安定」特別相談会を毎月２回開催し、延べ210件の相談があった。融資相談の他、金融円滑化法による条件変更等の厳しい内容の相談も寄せられた。

○専門家を派遣し経営改善支援事業を実施

当所経営安定特別相談室では、売上減少や資金繰り悪化などの経営に関する諸課題を抱える事業所、またマル経資金利用事業者の経営改善に係る相談に対して、中小企業診断士等の専門家を派遣した。また、金融円滑化法に伴う条件変更を申し込む事業者に対しては､金融機関に提出するための「経営改善計画」の作成支援を行った。当年度、当相談室では94件の専門家派遣を行い、小規模事業者の経営改善に積極的に取り組んだ。

○創業スクールを実施

日本政策金融公庫・岡山県信用保証協会との共催により９月21日（土）～10月26日（土）の延べ５日間、岡山商工会議所本所にて開催し、創業予定者等25名が参加した。中小企業診断士等の専門家が創業までの基本ステップの講義を通じて、ビジネスプランの作成・グループ討議・プレゼンテーション等を実施した。また、創業スクールに先立ち、８月31日（土）に「創業スクール　プレセミナー」を開催し、24名の参加があった。

創業スクール

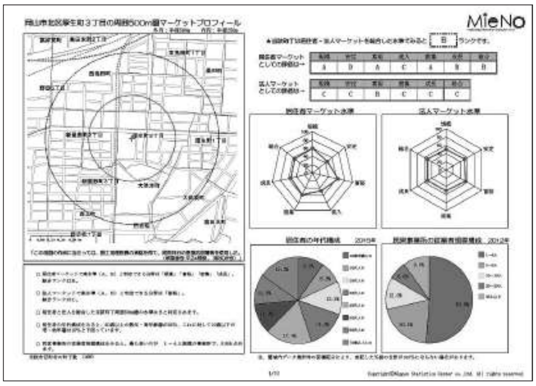
○「食の逸品　販路開拓商談会＆相談会」を開催

加工食品や生鮮品など岡山の食品関連事業者の販路開拓及びマーケティングを支援することを目的に「食の逸品　販路開拓商談会」事業を実施した。１月28日（火）に首都圏、30日（木）に海外展開と、２つのテーマで岡山県内小売業等のバイヤーを対象とした商談会を開催した。

商談会には延べ、バイヤー８社、サプライヤー41社が参加し、70回の商談を行った。参加者からは、「今後の取引につながった」「商品改良に役立った」「催事出店が決まった」などの声があり、評価も上々であった。

○「商圏分析レポートサービス」事業を実施

小規模事業者や創業予定者をはじめとした様々な事業者を対象に、事業者自身で行うには困難なマーケット分析について、昨年度に引き続き今年度も㈱日本統計センター（本社：北九州市、調査・分析、各種計画策定等を中心としたシンクタンク業務などを実施）と提携し、個社ごとに作成した商圏分析レポートを活用した支援サービスを実施した。



商圏分析レポート

○ももたろう共済の加入促進

会員事業所の福利厚生充実のための生命共済制度「ももたろう共済」の加入促進に取り組むとともに、加入事業者に対する還元事業として、今年度はアークホテル岡山においてランチバイキングを開催。７月８日（月）～10日（水）の３日間で120事業所227名の参加があった。

２．会員サービス事業の展開

○会員ビジネス交流会を開催

地域の中小企業を取り巻く経済環境が厳しさを増すなか、商工会議所の強みであるネットワークを活かしたビジネス交流の場を提供することで、会員事業所のビジネスチャンス創出や事業所相互の交流を図るため、会員ビジネス交流会を年間２回開催した。

９月６日（金）には、「異業種とのビジネスマッチングの着眼点」をテーマに今年度第１回目の会員ビジネス交流会を開催。その後も12月３日（火）には「クラウドファンディング活用術」をテーマとして第２回交流会を開催した。各回とも多数の事例を交えた講演に加えて「１分間プレゼンテーション」、「名刺交換・交流会」などを通じ参加者は大いに交流を深めた。

会員ビジネス交流会

○プレスリリースサポート事業を実施

地域の中小企業は引き続き厳しい経営環境に置かれているものの、舵取りのしやすい小規模であることを活かした新規性のある事業や、社会のニーズに対応したユニークな事業に取り組んでいる企業も少なくない。当所では、こうした企業の地域社会からの認知を高め、企業の業績向上につなげるため、無料でできる情報発信の手段としてプレスリリースサポート事業を行っており、文書の作成や報道機関へのリリース文送付など、広報活動に関する支援をしている。今年度は、岡山経済金融記者クラブや経済情報誌など各種媒体に24件のリリースを実施した。

○令和元年度（第65回）岡山商工会議所優良従業員表彰式を挙行

11月22日（金）、会員事業所へ30年以上勤務する永年勤続従業員を対象にした表彰式が、本所４階会議室で挙行された。松田会頭の式辞の後、㈱サンヨープレジャーの藤井智恵子氏が代表して表彰状を受け取った。続いて、来賓を代表して岡山市の那須正己副市長から祝辞があり、最後に㈱大本組の酒井久志氏から謝辞が述べられ、式典は

終了した。

表彰規則第１条該当者（勤続30年以上の永年勤続者）124名

優良従業員表彰式

○岡山武蔵倶楽部を運営

在岡の支店長と地元企業経営者らで組織する岡山武蔵倶楽部は、７月９日（火）に総会を開催し、平成30年度事業報告・決算並びに令和元年度事業・予算計画が承認された。役員選任については、新たに松田会頭が会長に、岡﨑前会長は顧問へ就任することなどが承認された。引き続き、（株）ストライプインターナショナル代表取締役社長兼CEOの石川康晴氏による講演を行い、セレクトショップから製造小売へ路線転換するなどして実現させた企業の成長の変遷を聞くとともに、創業地岡山への感謝として取り組む岡山芸術交流について話を聞いた。

12月17日（火）には、例年実施している第16回岡山武蔵倶楽部大賞の表彰式を開催。大賞には、LPGAステップ・アップ・ツアー「山陽新聞レディースカップ」を選定し、同ツアーの中でも最多観客数を誇る大会として地域の活性化にも寄与していることを賞した。特別賞は、ゴミによる海洋汚染問題に取り組む「山陽女子中学校・高等学校地歴部」、世界で愛される人気鉄道アニメを路面電車にした「おかでんチャギントン電車」に贈られた。

岡山武蔵倶楽部大賞表彰式

３月３日（火）に予定していた第41回例会は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を受けて中止としたが、ほかにも、ゴルフ大会や、長島愛生園などへの視察を実施し、会員相互の交流を深めた。

○夕学講座を開催

会員事業所の自己啓発を支援するビジネス講座「夕学講座」を、当所が事務局を務める岡山県商工会議所連合会と岡山商科大学との連携事業として実施した。慶應義塾大学の社会人教育機関である慶應丸の内シティキャンパスが「夕学五十講」として運営している講座を岡山商科大学の会場で開講。一流の学者や経済人・文化人・ジャーナリストの講演を岡山にいながらにして聴講できるとあって、令和元年度は前期・後期の計30講座を延べ1,756名が受講した。

３．魅力あるまちづくりと中心市街地活性化の推進

○旭川かわまちづくり計画検討・推進会議を運営

岡山カルチャーゾーン一帯の魅力向上を図ることを目的に、平成25年４月、国へ登録された「旭川かわまちづくり計画」に基づく事業等を円滑に推進するとともに、同計画の変更について検討を行うため「旭川かわまちづくり計画検討・推進会議」を平成28年に設置している。

１月30日（木）、第６回会議が開催され、地域のニーズに対応した河川敷地の多様な利用が可能となる「都市・地域再生等利用区域」として石山公園周辺を指定することを決定した。３月18日（水）には、第７回会議が開催され、岡山城・岡山後楽園周辺の旭川川面を使用した社会実験の応募企画について審査・決定した。今後、民間事業者とともににぎわい創出を推進していく。

○旭川一斉清掃の実施

８月４日（日）、旭川とその周辺地域の環境美化活動を行い、地域の環境保全並びに地域活性化に寄与することを目的に旭川一斉清掃を実施。本年度は60の団体・企業・個人から1,237名が参加した。

○「表町商店街活性化プロジェクト推進協議会」を運営

令和４年予定の岡山市民会館の移転までに、表町商店街を魅力的な商店街として活性化していくことを目的とし、表町関係者、行政、支援機関、民間団体などで構成した「表町商店街活性化プロジェクト推進協議会」（事務局：当

所）を平成30年設立、今年度２回開催した。

協議会では空き店舗対策や魅力の創出・整備等の具現化を行うため、「千日前整備」「空き店舗対策」「街づくり会社設立」「魅力創出」「オランダ（おイネ）記念館創設」「鐘撞堂再建」の６プロジェクト推進チームを設置し、様々な取り組みを実施した。

「街づくり会社設立」プロジェクト推進チームでは、表町商店街の活性化を目的とし、平成31年４月に表町エリアマネジメント株式会社を設立した。活動内容のひとつとして、電力事業を開始し、今後はその収益で表町商店街に資する取り組みを実施する予定としている。

また、「魅力創出」プロジェクト推進チームでは、岡山京橋クルーズを瀬戸内国際芸術祭の会期に合わせて京橋から犬島間を就航させるなど市街地活性化に向けての取り組みを行った。

表町商店街活性化プロジェクト推進協議会

○「ゴールデンフェスタ岡山2019」を開催

岡山市商店会連合会主催、岡山市と当所の共催により５月３日（金・祝）～５日（日・祝）の３日間、市内各商店街と商施設で実施。

初日には、アムスメール上之町シンボルタワー前でオープニングイベントが行われた。ダンスBB「CHIKI」によるダンスパフォーマンスにはじまり、主催者による開会宣言などが行われ開会した。期間中、毎回好評のワゴンセールに加え、うまいもん屋台村、空くじなしガラポン抽選会、ゴールデン大道芸フェス、奉還百縁日、ネクスト奉還町など多彩な集客イベントが各会場で展開され、家族連れや若者など多くの買い物客で賑わった。

○「備前岡山ええじゃないか2019大誓文払い」を開催

11月２日（土）～４日（月・振）の３日間、岡山市商店会連合会主催、岡山市・当所の共催により市内各商店街などで開催。今回はコンセプトを「マチナカ・ハートフルショッピング」とし、アムスメール上之町での商店主決起集会により威勢よく開幕した。期間中は、毎回好評の大ワゴンセールをはじめ、表町商店街の「うまいもん屋台村」、駅前商店街の「eスポーツチャレンジ太鼓の達人・小学生ドンカツ王決定戦」や「奉還百縁日」など各地で多彩なイベントが行われ、多くの買い物客で賑わった。

４．産業振興の実施

○「こだわりの逸品『おかやま果実』」事業の実施

岡山県産の果物を使った、こだわりの逸品の基準を満たす果物加工品を「おかやま果実」ブランドとして認定し、全国に発信することにより、フルーツ王国岡山のイメージアップや参加事業者の販路拡大を図ることを目的に実施。

今年度についても新製品募集を行い、８社15製品を追加認定した。12月６日（金）には、当所議員総会冒頭に、おかやま果実ブランド認定式を行った。

また、２月５日（水）～７日（金）には、「おかやま果実」ブランド認定製品を「東京インターナショナルギフトショー feel NIPPON 春2020」に出展した。全国のバイヤーやメディアに向けた試食・試飲の提供やＰＲを行い、積極的な商談が行われた。

feel NIPPON 春2020

５．まつり諸事業等地域振興の推進

○2019岡山さくらカーニバルを開催

岡山さくらカーニバル実行委員会（当所、岡山県、岡山市など８団体で構成）の主催により、３月29日（金）～

４月７日（日）の間、蓬莱橋から相生橋にいたる旭川河川敷で開催。河川敷では家族連れや職場グループが弁当やバーベキューに舌鼓を打ちながら桜を楽しんだ。会場周辺は日没から午後９時までちょうちんやぼんぼりでライトアップされ、延べ約７万人が訪れた。

○第68回宗忠神社「御神幸」を開催

４月７日（日）、当所、宗忠神社奉賛会主催により開催。平安時代の装束に身を包んだ約1,000人の参加者が岡山市内中心部を練り歩いた。午前７時30分、宗忠神社を次々に出発、後楽園までの往復12㎞を歩いた。徳島の阿波踊りや鳥取の傘踊りなどのパレードもあり、沿道では多くの市民が見入ったほか、後楽園では、お旅所の神事が厳かに行われた。

○おかやま西大寺マラソン2019を開催

おかやま西大寺マラソン実行委員会（当所、岡山YEG、岡山市など16団体で構成）は、西大寺の魅力を広くアピールすることを目的に４月21日（日）に開催。３㎞・10㎞の２コースに3,000人を超えるランナーが参加した。

当所松田会頭の開会挨拶で開幕、続いてスターターを勤めるなど大会を盛り上げた。今回も国の重要無形民俗文化財のはだか祭りで有名な「西大寺観音院」やレトロな町並みの「五福通り」を通るコースが設定され、地域住民の声援の中、ランナーは西大寺の歴史を感じながら走り抜けた。

おかやま西大寺マラソン2019

○西大寺五福通りレトロ・マルシェを開催

当所ほか16団体で組織する実行委員会は５月26日（日）に第10回、10月27日（日）に第11回レトロ・マルシェを開催した。買い物とともに町並み散策を楽しんでもらうことを目的とするもので、地元農産加工品・飲食物・雑貨等を販売するテントが約45店立ち並び約3,000人の来場者で賑わった。

皿回し、コマ回しなどのレトロ遊び体験コーナーを配置。岡山学芸館高校和太鼓部や西大寺中学校吹奏楽部による演奏、西大寺高校書道部による書道パフォーマンスも好評で、地元中高生も参画した華やかなイベントとなった。

西大寺五福通りレトロ・マルシェ

○夏まつり西大寺2019を開催

当所ほか13団体で組織する夏まつり西大寺実行委員会の主催により、７月20日（土）に夜待まつり、８月17日（土）に水まつりを西大寺観音院で開催した。

夜待まつりでは、約90店の露店が並ぶ境内で、６団体による演舞、会陽太鼓、吹奏楽団の演奏等が行われた。午後８時からは吉井川対岸から約1,000発の花火が打ち上げられ、直径160ｍに及ぶ大玉花火や水中花火等が夏の夜空を彩り、詰め掛けた観客を魅了した。

水まつりでは、境内にて地域の幼稚園・保育園・小学校の子供達製作の灯ろうを並べるほのあかりを開催。市街地を流れる西川では灯ろう流しが行われ、千を超える灯ろうが作る幻想的な光の帯を多くの見物客が見守った。

夜待まつり

○秋の桃太郎まつりを開催

おかやま桃太郎まつり運営委員会（当所、岡山県、岡山市など10団体で構成）は、郷土の食と芸能と歴史の祭典「秋のおかやま桃太郎まつり」を10月13日（日）・14日（月・祝）の２日間（12日は台風19号の影響により中止）、岡山城をメイン会場に石山公園、山陽新聞社さん太広場において開催した。県内市町村の特産物をそろえた「ふるさと食の自慢市」、大道芸など多彩な催しが行われ、家族連れなどで賑わった。

10月13日（日）は、うきうきクラブ（事務局：当所）が担当し、岡山城天守閣前広場において、「第11回戦国の貴公子宇喜多秀家☆フェス」を開催した。岡山の発展の礎を築いた宇喜多直家・秀家親子を顕彰するとともに、歴史と文化を活かした観光振興を目的に行っている。

八丈島の八丈踊り・八丈太鼓の演奏で幕を開け、恒例の備州岡山城鉄砲隊による火縄銃の演武を披露。その他、古武道の演武、うきフェス特製和菓子の販売など多彩な内容で行った。今回は、ＮＰＯ法人日本放鷹協会「諏訪流放鷹術」を招き、宇喜多秀家も好んだといわれている鷹狩りを披露した。

フィナーレでは、名刀太鼓による太鼓の演奏が会場を賑わせ閉幕した。

宇喜多秀家☆フェス

○ファジアーノ岡山募金を贈呈

11月16日（土）、ファジアーノ岡山募金推進委員会（事務局：当所）の桑田茂副委員長が、ファジアーノ岡山の北川真也代表取締役社長へ募金を贈呈した。

募金は、岡山市を中心に県内の事業所や飲食店、イベントなど約400箇所に募金箱を設置して、市民・県民に協力を呼びかけたもの。

今年の贈呈額は約110万円で毎年ホーム最終戦当日、ファジアーノ岡山に贈呈している。平成21年の活動開始からの累計は約3,400万円にのぼる。

ファジアーノ岡山への募金贈呈式

○おかやま桃太郎まつり　MOMOTAROH FANTASY 2019を開催

令和元年12月５日（木）～令和２年１月５日（日）まで、MOMOTAROH FANTASY実行委員会（当所、岡山市など11団体で構成）の主催により開催。「桃太郎ファンタジー～ミラージュ～」をテーマに岡山駅周辺が約11.4万個の電球でライトアップされた。駅前広場では、高さ10ｍのシンボリックなツリーやイルミネーションとミラーボールを使ったフォトフレームで来場者が記念撮影できるスポットを設置した。

○第６回晴れの国おかやま検定を実施

昨年に引き続き、「第６回晴れの国おかやま検定」を２月２日（日）、共催の岡山県とともに実施した。当日は、741名が受験し、得点の高い方から達人［90点以上］141名（19.0％）、博士［60～89点］445名（60.1％）を認定した。認定者には認定証のほかバッジとステッカーを、さらに達人には岡山後楽園や岡山県立美術館の年間パスポート、とっとり・おかやま新橋館商品券、晴れの国おかやま館商品券を贈呈した。

※（　）内は受験者741名中の割合

○ファジアーノ岡山「2020年キックオフ交流会」を開催

１月29日（水）、岡山ロイヤルホテルにおいて当所と岡山県サッカー協会、ファジアーノ岡山募金推進委員会の３団体の共催により、ファジアーノ岡山「2020年キックオフ交流会」を開催した。同チームを応援する県内の企業・

団体等から約420名が出席し、有馬賢二監督や北川真也代表取締役社長、選手らを激励した。また、当日の参加費の一部からなる激励金を、松田正己募金推進委員会委員長よりチームに贈呈した。

懇談中には、選手らが記念撮影やグッズにサインするなど参加者と和やかな雰囲気で交流を深めた。

2020年キックオフ交流会

○第511会西大寺会陽を開催

日本三大奇祭の一つに数えられる西大寺会陽が、２月15日(土)、西大寺会陽奉賛会（事務局：当所西大寺支所）の主催により、西大寺観音院において執り行われた。

当日は好天に恵まれ、午後３時からは小学生による「第49回少年はだか祭り」を開催。約300人の子供達が集結し、５・６年生の部では大人さながらの宝筒争奪戦が繰り広げられた。午後７時30分を過ぎると、肩を組んだ裸衆が仁王門から入場、祝主の岡山ガス・両備グループによる多くの参加者が地練りを盛り上げた。

午後９時を過ぎると、裸衆が次々に境内へ入場し、本堂大床上で激しい揉み合いを展開。修正会が結願した午後10時、全ての照明が消される中、宝木が御福窓から投下されると、約１万人の裸衆が激しい争奪戦を繰り広げ、国内外から集まった３万人の観客を魅了した。

第511会西大寺会陽

○「雲中の飛龍 山田方谷」ＮＨＫ大河ドラマ放映実現を求める全国100万人署名運動　100万人署名達成記念行事の開催

11月５日(火)、ＡＮＡクラウンプラザホテル岡山において「100万人署名達成記念行事」を開催した。署名運動は、ＮＨＫ大河ドラマ放映を通して、山田方谷の改革理念とその手法を全国に発信するとともに、岡山をＰＲするため平成24年10月より実施。

本年９月、目標である100万人署名を達成した。当日は、実行委員会メンバーなど約130名が出席し、就実大学の杉山慎策名誉教授（当時）の記念講演「経営学からみた山田方谷」や記念懇親会を行い、大河ドラマ実現を祈念した。

○「桃太郎のまち岡山」創造・発信事業の推進

当所、岡山市、おかやま観光コンベンション協会で構成する「岡山ビジットアソシエーション」では、新たな桃太郎伝説を創造し発信するとともに観光誘客を図る取り組みを実施している。女優の桜井日奈子さんをVTuberとして起用し、リアルとVTuberの両方が織りまざる動画を制作・配信。桃太郎伝説のルーツとなった「吉備津彦と温羅」の伝承や日本遺産「桃太郎伝説の生まれたまち　おかやま」、グルメ、レジャー、スポーツ、芸術などをＰＲした。

６．広域交流と連携の推進

○～第９回宇喜多秀家ゆかりの地を訪ねて～加賀百万石城下町・金沢視察会を実施

７月26日（金）～28日（日）、文化観光委員会メンバーら17名（団長：大森實委員長）は、宇喜多秀家ゆかりの地との交流とともに観光先進都市のまちづくりについて学ぶため、秀家の妻 豪姫の実家・加賀前田藩のある石川県金沢市などを視察した。まず訪問した金沢商工会議所では、普赤清幸専務理事らと懇談し、平成27年３月の北陸新幹線金沢開業前後の観光動向などについて話を聞いた。続いて前金沢市長で現在石川県中小企業団体中央会会長を務める山出保氏から講話をいただき、５期20年

前田家墓所にある豪姫の墓前にて

にわたり市長として取り組むなか、「金沢の歴史と文化を守り、金沢らしさに誇りを持つ」など強い信念のもと、力強いリーダーシップを発揮して進めてきたまちづくりについて聞いた。また、市内野田山にある前田家墓所を訪れ豪姫の墓前に線香や生花を供えた。その他、能登半島まで足を延ばし、石川県無形文化財の御陣乗太鼓の鑑賞や日本三大朝市にも挙げられる輪島の朝市を見学するなど多様な観光資源を視察した。

3　意見活動

○最低賃金に関する緊急要望

近年、最低賃金の大幅な引上げが続いていることから、特に下記の３項目を強く要望する。

①足元の景況感や経済情勢、中小企業の経営実態を考慮することなく、政府が３％を更に上回る引上げ目標を新たに設定することには強く反対する。

②最低賃金の審議では、名目ＧＤＰ成長率をはじめとした各種指標はもとより、中小企業の賃上げ率（2018年：1.4％）など中小企業の経営実態を考慮することにより、納得感のある水準を決定すべきであり、３％といった数字ありきの引上げには反対である。

③余力がある企業は賃上げに前向きに取り組むべきことは言うまでもないが、政府は賃金水準の引上げに際して、強制力のある最低賃金の引上げを政策的に用いるべきではなく、生産性向上や取引適正化への支援等により中小企業が自発的に賃上げできる環境を整備すべきである。

【緊急要望に至った背景・理由】

①最低賃金は労働者のセーフティネット保障であり、業績の良し悪しに関わらず全ての企業に罰則付きで適用されるもの。賃金水準の引上げや企業の生産性向上という政策目的のために使うべきではない。

②各種指標を上回る最低賃金の大幅な引上げが続いた結果、直接的な影響を受けた中小企業が年々増加し、直近では約４割に上る。

➢2018年：名目ＧＤＰ成長率0.7％、中小企業の賃上げ率1.4％、最低賃金引上げ率3.07％

➢最低賃金引上げの直接的な影響を受けた中小企業の割合：2015年度　20.7％→2019年　38.4％
　※日商調査

➢現在の全国加重平均874円が1,000円になると、約15％の大幅引上げ。社員一人当たり年間で約30万円の負担増につながる。

※現在の政府目標：年率３％程度を目途として、名目ＧＤＰ成長率にも配慮しつつ引上げ、全国加重平均が1,000円になることを目指す。

③実力以上の賃上げにより、中小企業の賃金支払余力は乏しい。

➢賃上げした中小企業の６割は、業績の改善がみられない中での賃上げ（防衛的な賃上げ）
　※2019年日商調査

➢労働分配率（2018年10-12月）：大企業44.2％、中小企業73.2％

➢価格転嫁に難航している中小企業：ＢtoＣ　77.3％、ＢtoＢ　80.9％　※2018年日商調査

④中小企業数はここ７年間で63万者減少。最低賃金の大幅な引上げが地域経済の衰退に拍車をかける懸念。

➢中小企業数：2009年421万者→2016年358万者

⑤政府は中小企業が自発的に賃上げできる環境整備に向け、支援策を強化・拡充していくべき。

➢生産性向上のためのＩＴ・ＩｏＴ・ＡＩ・ロボット等の導入・活用支援、取引適正化への支援等

要望先　地元選出与党議員
要望日　令和元年６月７日（金）
要望者　岡山商工会議所

○小規模事業者経営改善資金（マル経資金）に対する利子補給の継続について

我が国経済は、企業収益の拡大や倒産件数の減少にみられるように緩やかな回復基調が続いておりますが、度重なる災害をはじめ、消費の低迷、深刻化する人手不足、米中貿易摩擦などの影響により、中小企業を取り巻く環境は、依然として厳しく先行きの不透明感を増しています。

当地域においては、平成30年７月豪雨災害により、多くの事業所が、浸水による建物・機械設備等の直接被害や物流・人の停滞による売上減少等の間接被害を受けており、未だ完全復旧には至っていない状況にあります。

さらに、中小・小規模事業者においては、深刻な人手不足による影響をはじめ、人件費・外注費の増大や原材料費の高止まりにより収益が圧迫される中、本年10月には消費税の増税・軽減税率制度導入、来年４月には働き方改革関連法の時間外労働の上限規制が施行され、消費税増税後の景気と労働生産性が懸念されています。

今後、事業者がこの困難な状況を打破して継続的に事業活動をしていくためには、ＩＣＴ・ＩｏＴ・ＡＩの活用や設備導入による生産性向上や新事業展開等による事業拡大に取り組むことが重要となります。

こうした取組を行う中小企業、特に小規模事業者においては、資金調達が最も大きな課題となっており、特に資金調達時の金利負担は、大企業と比較すると１％程度の差異があるなど、重い金利負担となっています。

こうした中、商工会議所及び商工会では、当地域の中小・小規模事業者の持続的な発展を促進するため、岡山市との連携により、支援内容の充実と支援体制の整備を図るなど、中小・小規模事業者の支援の強化に努めてまいりました。

なかでも、「小規模事業者経営改善資金（マル経資金）」は、経営改善普及事業における経営指導を金融面から補完し、単なる事業用資金に留まらず、きめ細かく小規模事業者の経営支援を推進する融資制度であります。

また、マル経資金は、「無担保・無保証人」であることから、小規模事業者の経営の改善・発達をはじめ、円滑な事業承継や創業者の成長にも極めて重要な融資制度となっており、当地域における雇用の維持･拡大に大きく寄与しています。

岡山市においては、平成24年４月に「岡山市小規模事業者経営改善資金利子補給制度」を創設いただき、小規模事業者への経営支援に努めた結果、平成30年度におけるマル経資金の実績は、利子補給制度創設前の平成23年度と比較して、件数で298.5％、金額では475.8％となり、マル経資金の推薦件数・金額ともに大幅に増加し、小規模事業者の経営において肝要なものとなっています。

また、平成30年度のマル経資金新規利用先のうち、運転資金は件数55.5％、金額52.7％が事業拡大のため、設備資金は件数54.1％、金額62.1％が新規設備導入のための資金として利用しており、更なる中小・小規模事業者の持続的発展には引き続きマル経資金の支援拡大に努める必要があります。

つきましては、岡山市、商工会議所及び商工会が一層連携し、当地域小規模事業者の持続的発展の支援を強化するため、マル経資金に対する利子補給の継続につきまして、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

１．利子補給対象者

岡山商工会議所、岡山北商工会、岡山西商工会、岡山南商工会（東児支所を除く）、赤磐商工会（瀬戸支所）のいずれかの推薦を受け、日本政策金融公庫による融資を受けた小規模事業者

２．利子補給内容

利子補給額は、融資の契約を交わした日から１年間に支払った利子を対象に、その１％相当額を補給

３．利子補給期間

令和２年４月１日から令和４年３月31日までに融資を受けた者

以　上

要望先　岡山市長　大森　雅夫　氏

要望日　令和元年９月２日（月）

要望者　岡山商工会議所、他関係団体と合同

○「岡山県内商工会議所の経営支援体制強化」に関する要望

わが国経済は、緩やかな回復基調が続いているが、未だ力強さを欠く個人消費に加えて、米中貿易摩擦・日韓問題などの影響により、中小企業を取り巻く環境は、依然として厳しく先行きの不透明感を増しています。

岡山県内の中小企業･小規模事業者においては､昨年７月の豪雨災害の影響が未だ完全に復旧していない状況にある中、本年10月には消費税増税・軽減税率制度導入、また、来年度からは働き方改革関連法の時間外労働の是正と同一労働同一賃金が順次施行されることにより、懸念される景気の影響、深刻な人手不足下での生産性向上や働き方改革などへの対応に苦慮しています。

岡山県内の商工会議所では、ＩＴ導入活用促進による生産性向上等支援をはじめ、経営資源の乏しい小規模事業者向けに、経営課題の相談から事業計画の策定・実行を寄り添って行う伴走型支援、さらには、国土強靭化に伴う事業継続力強化支援などにも努めてまいる所存ですが､会議所に求められる支援業務の役割は「質･量」ともに増大し､マンパワー等の支援力不足を痛感しているところであります。

こうした中、当連合会では、昨年、｢岡山県内の事業者数に伴う経営指導員等の配置、支援事業費補助額の現状」などを検証し、連合会会長から知事に「商工会議所経営支援体制の抜本強化」に関する提言を行い、結果、岡山県小規模事業指導費補助金交付要綱の見直しが図られ､「支援員の増員」と「事業費補助の創設」の改善策が示され感謝いたしております。

しかしながら､「補助員設置」と「県連事業費補助」については、補助金交付要綱に基づくものでなく、また、他支援機関と比較しても､「経営指導員一人当たりの企業数に応じた経営指導員の配置」と「事業費補助の拡充」に至っておらず、県内商工会議所の支援力不足をカバーしきれていないのが現状であります。

岡山県商工会議所連合会では、さらなる岡山県内商工会議所の経営支援体制の強化を図り、従前にも増して、様々な課題を抱える多くの中小企業・小規模事業者への支援強化に努めてまいりたいと存じますので、趣旨をご賢察のうえ、適切な措置を講じられるよう要望いたします。

Ⅰ.「経営指導員等の増員」による支援力強化

（1）補助金交付要綱に基づく「正規補助員数」の設置

◆補助員は､補助金交付要綱の「補助員設置基準」において､経営指導員設置実数に応じた設置となっているが､従前から､玉島・井原・総社商工会議所では、補助員設置基準に基づいた設置数となってないため、下記比較表のとおり、玉島・井原・総社商工会議所への「正規補助員数の設置」が必要となる。

■補助員設置基準

経営指導員の設置実数	補助員の設置定数
０人 ただし、合同設置に係る商工会又は県連合会と共同して経営改善普及事業を実施している商工会等の場合に限る	１人
１～２人	１人
３～８人	２人
９～14人	３人
15～20人	４人 ※但し、端数は切上げ

■補助金要綱に基づく「現在と正規の補助員設置の比較表」

会議所名	経営指導員数（現在）	補助員数（現在）	補助員数（正規設置数）	補助員数（不足会議所）
岡　山	16	4	4	
倉　敷	9	3	3	
津　山	5	2	2	
玉　島	3	1	2	＋1
玉　野	3	2	2	
児　島	4	2	2	
笠　岡	3	2	2	
井　原	3	1	2	＋1
備　前	2	1	1	
高　梁	2	1	1	
総　社	3	1	2	＋1
新　見	2	1	1	
計	55	21	24	＋3

（２）経営指導員一人当たりの企業数に応じた経営指導員の配置

◆平成31年度補助金交付要綱の経営指導員設置基準の見直しにより、県内の商工会議所では、令和２年度から令和３年度にかけて広域サポーター６人の段階的増員と専門経営指導員１人減員により、実質５人の支援員の増員になるが、依然として、岡山県内の商工会議所においては、支援を要する事業者数は多く、事業者に対して幅広く濃密な支援を行うためには、経営指導員等支援員の増員配置が必要となる。

◆下記比較表の経営指導員一人当たりの小規模事業者数は、商工会議所は64人、商工会は121人の経営指導員で算出。

■岡山県内「商工事業者数」（平成28年度経済センサスから）

岡山県内商工会議所エリア	岡山県内商工会エリア
53,933事業所	21,070事業所

■岡山県内「小規模事業者数」（平成28年度経済センサスから）

岡山県内商工会議所エリア	岡山県内商工会エリア
37,496事業所	16,489事業所

■経営指導員一人当たりの商工事業者数（4.8倍）

商工会議所	商工会
843事業所	174事業所

■経営指導員一人当たりの小規模事業者数（4.3倍）

商工会議所	商工会
586事業所	136事業所

（３）補助金要綱の事務局長設置基準の緩和

◆会議所における「補助対象職員以外の一般職員を原則として５人以上設置していること」への要件の撤廃

◆「地区内小規模事業者が301人以上850人未満で組織率65パーセント未満のものについては、組織率が少なくとも60パーセント以上あること」の要件の撤廃

◆上記要件の撤廃により、笠岡・井原・高梁・新見の小規模商工会議所に設置補助となる。

■現補助金要綱での事務局長設置状況（平成31年４月１日現在）

岡山県内商工会議所エリア	岡山県内商工会エリア
３（津山・総社・備前）／12会議所	19／20商工会

Ⅱ．支援力向上を図る「事業費の拡充」

（１）岡山県商工会議所連合会「広域経営支援センター」事業の強化

◆従前の広域経営支援センターは、事業費が皆無で県連の企業支援活動に支障をきたしていたが、平成31年度補助金要綱の見直しにより、岡山県商工会議所連合会に事業費補助が創設されたが、実際は、県の財政上、平成31年度補助額は、補助金要綱上補助額から大きくかけ離れた補助額となっているため、補助金要綱に基づいた事業費の拡充が必要である。

年度	広域サポーター設置数	補助金要綱上補助額	実際補助額
平成31年度	６人	268万円	64万円
令和２年度	10人	448万円	
令和３年度	12人	537万円	

◆広域経営支援センターの活動をより広域的で高度化させ、広域サポーターと経営指導員や専門家団体・金融機関等が連携して県内の産業や企業が抱える課題に対する下記等の支援強化策を図るためにも事業費の拡充を要する。

①ＩＴ等の導入活用促進による生産性向上支援の強化
②人手不足対策
③働き方改革への対応
④創業・経営革新・事業承継の促進
⑤専門家団体・金融機関等との連携支援の強化
⑥国県市の施策・補助金等の活用促進　　　　など

（２）岡山県商工会議所連合会の「法人化」の検討

◆当連合会では、広域経営支援センターの人件費・事業費の拡充に伴い、令和２年度からの「法人化（一般社団法人）」を目指し、本年度、他県連の視察を行うなどの検討を行っておりますので、当連合会の法人化に対するご協力をお願いいたします。

■法人格を有する全国の商工会議所連合会（平成31年４月現在）

北海道、新潟県、長野県、栃木県、群馬県、埼玉県、 千葉県、神奈川県、静岡県、福井県、宮崎県
11か所（全て一般社団法人）

（３）企画提案型「小規模事業者等支援事業費」の拡充

◆平成31年度から創設された企画提案型「小規模事業者等支援事業費」（補助額１事業１年間300万円）においては、平成31年度採択された備前・総社商工会議所が、補助金を活用して事業を推進中ですが、さらに、他の商工会議所からも本補助金の活用の希望がありますので、現在、全体年間予算1,500万円の企画提案型事業費について、予算の拡充をお願いいたします。

年度	会議所採択	商工会採択	全体年間予算額
平成31年度	600万円（２件）	888万円（４件）	1,500万円

要望先　岡山県知事　伊原木　隆太　氏
要望日　令和元年９月９日（月）
要望者　岡山県商工会議所連合会

○岡山県予算編成に関する要望

令和２年度岡山県予算編成にあたり、下記の事項について重点的に推進されるよう要望いたします。

記

Ｉ．景気、中小企業・小規模事業者対策に関する要望

日本銀行の令和元年11月の岡山県金融経済月報では、「県内景気」は、「基調としては緩やかに拡大しつつある」、「個人消費」は、「消費増税に伴う駆け込み需要の反動がみられているものの、基調としては持ち直している」、また「設備投資」、「県内主要製造業の生産」は、それぞれ「高水準を維持」、「高水準で推移」としている。その一方、岡山県商工会議所連合会の令和元年７～９月期の岡山県の景気観測調査では、「景況は４期ぶりに悪化、懸念材料多く、慎重な見方続く」としており、10月の消費増税による消費の落ち込みや米中貿易摩擦の影響など国内外に懸念材料が多く、先行きは慎重な見方が続いている。

経済６団体では、担当エリアや業界・業種、労使問題、人材育成など、縦糸と横糸を張り巡らせるべく更なる支援体制の強化に努める所存であり、中小企業・小規模事業者の一層の活性化とともに活力ある地域経済づくりへの期待に応えることができるよう、次のような対策を講じられたい。

１．地域経済活性化支援について

（１）米中貿易摩擦等によるリスク要因が広がる世界経済の減速や消費増税による今後の景気と県経済への影響が懸念されるため、総合的な経済活性化対策の強化
（２）日韓関係悪化等による県内の観光等関連産業への影響対策の推進
（３）人口減少社会等の大きな環境変化の中で、中小企業・小規模事業者が直面し深刻化する人手不足対策に加え、働き方改革を進めるための「生産性向上」を促進する施策の強化
（４）全国の中小企業・小規模事業者がこの７年間で63万社が減少している状況にあることから、事業所数減少による地域経済活動の縮小を防ぐため、事業承継と創業の「両輪」による支援策の強化
（５）岡山フードバレーセンターの活用による食品産業の育成に対する支援

２．中小企業・小規模事業者振興施策の充実について

（１）企業規模に見合った「身の丈ＩｏＴ」や「クラウドサービス」をはじめ、ＡＩ・ロボット・ＲＰＡ（ロボットによる業務自動化）等、ＩＴ導入活用促進による県内中小企業･小規模事業者の生産性向上支援強化を図る「ＩＴ導入に係る補助制度」「ＩＴコーディネーターや企業内人材の育成」などの支援措置の拡充
（２）中小企業・小規模事業者が取り組む設備投資や販路開拓の意欲を促進する補助制度の創設
（３）円滑な事業承継を促進するため、事業承継優遇施策の手続き簡易化等の支援策の拡充
（４）中小企業連携組織推進指導事業費の維持
（５）平時、災害時のサプライチェーンの中での中小企業・小規模事業者並びに組合の重要な役割に視点を向けたひと、もの、資金等の支援
（６）業界として生産性向上及び付加価値向上に取り組む組合に対するサービス産業生産性向上支援事業の継続支援
（７）地域の産業・経済・生活・雇用を支える小規模事業者の持続的発展は不可欠であり、働き方改革の推進や、10月に実施された消費増税、軽減税率制度の導入に対する円滑な対応を図るため、小規模事業者の振興に関する支援施策の充実
（８）中山間地域では、人口減少や少子高齢化等により過疎化が進展し、地域が抱える課題も多様化・深刻化しているが、中小企業・小規模事業者が事業を通じて地域課題の解決に取り組み、地域経済の活性化や地域住民の生

活機能の持続性向上に寄与していくための支援施策の充実

3．経営指導員等の増員について

創業、事業承継をはじめ、販路開拓、ＩＴ導入など小規模事業者の経営支援が高度化、複雑化するなか、小規模事業者の支援に関する法律の改正に伴い「法定経営指導員」を設置しての「事業継続力強化支援計画」「経営発達支援計画」など、経営指導員に求められる役割は、「質・量」ともに増大しているが、県内の商工会議所においては、マンパワー等が不足の状況にある。中小企業・小規模事業者の支援ニーズに応え、成長・発展を図るために、県内商工会議所の経営支援を行う人員の増員と支援事業費を拡充されたい。

4．国内外の販路展開支援について

（1）小規模事業者等が、6次産業化の取り組みや特色ある地域資源等を活用して開発した地域産品について、営業・販路開拓を行うにあたって、営業力・販売力の強化や営業・販路開拓といった支援ニーズが根強く、これらの課題解決に資する国内外販路開拓のための事業について支援

（2）食品事業者等に対する首都圏に向けた販路開拓・マッチング等の支援

（3）海外・大手企業等に販路拡大を目指す食品関連事業者に対して、安全・安心を証明し競争力を高めるＨＡＣＣＰ認証取得に関する県としての支援

5．消費増税・軽減税率制度への対策について

（1）10月1日に消費増税と軽減税率制度が導入されたが、導入後に事業者が抱える具体的な課題やポイント還元事業終了後の売上等経営課題への相談に対応する支援の強化

（2）4年後の令和5年10月1日から導入され、経理・納税等事業所の事務負担が大きい「インボイス制度」導入にあたっての慎重な対応について、中小企業・小規模事業者の意見や、地方の現状について国に対して意見答申を行うなど働きかけの強化

6．金融施策の充実について

中小企業・小規模事業者においては、民間金融機関だけで資金繰りを円滑に進めることは困難であり、政府系金融や県制度融資による資金調達は欠かせないが,昨今多発する自然災害の発生や経済環境の変化による需要の変動など、その影響を大きく受けやすい小規模事業者にとって、円滑な資金繰りによる経営安定が図られるよう、制度の拡充や負担の低減など、金融政策の充実についてお願いしたい。

7．若手経営者・女性経営者等の育成について

（1）これからの地域経済を担う地域商工業の後継者や若手経営者に対して、リーダーとして必要な資質の向上に対する取り組みや、地域社会発展に貢献するための取り組みに対する積極的な支援

（2）若手経営者・女性経営者等を対象にしたビジネス連携に繋がる交流及び組織化に対する支援

8．働き方改革関連法等について

（1）働き方改革関連法において、令和2年4月から「長時間労働の是正」、令和3年4月から「同一労働同一賃金」の施行により,中小企業・小規模事業者が働き方改革に取り組む支援の拡充、さらに積極的な取り組みに対する支援の一層の充実

（2）最低賃金の引上げの影響を受けやすい中小企業・小規模事業者への経営支援の強化と自発的に賃上げできる環境の整備

9．平成30年7月豪雨対応について

直接及び間接被害を受けた中小企業・小規模事業者の復旧・復興は、国・県の支援策の効果もあり、営業再開を

果たした事業者が９割近くになっているが、「既存顧客の喪失」や「地域内の需要の縮小や変化」のため売上の回復に至っていない事業者もあり、継続した支援を要することから、引き続き充分な予算を確保されたい。

Ⅱ．雇用対策に関する要望

全国的に深刻な採用難が続いている。有効求人倍率は1.6倍前後を推移しており、高止まっている状況であり、完全失業率もこの１年間、2.2～2.5％、完全失業者も160万人前後の低水準になっている。

岡山県は、特に人手不足が深刻で、有効求人倍率は７月1.97倍、８月2.03倍、９月1.99倍になっているが、毎月2.0倍前後の高原状態が続いている。都道府県別の８月では、東京都に次ぐ全国２位にランクされるほど厳しい状況になっている。

また、来年３月の学卒求人求職状況（７月31日現在）でも、高校生の求人倍率は1.88倍になり、昨年同期を0.18ポイント上回っている。大卒も就職希望者が8,659人で前年同期に比べ5.4％減少しているのに対し、求人は4,305人と昨年同期より2.0％増加し、求人難が一段と深刻になっている。

企業の人材確保、キャリアアップ、女性の職場進出、高齢者雇用、外国人材活用の促進など多方面からの政策を早急に打ち出されたい。

１．新卒者等の雇用確保について

（１）地場中小企業・小規模事業者の人材確保は一段と困難なことから、優良な中小企業・小規模事業者のＰＲ強化及び合同就職説明会の開催回数や開催場所の増強

（２）若者の雇用のミスマッチを防止するため、学校教育の中での職業教育の強化

（３）県内の大学を卒業する学生の県内就職に対する優遇措置

（４）就職活動日程のルール廃止の動きの中での優良な中小企業・小規模事業者のＰＲ強化及び合同就職説明会の実施回数の増加

（５）県内の中小企業・小規模事業者が優秀な学生を確保するためのインターンシップや企業見学バスツアーの実施に対する支援

（６）東京圏からのＵターン就職を促す奨学金支援事業等の拡充と同補助金の適用範囲の拡大及び企業負担の軽減

（７）関西圏からのＵターン就職を促進する支援の創設

２．女性・高齢者の雇用について

次世代育成に取り組む企業に対する支援策、仕事と家庭の両立など、ワーク・ライフ・バランスの考え方の社会全体への普及、女性の職場進出を促進されたい。

３．外国人材の活用について

（１）外国人材の活用促進に関する施策の充実

（２）県内の大学、大学院で学ぶ外国人留学生の県内企業への就職支援策を講じるとともに、海外で活躍できる人材教育の強化

（３）外国人労働者の雇用を推進するため優良派遣事業者認定審査の認知度向上

４．その他雇用対策について

（１）生産性向上に資するＩＴ人材の確保のための施策拡充

（２）地域の中小企業・小規模事業者が抱える「深刻化する人手不足」を解消するために、ＵＩＪターン・女性・シニア・外国人材等多様な人材確保と定着を図る「企業と人材とのマッチング」や「環境整備」等施策の拡充

（３）リカレント教育に関する施策の拡充

（４）首都圏などで活躍する人材の地場企業への転職を支援する「エキスパート人材確保事業」の拡充

（５）基幹産業の停滞や人口流出などにより活力が低下している中山間地域の中小企業・小規模事業者に対する地域

再生のための雇用支援

Ⅲ．商店街・まちづくりに関する要望

１．商店街の活性化について

（１）空き店舗対策・魅力創出等商店街活性化に向けた助成措置の創設

（２）県施設機能の分散化による県全土のまちづくりの推進

（３）国のインバウンド・観光を目的とした商店街向けの補助金以外の地域コミュニティ機能を重視した商店街等のハード整備が可能となる県独自の補助制度の創設

Ⅳ．国土強靭化に向けた災害対応に関する要望

１．事業継続力強化を図る防災について

（１）中小企業・小規模事業者の災害への意識向上を図り、防災・減災を促進するために、「ＢＣＰ策定費用の補助」「災害対応設備導入補助」等措置の拡充

（２）ＢＣＰ策定促進等による事業所・地域の災害対応力強化と国内外緊急支援活動に向けたネットワーク構築への支援

（３）地震・豪雨等災害時において被害を受けた地域に早急に支援活動が実施できる組合と県の連携協定の推進

Ⅴ．地域振興、地域プロジェクト等に関する要望

１．地域振興、活性化を図るための各地域対策について

（１）交流人口を増やして地域活性化を図るスポーツ振興への支援強化【岡山会議所】

（２）ＪＲ山陽本線倉敷駅付近高架化事業及び水島臨海鉄道の乗り入れ事業の推進【倉敷会議所】

（３）高梁川流域を含める備中地域の経済交流拠点としての倉敷商工会議所会館の建て替え・機能充実の支援【倉敷会議所】

（４）国道53号の災害時緊急道路としての整備促進【津山会議所】

（５）美作国（広域連携）による地方創生戦略への支援【津山会議所】

（６）宇野港（重要港湾）の持続的発展・充実を図るため宇野港田井地区貯木場の埋立てによる工場用地の確保【玉野会議所】

（７）県内唯一の人流港・宇野港の利用促進を図るため、積極的なクルーズ誘致活動の充実、クルーズ客船観光客、乗船スタッフ等に対する「おもてなし催事」への積極的支援【玉野会議所】

（８）国道430号を活用した瀬戸内海を望む広域観光の推進として、倉敷・玉野サイクリングロードの活用と併せて玉野市「宇野港」から倉敷市児島の「児島観光港」の間の国道430号の愛称「王子マリンロード430」のＰＲと周辺整備【玉野・児島会議所】

（９）瀬戸大橋のライトアップについて、本年７月に「瀬戸大橋橋梁照明の在り方検討委員会」が設置され、夜間点灯の日数や時間の拡大に向けての検討が始まったが､観光振興のためにも是非とも年間365日、毎日の点灯【児島会議所】

（10）笠岡港（港町地区）工業用地への企業立地が進んでいるが、「玉島笠岡道路」及び「笠岡バイパス」による地元企業の競争力を高めるための早期整備【笠岡会議所】

（11）笠岡諸島が日本遺産に認定され、弱さの目立った観光振興という分野に光が差し込んできたが､申請した二市二町と連携し、魅力を情報発信し、笠岡諸島の活性化を図るための支援の強化【笠岡会議所】

（12）平成30年７月豪雨で被災した、井原市西江原地内の国道486号は東西交流の主要道路であり、陥没による片側通行の早期復旧【井原会議所】

（13）「井原デニム」が地域団体商標として認定されたが、一層の情報発信のため、国内外の展示会・イベント等への参加費用等の継続的な助成【井原会議所】

（14）県道「笠岡・井原線」は、徐々に歩道の整備等が行われているが、引き続き拡幅並びに歩道の整備促進【井原会議所】

(15) インバウンド観光における多言語対応の看板等の整備、「岡山県観光の魅力創造・整備・発信」など観光産業推進に向けた支援の拡充【岡山・備前会議所】
(16) 地場産業の振興の観点からの東備港の整備の実現【備前会議所】
(17) ＪＲ赤穂線の増便【備前会議所】
(18) 日本遺産認定の旧閑谷学校の教育資産としての有効活用と備前焼の普及推進【備前会議所】
(19) 慢性的な渋滞により緊急時や市民生活にも支障をきたしている備前大橋、国道250号、国道２号、県道等の交通インフラの整備【備前会議所】
(20) 高潮被害防止の防潮堤の早期完成【備前会議所】
(21) 高梁川、成羽川の治水対策の強化・推進【高梁会議所】
(22) 岡山自動車道暫定２車線区間（賀陽ＩＣ～北房ＩＣ）の早期４車線化の実現【高梁会議所】
(23) 中山間地域の小都市に対する定住対策への特別な支援【高梁会議所】
(24) 備中高梁駅を核とした、中心市街地活性化事業への支援【高梁会議所】
(25) 豪雨災害や震災などを想定した総社市への新県立博物館（県立ミュージアム）の建設【総社会議所】
(26) 岡山総社ＩＣ周辺、吉備線沿線への地域ニーズに応じた土地利用（農振解除を含む）の推進【総社会議所】
(27) パンわーるど総社プロジェクト推進への支援【総社会議所】
(28) 国道180号の迂回路として、主要地方道新見日南線に接続するための、バイパス工事等の早期整備に向けた支援【新見会議所】
(29) 主要道である国道180号が災害等により通行不能となった場合の迂回道の確保・整備に向けた支援、並びにＪＲ等の公共交通機関が運行不能となった場合の代替輸送の確保に向けた支援【新見会議所】
(30) 主要地方道新見勝山線の市街地区間における拡幅整備と、国道180号線に直接接続する等の早期整備に向けた支援【新見会議所】
(31) 地場産業である繊維並びに伝統的工芸品である備前焼等の関連組合が行う地域のブランド化に対する支援策の拡充【中央会】

以　上

要望先　自由民主党岡山県支部連合会、自由民主党岡山県議団
要望日　令和元年11月15日（金）
要望者　岡山県商工会議所連合会、他関係団体と合同

○令和２年度税制改正に関する要望

事業承継の円滑化、新事業展開・生産性向上を促す税制の整備を！

１．価値ある事業を次世代へ繋ぐ「第三者承継」を後押しする税制措置の創設
➢早期の事業引継を促すため、株式等の譲渡に対するインセンティブ措置および買い手企業に対する買収リスク軽減措置（「のれん」の一括償却等）を講じるべき

２．中小・スタートアップ企業の企業連携等による地域の新たな産業の創出
➢中小企業等によるスタートアップ投資を通じて、オープンイノベーションを促す税制措置の創設
➢個人からの出資を促すエンジェル税制の要件緩和（創業期間要件（３年）の延長等）

３．約50万社が活用する「少額減価償却資産の損金算入特例」の延長
➢本特例は、減耗の激しい器具の更新等、恒常的に発生する設備投資に活用されており、中小企業の事務負担の軽減・生産性向上に大きく寄与
➢軽減税率対応、最低賃金引上げ、時間外労働規制等により、中小企業の生産性向上が急務。遅れているＩＴ化・ＩｏＴ対応を促すためにも、本特例は縮減することなく延長すべき

４．中小企業の販路開拓を後押しする「交際費の損金算入特例」の延長

➢取引先が限定される中小企業において、交際費は販路開拓等のため不可欠な支出。地域の消費喚起にも資することから、本特例は確実に延長すべき

5．2023年10月から導入予定のインボイス制度は、廃止を含め慎重に検討すべき

➢消費税軽減税率制度導入によって制度が複雑化したうえに、適格請求書等（インボイス）の発行・保存・確認に係る事務負担の増加は、生産性向上に逆行

➢免税事業者（約500万者）の取引排除等、地域経済への影響も極めて大きく、インボイス制度は、廃止を含め慎重に検討すべき

要望先　地元選出与党議員
要望日　令和元年11月20日（水）
要望者　岡山商工会議所

○「雲中の飛龍 山田方谷」ＮＨＫ大河ドラマ放映を求める要望

貴殿におかれましては、ご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、平素より郷土の偉人山田方谷の功績を広める活動等に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、県内外の各界代表者による「雲中の飛龍 山田方谷」ＮＨＫ大河ドラマ放映実現を求める全国100万人署名運動実行委員会では、平成24年10月から署名運動を実施してまいりました。

この度目標としていた100万人署名を北海道から沖縄まで全国47都道府県の多くの皆様の熱意により達成することができましたので、ご報告申し上げる次第です。

我が国は、度重なる災害や人口減少･エネルギー問題、国家財政問題等により、国民意識の中に将来への不安感が漂っている状況であります。山田方谷の改革理念と生き方は、こうした状況を打開し、夢と志をもって日本創生の機運を高めるための手本となるものであり、今まさに必要とされています。

こうしたことを考えますと、山田方谷の大河ドラマ化は、日本国民にとって極めて大きな意義を持つものであり、郷土岡山県民の強い願いでもあります。

つきましては、「山田方谷」の大河ドラマ化の趣旨をご理解いただき、是非とも私どもの夢の実現に向けて、絶大なるご支援ご高配を賜りますよう心からお願い申し上げます。

要望先　日本放送協会　会長　前田　晃伸　氏
要望日　令和２年２月18日（火）
要望者　「雲中の飛龍 山田方谷」ＮＨＫ大河ドラマ放映実現を求める全国100万人署名運動実行委員会、他関係団体と合同

○新型コロナウイルス感染症により影響を受けている県内中小企業・小規模事業者への資金繰り等の対応について（要請）

平素から、岡山県商工会議所連合会・岡山県商工会連合会の活動に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が急激かつ大幅に縮小し、多くの県内中小企業・小規模事業者の経営に大きな打撃を受け、甚大さを増している状況にあります。

こうした中、両連合会では、１月29日から「新型コロナウイルスに関する経営相談窓口」を設置して対応に努めているところですが、今般、影響を受けている県内の事業者に対する一層の支援強化を図るため、下記事項について要請をいたしますので、貴行におかれましては、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

１．事業者から、経営の維持継続に「必要な融資の申込」や「貸付条件の変更等の申込」があった場合には、特段のご配慮をお願いします。

２．両連合会では､「小規模事業者経営改善資金（マル経資金）」の融資や経営安定に係る相談･支援の「経営安定特別相談」

を実施していますので、「協調融資」や「経営改善計画策定」等の連携支援を行う場合には、県内の最寄りの商工会議所・商工会にご相談をお願いします。

以　上

要請先　県内10金融機関
要請日　令和２年３月４日（水）
要請者　岡山県商工会議所連合会、他関係団体と合同

４　調査研究

１．定期調査

○岡山県の景気観測調査

地域情勢を的確に把握し、事業活動の基礎資料とすることを目的に岡山県商工会議所連合会で実施。県下12商工会議所管内の地場企業を対象に調査し、報告書に取りまとめた。また、景気観測調査で回答のあった企業の中から、特徴のある企業についてその内容や業界動向、トレンドについて補足ヒアリングを行った。

〈当所管内の調査結果〉

調査時期と回収状況

・平成31年４月～令和元年６月期　113社／123社（回収率91.9%）
・令和元年７～９月期　115社／123社（回収率93.5%）
・令和元年10～12月期　113社／121社（回収率93.4%）
・令和２年１～３月期　110社／121社（回収率90.9%）

調査方法　対象事業所にアンケートをＦＡＸで送付

調査項目　景況、生産額・売上額、受注額、原材料・商品仕入価格、製品・商品販売価格、製品在庫・商品在庫、資金繰り、採算（収益）、従業員（常用）、従業員（臨時）の10項目についての前年同期比実績、来期見通しの比較

○岡山県内の賃金関係調査

地場企業の賃金管理の参考に供することを目的として、令和元年７月～９月にかけて県内企業を対象に調査し、報告書を令和２年３月にまとめた。今回の調査では、以前より引き続いて調査している基本項目に加え、“賃金の支給状況”についての調査を行った。

調査主体　岡山県商工会議所連合会
調査時期　令和元年７～９月
調査方法　岡山県下12商工会議所の会員企業にアンケート用紙を郵送
回収状況　1,338社／4,100社（回収率32.6％）
調査項目　賃金制度の実態、各種手当及び賞与の支給状況、賃金のベースアップの実施状況、新規学卒者採用・賃金状況、賃金の支給状況など５項目

２．その他調査・研究

○新入社員アンケート調査

当所では、令和元年３月27日（水）･28日（木）の両日にわたり「新入社員研修講座」を開催した。研修会終了後、

今後の採用活動、従業員確保対策など企業経営の参考資料として提供するため本調査を実施した。

調査主体　岡山商工会議所
調査時期　令和元年３月（集計・取りまとめは４月）
調査方法　研修講座受講者88人にアンケート用紙を配布
回収状況　配布数88に対し、有効回答数82　回収率93％（男性49人・女性32人・未回答１人）
調査項目　就職先の基準・要素、社会人に必要とされる素質、初任給の使い方、理想の上司像など11項目

○新型コロナウイルスの影響に関する特別調査

令和元年12月に中国で発生した新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴い、企業活動に及ぼす影響について状況を把握することを目的に岡山県商工会議所連合会で実施。県下12商工会議所管内の地場企業を対象に調査した。

〈当所管内の調査結果〉
調査時期　令和２年３月
調査方法　景気観測調査対象事業所にアンケートをＦＡＸで送付
回収状況　110社／121社（回収率90.9％）
調査項目　経営への影響の有無、具体的な影響や懸念、前年同期と比較した１～３月期の売上の見通し予想の３項目

５　広　報

１．刊行

Ａ．定期刊行

○岡山商工会議所会報

会員事業所への情報提供と会員企業からの情報発信を図るため毎月刊行した。特集では、消費税軽減税率制度、ＢＣＰ、働き方改革などについて中小企業の対策を解説するとともに、会頭交代にあたって新旧会頭による対談や当所創立140周年を記念した10年間の歩みなどを取り上げた。今年度は４月から12月まで岡山芸術交流2019に関連する作品を、１月からは岡山県立美術館の作品を表紙に掲載。経営判断により大きな成長を果たした企業を紹介する「飛躍への決断」では８社を取り上げた。会員企業の情報発信を手助けするために設けている「会員情報プラザ」のコーナーでは、新製品の開発・販売、新規出店など、90社の企業情報をカラー写真とともに無料で掲載し紹介した。

各号の主な内容は以下のとおり。

４月号　特集：ＤＢＪ・ＪＴＢＦ アジア・欧州豪 訪日外国人旅行者の意向調査（2018年版）にみる岡山インバウンド観光の現状と今後の方策
小規模事業者持続化補助金公募中！
飛躍への決断　Vol.43　丸正製粉㈱
平成31年度　税制改正のポイント
会員情報プラザ　㈻アジアの風 岡山外語学院他７社
NewFace（創業事業所紹介）
今月のイチオシ！　御料理きたかど

５月号　特集Ⅰ：新旧会頭対談
特集Ⅱ：2019年度事業計画 主要事業一覧
飛躍への決断　Vol.44　㈱ベンハウス

2019年度セミナーカレンダー
会員情報プラザ ㈱イナホ岡山他７社
今月のイチオシ！ セルフうどんかめや
６月号 特集：国道２号の渋滞対策で岡山経済の発展を！～岡山国道事務所の渋滞緩和に関する取り組みについて～
岡山働き方改革推進支援センターを開設
飛躍への決断 Vol.45 浅野産業㈱
新入社員アンケート 2019年度新社会人に聞く
会員情報プラザ ㈱アイエス他７社
今月のイチオシ！ 串焼 串揚 彰
７月号 特集：まもなくスタート「消費税軽減税率制度」ご準備は万全ですか？
おかやま桃太郎まつり 烏城夏まつり開催のお知らせ
飛躍への決断 Vol.46 ㈱武田製玉部
こだわりの逸品「おかやま果実」2019年度新製品募集
会員情報プラザ ㈱穴吹カレッジサービス他７社
「岡山市のまちづくり提言」に向けたアンケートへの協力をお願いします
今月のイチオシ！ 鍋料理居酒屋 ごち
８月号 特集：緊急事態発生！その時どうなる！？どうする！？中小企業のＢＣＰ対策
今年10周年「フルーツパフェの街おかやま」新メニューご紹介
飛躍への決断 Vol.47 ㈷パートナーズ
NewFace（創業事業所紹介）
創業スクールのご案内
会員情報プラザ IMPACT㈱他７社
今月のイチオシ！ 御菓子処 清風庵
９月号 特集：岡山芸術交流2019－アートで目指す まちづくり ひとづくり
～第９回宇喜多秀家ゆかりの地を訪ねて～加賀百万石城下町・金沢視察報告
飛躍への決断 Vol.48 日進ゴム㈱
おかやま桃太郎まつり 烏城夏まつり報告
こだわりの逸品「おかやま果実」認定企業インタビュー
会員情報プラザ 岡山県事業引継ぎ支援センター他５社
ビジネスサポートＱ＆Ａ 第29回 職場のハラスメント対策
今月のイチオシ！ Café&bar douze
10月号 特集：新設「特定技能」で始まる新しい外国人材雇用
フルーツパフェの街おかやま 10周年キャンペーンのお知らせ
飛躍への決断 Vol.49 岡山プラザホテル㈱
NewFace（創業事業所紹介）
会員情報プラザ ㈱イケル他７社
今月のイチオシ！ リボーンスミス岡山

11月号 特集：「働き方改革」で企業の持続的な成長を！
創立140周年記念会員サービス事業 岡山シーガルズゲーム＆ピアノコンサートご招待
飛躍への決断 Vol.50 ㈱サンヨープレジャー
会員情報プラザ ㈳岡山県訪問看護ステーション連絡協議会他７社
今月のイチオシ！ ゆばの奥田屋
12月号 特集：新体制決まる 松田会頭２期目がスタート
創立140周年記念事業 原研哉氏講演会・特別鼎談のご案内

創立140周年記念会員サービス事業 岡山フィルハーモニック管弦楽団定期演奏会ご招待
会員情報プラザ　㈱瀬戸内航空写真他７社
今月のイチオシ！　マッサージ治療院てぃーだ

１月号　特集Ⅰ：新春正副会頭座談会2020
特集Ⅱ：オーストラリア経済・まちづくり視察
会員情報プラザ　アジアン・パラダイス・マーケット他７社
こだわりの「おかやま果実」2019年度 認定新製品
ビジネスサポートＱ＆Ａ　第30回　自分と家族の思いを活かす、事業と資産の承継方法
今月のイチオシ！　日本料理 雅

２月号　特集：～岡山商工会議所は今年度創立140周年を迎えました～この10年間を振り返る
小規模企業共済のススメ
会員情報プラザ　㈱OfficeHAT他３社
創立140周年記念会員サービス事業 ワインイベント＆岡山市ジュニアオーケストラ演奏会ご招待
今月のイチオシ！　HAMON

３月号　特集：新委員長に聞く－会議所事業をリードする委員会活動を目指して－
令和元年度　岡山県内の賃金関係調査報告（概要）
令和２年度　検定試験のご案内
令和２年度　税法改正のポイント
会員情報プラザ　自然焙煎1518珈琲他７社
今月のイチオシ！　Aimable

◯岡山商工会議所西大寺支所だよりの発行
西大寺支所管内のイベントの紹介を中心に、年３回発行。山陽新聞朝刊へ折込み、各号21,000戸へ配布した。

各号の内容は以下のとおり。

第37号　平成31年４月10日発行
西大寺会陽協賛寄付者一覧
西大寺朝市開催案内
西大寺マラソン大会開催案内
西大寺五福通り レトロ･マルシェ開催案内
キャッシュレス対応セミナー案内

第38号　令和元年７月１日発行
貸会議室案内
西大寺朝市・海水浴 開催案内
岡山県共済紹介
夏まつり西大寺2019開催案内

第39号　令和元年10月10日発行
夏まつり西大寺2019協賛寄付者一覧
西大寺五福通り レトロ・マルシェ開催案内
健康診断実施案内

２．Web広報

◯ホームページ及びフェイスブックでの情報発信
当所で行っている事業やイベント、各種支援メニューの情報を、ホームページやフェイスブックを通じて各担当者が

タイムリーに発信している。
◯ツイッター情報発信事業
　当所公式アカウント（@okayamacci）を活用し、当所のセミナーやイベント、検定等の情報を発信し、広く周知を行った。令和２年３月末現在のフォロワー（読者）数2,645名。

３．会頭記者会見

平成31年度第１回会頭記者会見
　平成31年４月26日（金）　午後１時30分
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
内　容　景気観測調査結果について（平成31年１～３月期）

令和元年度第２回会頭記者会見
　令和元年７月24日（水）　午後１時30分
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
内　容　景気観測調査結果について（平成31年４～令和元年６月期）

令和元年度第３回会頭記者会見
　令和元年10月24日（木）　午後１時30分
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
内　容　景気観測調査結果について（令和元年７～９月期）

令和元年度第４回会頭記者会見
　令和２年１月31日（金）　午後１時30分
会　場　岡山商工会議所本所３階会議室
内　容　景気観測調査結果について（令和元年10～12月期）

６　証明・鑑定

ａ．貿易関係証明	1,055件	
原産地証明	795件	（P77に統計表掲載）
インボイス証明	7件	
サイン証明	252件	
法人証明	1件	
営業証明	0件	
会員証明	0件	

　令和２年３月31日現在　貿易登録申請業者　118社
　　　　　　　　　　　　代行業者　2社

ｂ．国内取引関係証明	0件

c．特定原産地証明　　　　　　　　　699件

国・地域	件数	国・地域	件数
アセアン	82	フィリピン	0
インド	213	ブルネイ	0
インドネシア	92	ベトナム	79
オーストラリア	30	ペルー	0
スイス	2	マレーシア	4
タイ	190	メキシコ	7
チリ	0	モンゴル	0
		合計	699

令和元年度分　原産地証明書　仕向国別・品目別統計表

国別	商品別	1 一般機械	2 電気機器	3 輸送用機器	4 精密機器	5 金属及金属製品	6 化学製品	7 紡績及繊維製品	8 食料品	9 雑貨	10 その他	合計
アジア	バングラデシュ	1		29		5					2	37
	ブルネイ											
	カンボジア	3										3
	中国	102				23	257				35	417
	香港	3							2		5	10
	インド	11				11						22
	インドネシア	7				1					3	11
	韓国	1					43					44
	ラオス											
	マレーシア	7							6			13
	モンゴル											
	ミャンマー											
	パキスタン	1										1
	フィリピン										1	1
	シンガポール											
	スリランカ			1								1
	台湾								20			20
	タイ	1				1		2			7	11
	ベトナム	3				1	2	11	3		1	21
	その他	2				1						3
	小計	142		30		43	302	13	31		54	615
中近東	バーレーン											
	イラン											
	イラク											
	イスラエル											
	ヨルダン											
	クウェート											
	レバノン											
	オマーン											
	カタール											
	サウジアラビア											
	シリア											
	トルコ	1						1				2
	アラブ首長国連邦	1									1	2
	その他											
	小計	2						1			1	4
アフリカ	アルジェリア											
	エジプト											
	南アフリカ											
	チュニジア											
	その他	9										9
	小計	9										9
欧州	ベルギー											
	デンマーク											
	フランス	7										7
	ドイツ	26									14	40
	ギリシャ											
	オランダ	5										5
	イタリア	9						9				18
	ポルトガル											
	ロシア	1										1
	スイス											
	スペイン	4										4
	スウェーデン											
	イギリス	2										2
	その他	24				1		1				26
	小計	78				1		10			14	103
北米	カナダ	3										3
	アメリカ							10				10
	その他											
	小計	3						10				13
中南米	アルゼンチン											
	ボリビア											
	ブラジル	1										1
	チリ	2										2
	コロンビア											
	エクアドル											
	メキシコ	1				2	43					46
	パナマ											
	パラグアイ											
	ペルー											
	ベネズエラ											
	その他											
	小計	4				2	43					49
太洋州	オーストラリア								2			2
	ニュージーランド											
	その他											
	小計								2			2
	合計	238		30		46	345	34	33		69	795

※内 外国産原産地証明　０件

7　各種行事

１．講演会

○2020新春経済講演会

開 催 日　令和２年１月17日（金）

内　　容　新年の経済を展望する

講　　師　㈱日本総合研究所　チェアマン･エメリタス（名誉理事長）　高　橋　　　進　氏

参加人数　347名

２．講習会（講座・セミナー）

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会

開 催 日　平成31年４月９日（火）

内　　容　キャッシュレスによる地域の面的活性化、生産性向上に向けて

講　　師　㈱Origami　社長室ディレクター　桑　原　智　隆　氏

参加人数　36名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会

開 催 日　平成31年４月16日（火）　午前の部・午後の部

内　　容　消費税軽減税率制度セミナー＆個別相談会

講　　師　岡山東税務署担当官

　　　　　税理士　山　本　直　也　氏

参加人数　午前の部：37名　午後の部：50名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会

開 催 日　平成31年４月16日（火）

内　　容　キャッシュレス事例紹介、消費税軽減税率制度説明など

講　　師　キャッシュレス事業社担当者、西大寺税務署担当官

参加人数　９人

○補助金・助成金活用セミナー

開 催 日　平成31年４月16日（火）

内　　容　補助金・助成金制度の制度概要、事例紹介など

講　　師　未来創造コンサルティング　代表　近　藤　厚　志　氏

参加人数　13人

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会

開 催 日　平成31年４月26日（金）　午前の部・午後の部

内　　容　消費税軽減税率制度セミナー＆個別相談会

講　　師　岡山東税務署担当官

　　　　　税理士　馬　場　　　輝　氏

参加人数　午前の部：27名　午後の部：24名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会

開 催 日　令和元年５月16日（木）　午前の部・午後の部

内　　容　消費税軽減税率制度セミナー＆個別相談会
講　　師　岡山東税務署担当官
　　　　　㈱uluコンサルタンツ　酒　井　裕　二　氏
参加人数　午前の部：49名　午後の部：37名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会
開 催 日　令和元年５月20日（月）　午前の部・午後の部
内　　容　消費税軽減税率制度セミナー＆個別相談会
講　　師　岡山東税務署担当官
　　　　　㈱uluコンサルタンツ　酒　井　裕　二　氏
参加人数　午前の部：33名　午後の部：27名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会
開 催 日　令和元年５月21日（火）
内　　容　キャッシュレス事例紹介、消費税軽減税率制度説明など
講　　師　キャッシュレス事業社担当者、西大寺税務署担当官
参加人数　22人

○新入会員交流会
開 催 日　令和元年５月22日（水）
内　　容　「働き方改革に関連した企業に求められる対応について～他社はどうしてる？活用できる助成金はある？～」
講　　師　社会保険労務士　鷲　江　直　哉　氏
参加人数　29名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会
開 催 日　令和元年５月28日（火）　午前の部・午後の部
内　　容　消費税軽減税率制度セミナー＆個別相談会
講　　師　岡山東税務署担当官
　　　　　㈱uluコンサルタンツ　酒　井　裕　二　氏
参加人数　午前の部：６名　午後の部：４名

○第１回新聞を活用した若手ビジネス研修
開 催 日　１日目：令和元年６月５日（水）
　　　　　２日目：令和元年７月２日（火）
　　　　　３日目：令和元年７月24日（水）
内　　容　新聞をビジネスに活用するため、仕事の場面を想定した新聞の読み方や文章の書き方、プレゼン方法などについて解説
講　　師　㈱山陽新聞社　ＮＩＢ・ＮＩＥ部長　瀬　尾　由紀子　氏
参加人数　39名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会
開 催 日　令和元年６月18日（火）
内　　容　キャッシュレス事例紹介、消費税軽減税率制度説明など
講　　師　キャッシュレス事業社担当者、西大寺税務署担当官

参加人数　20人

○日ＥＵ ＥＰＡ/ＴＰＰ11活用促進セミナー
開 催 日　令和元年６月27日（木）
内　　容　日ＥＵ ＥＰＡ及びＴＰＰ11活用メリットやＥＰＡ活用への具体的手続きなどについて解説
講　　師　ジェトロ海外調査部　上席主任調査研究員　長　島　忠　之　氏
　　　　　ＴＳストラテジー㈱　代表取締役　　　　　藤　森　陽　子　氏
参加人数　59名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会
開 催 日　令和元年７月18日（木）
内　　容　軽減税率対策補助金活用セミナー＆相談会　モバイル機器を活用した儲かる仕組みづくりとは
講　　師　税理士　　　　　　　　　玄　古　真　祥　氏
　　　　　ＩＴコーディネーター　川　野　　　太　氏
参加人数　23名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会
開 催 日　令和元年７月19日（金）
内　　容　キャッシュレス決済セミナー＆展示会　キャッシュレス決済を商売繁盛に活かすためのノウハウとは
講　　師　ＩＴコーディネーター　岸　本　圭　史　氏
参加人数　44名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会
開 催 日　令和元年７月23日（火）
内　　容　消費増税を売上拡大のチャンスに～小売・卸売業編～
講　　師　中小企業診断士　大　月　義　明　氏
　　　　　税理士　　　　　山　本　直　也　氏
参加人数　９名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会
開 催 日　令和元年７月29日（月）
内　　容　消費増税を売上拡大のチャンスに～飲食業編～
講　　師　中小企業診断士　大　月　義　明　氏
　　　　　税理士　　　　　山　本　直　也　氏
参加人数　９名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会
開 催 日　令和元年８月５日（月）
内　　容　消費増税を経営力向上のチャンスに～今こそ考える人事・採用戦略～
講　　師　中小企業診断士　栗　原　　　茂　氏
　　　　　税理士　　　　　馬　場　　　輝　氏
参加人数　９名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会
開 催 日　令和元年８月９日（金）
内　　容　消費増税を経営力向上のチャンスに～今こそ事業拡大の絶好機を活かす～
講　　師　中小企業診断士　藤　井　正　徳　氏
　　　　　税理士　　　　　馬　場　　　輝　氏
参加人数　15名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会
開 催 日　令和元年８月20日（火）
内　　容　消費増税の不安が自信に変わるセミナー　～売上が減っても利益を伸ばすヒケツとは～
講　　師　㈱uluコンサルタンツ　酒　井　裕　二　氏
参加人数　８名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会
開 催 日　令和元年８月27日（火）
内　　容　攻めと守りの飲食店セミナー　～価格変更のために必要な原価計算とメニュー作成のキホン～
講　　師　中小企業診断士　難　波　三　郎　氏
参加人数　４名

○夜間初級簿記入門講座
開 催 日　令和元年８月27日（火）～10月31日（木）の原則火･木曜日、延べ18日間
内　　容　日商簿記検定３級程度の実力養成を目指しての簿記講座
講　　師　岡山県立岡山南高等学校、岡山東商業高等学校　教諭４名
参加人数　46名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会
開 催 日　令和元年８月29日（木）
内　　容　雇用・人材育成関連助成金活用セミナー　～消費税の軽減税率導入・税率引上げに備えて～
講　　師　社会保険労務士　鷲　江　直　哉　氏
参加人数　７名

○創業セミナー
開 催 日　令和元年８月31日（土）
内　　容　支援者から見た創業成功のための準備とは、先輩起業家体験談
講　　師　中小企業診断士　栗　原　　　茂　氏
参加人数　24名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会
開 催 日　令和元年９月３日（火）
内　　容　攻めと守りの飲食店セミナー　～お客様を困らせない軽減税率とレジ対応のキホン～
講　　師　税理士　吉　田　宏　展　氏
参加人数　４名

○第１回会員ビジネス交流会

開 催 日　令和元年９月６日（金）

内　　容　「事例に学ぶ！異業種とのビジネスマッチングの着眼点」について

講　　師　Co management㈱　代表取締役／中小企業診断士　窪　田　　　司　氏

参加人数　30名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会

開 催 日　令和元年９月10日（火）

内　　容　攻めと守りの飲食店セミナー　～中国のお客様を迎えるための接客とキャッシュレス決済のキホン～

講　　師　インバウンド・プランニング　代表　海　野　　　嶺　氏　ほか

参加人数　６名

○岡山市企業人材育成セミナー2019（全４回）

開 催 日　第１回：令和元年９月12日（木）

第２回：令和元年10月29日（火）

第３回：令和元年11月12日（火）

第４回：令和元年12月13日（金）

内　　容　第１回：ビジネスリーダーのための「論理的にわかりやすく説明する話し方」

第２回：ぐんぐん仕事の効率アップ「生産性向上のための時間活用術セミナー」

第３回：管理者のための「意思決定力」「判断力」強化セミナー

第４回：人間関係を深めるコミュニケーション！「聴く技術」「話す技術」できる社員の「先読み仕事術」

講　　師　第１回：㈱スピーチジャパン　代表取締役　三　橋　泰　介　氏

第２回：インサイトラーニング㈱　代表取締役社長　箱　田　忠　昭　氏

第３回：㈱アルゴオ　代表取締役　神　谷　　　悟　氏

第４回：日本ホスピタリティー・マナー研究所　代表　松　澤　萬　紀　氏

参加人数　第１回：33名　第２回：34名　第３回：19名　第４回：29名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会

開 催 日　令和元年９月24日（火）

内　　容　軽減税率最終確認セミナー　～2019年10月までに確認しておきたい価格転嫁・軽減税率制度・インボイス制度～

講　　師　税理士　星　　　　　叡　氏

参加人数　14名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会

開 催 日　令和元年10月３日（木）

内　　容　クラウド会計活用セミナー

講　　師　ＩＴコーディネーター　岸　本　圭　史　氏

参加人数　22名

○中小企業のためのメンタルヘルスセミナー・個別相談会

労働者の心の健康づくりと職場の生産性向上に向けて「メンタル不調者のために周囲が果たす役割とは」

開 催 日　令和元年10月16日（水）

内　　容　休業した従業員の復職支援の進め方、職場復帰支援をする管理監督者の心得など
講　　師　産業カウンセラー　近　藤　美江子　氏
参加人数　28名

○ものづくり現場塾
開 催 日　令和元年10月17日（木）
内　　容　第１部：５Ｓの進め方
　　　　　第２部：製造現場での公開指導
講　　師　㈱和田ＳＣコンサルティング　代表取締役　和　田　益　幸　氏
参加人数　第１部：26名　第２部：22名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会
開 催 日　令和元年10月18日（金）
内　　容　現場（売場）で起こる軽減税率の対応とトラブル・クレームのリスク　“一物二価”で予測されるトラブル・クレーム防止策
講　　師　オフィスにしむら　代表　西　村　秀　幸　氏
参加人数　５名

○経営革新セミナー
開 催 日　令和元年10月24日（木）
内　　容　好調企業に学ぶ　経営革新成功のポイント
講　　師　中小企業診断士　栗　原　　　茂　氏
参加人数　12名

○中小企業のためのメンタルヘルスセミナー・個別相談会
「メンタルヘルス対策に向けた社内体制のポイントとは」
開 催 日　令和元年10月28日（月）
内　　容　メンタルヘルス計画と就業規則への規定、休業中に受けられる補償制度など
講　　師　社会保険労務士　渡　邉　真遼子　氏
参加人数　30名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会
開 催 日　令和元年11月１日（金）
内　　容　消費税軽減税率＆インボイス制度セミナー
講　　師　公認会計士・税理士　村　上　元　基　氏
参加人数　28名

○ＩｏＴ入門活用セミナー
開 催 日　令和元年11月７日（木）
内　　容　ＩｏＴの概要、普及状況、今後の展開
講　　師　㈱サートプロ　代表取締役　近　森　　　満　氏
参加人数　25名

○ＥＰＡ（経済連携協定）活用セミナー

開 催 日　令和元年11月15日（金）

内　　容　ＦＴＡ/ＥＰＡの概要と企業における活用策、第一種特定原産地証明書の取得手続きなどについて解説

講　　師　ジェトロ海外調査部　国際経済課　吾　郷　伊都子　氏

日本商工会議所　国際部　担当者

参加人数　50名

○事業承継セミナー

開 催 日　令和元年11月15日（金）

内　　容　Ｍ＆Ａ事業承継の新しい形

講　　師　㈱バトンズ　代表取締役兼ＣＥＯ　大　山　敬　義　氏

参加人数　22名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会

開 催 日　令和元年11月25日（月）　午前の部・午後の部

内　　容　軽減税率制度での区分記帳・消費税申告書作成説明会

講　　師　午前の部：税理士　二　垣　幸　広　氏

午後の部：税理士　大　澤　和　弘　氏

参加人数　午前の部：１名　午後の部：３名

○消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会

開 催 日　令和元年11月26日（火）　午前の部・午後の部

内　　容　軽減税率制度での区分記帳・消費税申告書作成説明会

講　　師　岡山東税務署担当官

参加人数　午前の部：10名　午後の部：10名

○商材ブラッシュアップセミナー

開 催 日　令和元年11月26日（火）

内　　容　加工食品商材のマーケティング戦略とデザインの基本的な考え方について

講　　師　㈱アイプロダクツ　代表取締役　山　本　里　志　氏

kiraplan　代表　若　林　麻　里　氏

参加人数　24名

○豪州インバウンド誘致セミナー

開 催 日　令和元年12月２日（月）

内　　容　岡山を世界に知らせるためのアイディアについて解説

講　　師　ハイランド　真理子　氏

参加人数　36名

○第２回会員ビジネス交流会

開 催 日　令和元年12月３日（火）

内　　容　①「クラウドファンディング活用術」について

②「成功事例から学ぶ共感コミュニティの作り方」について

講　　師　①READYFOR㈱　経営企画室　地域事業開発責任者　富　澤　由　佳　氏

②EVERY DENIM　　　　　　共同代表　　　　　　島　田　舜　介　氏
参加人数　34名

〇消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会
開 催 日　令和元年12月３日（火）
内　　容　書ける！売れる！ＰＯＰ作成セミナー
講　　師　ラッピングコーディネーター　水　内　英津子　氏
参加人数　10名

〇第２回新聞を活用した若手ビジネス研修
開 催 日　１日目：令和元年12月３日（火）
　　　　　２日目：令和２年１月23日（木）
　　　　　３日目：令和２年２月13日（木）
内　　容　新聞をビジネスに活用するため、仕事の場面を想定した新聞の読み方や文章の書き方、プレスリリース方法などについて解説
講　　師　㈱山陽新聞社　ＮＩＢ・ＮＩＥ部長　瀬　尾　由紀子　氏
参加人数　34名

〇海外展開支援セミナー
開 催 日　令和元年12月11日（水）
内　　容　海外販路開拓の進め方や成功のためのヒント
講　　師　中小機構中国本部　海外販路開拓支援シニアアドバイザー　和　田　直　子　氏
参加人数　27名

〇消費税軽減税率対策セミナー・個別相談会
開 催 日　令和２年１月15日（水）
内　　容　小規模事業者のための販促アプリ活用セミナー　～ネットショップ＆キャッシュレス～
講　　師　ＥＣマインド㈱　高　杉　　　透　氏
参加人数　11名

〇創業者等交流会＆個別相談会
開 催 日　令和２年２月12日（水）
内　　容　セミナー：～創業後の飛躍のために！～「創業者のためのＨＰ・ＳＮＳ活用法」、自己ＰＲプレゼンテーション、商品・サービス展示、名刺交換会
講　　師　ＩＴコーディネーター　岡　崎　理枝子　氏
参加人数　21名

３．説明会
〇2019年度汚染負荷量賦課金申告・納付に関する説明・相談会
開 催 日　平成31年４月８日（月）
内　　容　制度の概要と賦課料率、申告・納付の留意事項について説明
講　　師　㈱ 環境再生保全機構担当者
参加人数　40名

○記帳開始説明会

開 催 日　令和元年５月28日（火）

内　　容　青色申告制度等の概要や具体的な記帳の仕方、消費税軽減税率制度

講　　師　岡山東・西税務署担当官

参加人数　86名

○汚染負荷量賦課金オンライン申告説明会

開 催 日　令和元年10月３日（木）

内　　容　オンラインでの申告ファイルの作成方法等について説明

講　　師　㈱ 環境再生保全機構担当者

参加人数　６名

○決算等説明会

開 催 日　令和元年11月18日（月）～21日（木）

内　　容　記帳の仕方、決算における注意点、消費税のあらまし、消費税軽減税率制度

講　　師　税理士　梶　房　健　介　氏

税理士　吉　澤　國　明　氏

税理士　高　祖　哲　也　氏

税理士　上野山　　　剛　氏

税理士　有　澤　和　久　氏

税理士　二　垣　幸　広　氏

岡山東・西税務署担当官

参加人数　155名

○容器包装リサイクル制度説明会・個別相談会

開 催 日　令和２年１月16日（木）

内　　容　制度の概要とリサイクル（再商品化）の委託申込手続きについて

講　　師　㈾ 日本容器包装リサイクル協会担当者

参加人数　18名

○令和元年分青色申告決算・申告無料相談会

開 催 日　令和２年１月29日（水）～２月４日（火）

内　　容　個人事業者の決算、所得税・消費税申告相談

相 談 員　税理士、岡山東・西青色申告会職員、当所経営指導員等

参加人数　99名

４．パソコン教室

入 学 者　259人

５．健康管理サービス

＜本所＞

実 施 日　令和元年７月１日（月）

会　　場　岡山商工会議所本所１階会議室

内　　容　生活習慣病健診

受診者数　94名

＜支所＞
実 施 日　令和元年11月15日（金）
会　　場　百花プラザ
内　　容　健康診断
受診者数　41名

8　技術技能の普及検定

1．検　定

＜簿記検定＞

回　　次	実施期日	級　　別	申込者数	実受験者数	合格者数
152	R1.6.9	1	39	27	1
		2	372	285	61
		3	595	434	257
153	R1.11.17	1	63	50	4
		2	529	440	88
		3	833	681	264
154	R2.2.23	2	530	404	112
		3	696	550	276

＜リテールマーケティング（販売士）検定＞

回　　次	実施期日	級　　別	申込者数	実受験者数	合格者数
84	R1.7.13	2	41	32	19
		3	91	86	53
85	R2.2.19	1	9	7	1
		2	36	29	17
		3	52	47	31

＜簿記（初級）・原価計算（初級）＞

申込者数	実受験者数	合格者数
59	33	30

＜PC検定＞

試験科目	級　　別	申込者数	実受験者数	合格者数
文書作成	2	5	4	2
	3	45	39	30
	ベーシック	5	3	3
データ活用	2	11	9	7
	3	24	24	21
	ベーシック	5	5	5
プレゼン資料作成	2	1	1	1
	3	3	3	3

＜カラーコーディネーター検定＞

回　　次	実施期日	級　　別	申込者数	実受験者数	合格者数
46	R 1 . 6 .16	2	19	12	7
		3	20	17	14
47	R 1 .12. 1	1	11	9	3
		2	18	15	7
		3	20	17	14

＜ビジネス実務法務検定＞

回　　次	実施期日	級　　別	申込者数	実受験者数	合格者数
45	R 1 . 6 .30	2	29	22	17
		3	78	70	53
46	R 1 .12. 8	1	4	2	0
		2	53	42	22
		3	72	59	40

＜福祉住環境コーディネーター検定＞

回　　次	実施期日	級　　別	申込者数	実受験者数	合格者数
42	R 1 . 7 . 7	2	110	103	27
		3	15	14	11
43	R 1 .11.24	1	4	2	0
		2	103	91	50
		3	125	116	40

＜ｅｃｏ（環境社会）検定＞

回　　次	実施期日	申込者数	実受験者数	合格者数
26	R 1 . 7 .21	82	75	52
27	R 1 .12.15	127	113	88

＜ビジネスマネジャー検定＞

回　　次	実施期日	申込者数	実受験者数	合格者数
9	R 1 . 7 .14	55	51	36
10	R 1 .11.10	35	30	11

＜ビジネス会計検定＞

回　　次	実施期日	級　　別	申込者数	実受験者数	合格者数
25	R１.９.１	2	26	18	7
		3	78	64	35
26	R２.３.８	1	5	4	1
		2	31	17	9
		3	71	38	28

＜晴れの国おかやま検定＞

回　　次	実施期日	級　　別	申込者数	実受験者数	合格者数
6	R２.２.２	達人90点以上	852	741	141
		博士60～89点			445

＜珠算検定＞

回　次	実施期日	人　　数	１級	２級	３級	４級	５級	６級	７級	８級	計
216	R１.６.23	申　込　者　数	30	52	88	35	24	30	5	1	265
		実 受 験 者 数	30	51	86	34	22	30	5	1	259
		合　格　者　数	3	22	47	18	14	26	5	1	136
217	R１.10.27	申　込　者　数	29	52	69	30	29	23	5	7	244
		実 受 験 者 数	29	52	67	29	29	23	5	7	241
		合　格　者　数	9	31	38	20	19	22	5	7	151
218	R２.２.９	申　込　者　数	51	59	69	33	21	15	8	2	258
		実 受 験 者 数	51	58	66	33	20	15	8	2	253
		合　格　者　数	13	27	34	17	11	15	7	2	126

＜暗算検定＞

回　　次	実施期日	人　　数	１　級	２　級	３　級	４　級	５　級	６　級	計
136	R１.６.23	申　込　者　数	14	15	38	17	12	10	106
		実 受 験 者 数	13	15	35	17	12	10	102
		合　格　者　数	5	9	25	16	9	10	74
137	R１.10.27	申　込　者　数	15	20	30	12	25	5	107
		実 受 験 者 数	15	19	29	12	25	5	105
		合　格　者　数	7	14	23	12	24	4	84
138	R２.２.９	申　込　者　数	12	16	34	28	7	13	110
		実 受 験 者 数	12	16	34	27	7	13	109
		合　格　者　数	5	8	29	26	7	13	88

<段認定位>

第126回

期　　日　令和元年６月23日（日）
場　　所　岡山商工会議所本所、岡山県立西大寺高等学校
受験者数　27名
結　　果　珠算　準初段３名／初段１名／準二段１名／準三段１名
　　　　　暗算　準初段１名／準二段１名／三段１名

第127回

期　　日　令和元年10月27日（日）
場　　所　岡山商工会議所本所、岡山県立西大寺高等学校
受験者数　27名
結　　果　珠算　準初段３名／初段２名／準二段１名／二段１名
　　　　　暗算　準初段３名／初段１名／準二段１名

第128回

期　　日　令和２年２月９日（日）
場　　所　岡山商工会議所本所、岡山市立西大寺小学校
受験者数　28名
結　　果　珠算　準初段１名／初段２名／準二段２名／二段２名
　　　　　暗算　初段２名／二段２名

２．競技会

2019年そろばんコンテスト・オカヤマ

主　　催　岡山県商工会議所連合会・日本珠算連盟岡山県連合会
期　　日　令和元年５月12日（日）
会　　場　岡山商工会議所本所
参 加 者　スクール・シニア部門　37名
　　　　　ジュニア部門　108名

9　業者照会

国内取引

取引件数　　23件

国外取引

取引件数　　０件

10　経営改善普及事業

1．一般指導事業

a．巡回・窓口相談事業

		対象企業数	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計
巡回指導	製造業	123	1	218	0	22	33	0	2	0	13	289
	建設業	158	0	158	3	53	36	0	0	0	19	269
	小売業	341	3	483	1	69	23	3	1	0	21	604
	卸売業	73	0	190	0	10	0	6	0	0	7	213
	サービス業	410	5	667	0	83	92	6	0	0	21	874
	その他	107	0	134	0	28	2	0	0	0	10	174
	計	1,212	9	1,850	4	265	186	15	3	0	91	2,423
窓口指導	製造業	255	0	352	202	55	68	9	2	0	71	759
	建設業	430	0	245	9	145	78	0	0	0	252	729
	小売業	512	2	459	71	243	70	58	0	0	153	1,056
	卸売業	132	0	129	157	49	13	7	0	0	38	393
	サービス業	904	13	934	24	305	199	63	0	0	367	1,905
	その他	212	0	139	21	79	28	12	1	0	99	379
	計	2,445	15	2,258	484	876	456	149	3	0	980	5,221
合計		3,657	24	4,108	488	1,141	642	164	6	0	1,071	7,644
創業指導	巡回指導	12	1	3	1	8	0	0	0	0	1	14
	窓口指導	136	20	58	1	128	3	0	0	0	0	210
	計	148	21	61	2	136	3	0	0	0	1	224
総合計		3,805	45	4,169	490	1,277	645	164	6	0	1,072	7,868

b. 講習会等の開催による指導

		経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計
集団指導	回数	0	0	0	26	13	0	0	0	18	57
	人数	0	0	0	191	339	0	0	0	46	576
個別指導	回数	11	4	0	0	32	2	0	0	22	71
	人数	11	4	0	0	43	2	0	0	22	82

c. 金融斡旋

	斡旋件数	貸付件数	斡旋金額	貸付金額
マル経資金	273	270	230,140 万円	227,340万円
日本政策金融公庫　一般貸付等	15	12	14,940	12,000
新創業融資	35	22	15,477	9,930
岡山県信用保証協会	0	—	0	—
会員向け特別融資	0	—	0	—
合計	323	304	260,557	249,270

d. 記帳継続指導

記帳指導回数	406回
記帳対象事業所	96事業所
記帳専任職員	1名
記帳指導員	2名

2．専門指導事業

巡回・窓口相談事業

			対象企業数	専門分野	業種別	中心市街地活性化	地域振興	環境対策	その他	計
巡回指導	製造業	回数	40	62	0	0	0	0	16	78
		人数		62	0	0	0	0	16	78
	建設業	回数	32	17	0	0	0	0	20	37
		人数		17	0	0	0	0	20	37
	小売業	回数	91	181	0	1	0	0	22	204
		人数		181	0	1	0	0	22	204
	卸売業	回数	8	14	0	0	0	0	3	17
		人数		14	0	0	0	0	3	17
	サービス業	回数	122	199	0	0	0	0	57	256
		人数		199	0	0	0	0	57	256
	その他	回数	18	18	0	0	0	0	9	27
		人数		18	0	0	0	0	9	27
	計	回数	311	491	0	1	0	0	127	619
		人数		491	0	1	0	0	127	619
窓口指導	製造業	回数	55	170	0	0	0	0	1	171
		人数		170	0	0	0	0	1	171
	建設業	回数	30	67	0	0	0	0	3	70
		人数		67	0	0	0	0	3	70
	小売業	回数	133	306	0	0	0	0	2	308
		人数		306	0	0	0	0	2	308
	卸売業	回数	14	39	0	0	0	0	0	39
		人数		39	0	0	0	0	0	39
	サービス業	回数	226	566	0	0	0	0	14	580
		人数		566	0	0	0	0	14	580
	その他	回数	38	63	0	0	0	0	5	68
		人数		63	0	0	0	0	5	68
	計	回数	496	1,211	0	0	0	0	25	1,236
		人数		1,211	0	0	0	0	25	1,236
創業指導	巡回指導	回数	0	0	0	0	0	0	0	0
		人数		0	0	0	0	0	0	0
	窓口指導	回数	0	0	0	0	0	0	0	0
		人数		0	0	0	0	0	0	0
	計	回数	0	0	0	0	0	0	0	0
		人数		0	0	0	0	0	0	0
総合計		回数	807	1,702	0	1	0	0	152	1,855
		人数		1,702	0	1	0	0	152	1,855

11　経営安定特別相談事業

取扱件数　　100件
処理内容　　倒産回避　　99件
　　　　　　整理　　　　１件
　　　　　　調停不能　　０件
　　　　　　継続中　　　０件

１.「融資・経営安定」特別相談会
　開 催 日　　本所　平成31年４月～令和２年３月　毎月第１・３水曜日
　内　　容　　融資・経営安定に関する特別相談
　相 談 員　　日本政策金融公庫、岡山県信用保証協会、岡山市ほか担当者
　参加人数　　延べ210名

２. 特別相談事業
　相談件数　　６件
　第１四半期　０件
　第２四半期　０件
　第３四半期　１件
　第４四半期　５件

３. 経営安定支援事業
　専門家派遣　94件

４. 経営安定セミナー
○老舗企業に学ぶ龍角散の経営革新
　開 催 日　令和元年６月14日（金）
　講　　師　㈱龍角散 代表取締役社長　藤　井　隆　太　氏
　参加人数　54名

○弁護士活用セミナー　ハラスメントと就業規則～職場のハラスメント対策～
　開 催 日　令和元年10月11日（金）
　講　　師　くわた法律事務所　弁護士　桒　田　　　睦　氏
　参加人数　24名

○リスクマネジメントと税制活用による円滑な事業承継の実現セミナー
　開 催 日　令和元年10月21日（月）
　講　　師　小林裕彦法律事務所　　　　　　弁護士　小　林　裕　彦　氏
　　　　　　税理士法人山田＆パートナーズ　税理士　小　池　　　俊　氏
　参加人数　43名

○はじめての弁護士活用講座
　開 催 日　令和元年11月12日（火）、19日（火）
　講　　師　小林裕彦法律事務所　青　木　祐　也　氏

　　　　中岡法律事務所　　　中　岡　宏　文　氏
参加人数　全２回　９名

○事業者のための岡山市地域防災マニュアル作成に係る意見交換会
開催日　令和元年11月18日（月）
講　　師　中小企業診断士　　　大　月　義　明　氏
　　　　　経営コンサルタント　砂　川　治　彦　氏
参加人数　22名

○行政書士活用セミナー～自分と家族の思いを活かす、事業と資産の承継方法～
開催日　令和２年２月18日（火）
講　　師　ソフィ法務事務所　代表／行政書士　下　村　幸　喜　氏
参加人数　５名

５．特別相談窓口
＜継続している特別相談窓口＞

○東日本大震災に関する特別相談窓口	平成23年３月11日（金）設置
○平成30年７月豪雨による災害に関する特別相談窓口	平成30年７月９日（月）設置
○新型コロナウイルスに関する経営相談窓口	令和２年１月29日（水）設置

12　中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業

○専門家派遣事業

相談件数　69件（本所57件、西大寺支所12件）
内　　訳　販路拡大・販促支援41件、創業１件、海外展開２件、経営革新３件、ＩＴを活用した経営力強化５件、その他経営課題11件

13　共済事業

①小規模企業共済	加入者数		890人	
②会員事業所共済制度	加入状況		625事業所	（2,341人）
	加入口数		6,445口	
③特定退職金共済制度	加入状況		557事業所	（3,500人）
	加入口数		23,255口	
④大型・医療共済制度	加入者数	大型保障プラン701	15人	
		大型損保セット702	１人	
⑤個人年金プラン	加入者数		19人	
⑥がん保険	加入者数		25人	
⑦がん治療保険	加入者数		133人	
⑧終身保障プラン	加入者数		37人	
⑨総合	加入者数		479人	
⑩低払型定期保険	加入者数		85人	

⑪経営者年金共済	加入者数		3人
⑫業務災害補償プラン	加入状況		839事業所
⑬ＰＬ（製造物責任）保険制度	加入状況	中小企業ＰＬ保険制度	88事業所
		全国商工会議所ＰＬ団体保険制度	0事業所
		全国商工会議所中小企業海外ＰＬ保険制度	6事業所
⑭休業補償プラン	加入者数		134人
⑮情報漏えい損害賠償保険	加入状況		39事業所
⑯ビジネス総合保険	加入状況		439事業所
⑰海外危機対策プラン	加入状況		5事業所
⑱経営セーフティ共済	加入状況		230事業所

ももたろう共済還元事業

○ランチバイキングご招待

開 催 日　令和元年7月8日（月）～ 10日（水）の3日間

開 催 地　アークホテル岡山

参加人数　227名

14 労働保険事務組合事業

受託事業所数　228件（本所153件、支所75件）

新規受託　15件（本所7件、支所8件）

受託解除　12件（本所9件、支所3件）

各種届出
- ・雇用保険被保険者資格取得届　187件（本所131件、支所56件）
- ・雇用保険被保険者資格喪失届　174件（本所102件、支所72件）
- ・その他　43件（本所 39件、支所4件）

15 情報処理事業

1．情報処理業務

給与計算管理等中小企業個別処理業務　1件

2．ＧＳ１事業者コード登録受付業務

新規登録　4件

更新登録　37件

16 受託事業

1．汚染負荷量賦課金の徴収業務

委託団体　㈱ 環境再生保全機構

事業内容　汚染負荷量賦課金徴収業務のうち、97社の申告書等の受理及び点検、提出協力の要請を行った。

2．容器包装リサイクルの委託業務

委託団体　㈶公 日本容器包装リサイクル協会

事業内容　特定事業者から再商品化委託申込の受付及びこれに伴う関連業務を行った。

3．岡山県職域等に対する自殺予防支援事業

委託団体　　岡山県保健福祉部

事業内容　　人材育成業務（研修）・健康教育業務（個別相談会）

開 催 日　　令和元年10月16日（水）・28日（月）

講　　師　　10月16日：産業カウンセラー　近　藤　美江子　氏

10月28日：社会保険労務士　　渡　邉　真遼子　氏

参加人数　　（研修）　　　10月16日：28名　10月28日：30名

（個別相談会）10月16日：２名　10月28日：１名

4．消費税軽減税率対策窓口相談等事業

委託団体　　日本商工会議所

事業内容　　消費税率引き上げ及び軽減税率制度導入に対応するため、専門家派遣の実施、セミナーの開催、巡回・窓口相談による国の軽減税率対策事業の広報活動等を行った。

5．中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業

委託団体　　岡山労働局

事業内容　　「働き方改革関連法」の施行に伴い、中小企業・小規模事業者が抱える労務に関する課題対応を支援するため「岡山働き方改革推進支援センター」を設置し、社会保険労務士等の専門家による相談やセミナーの開催等を行った。

17　補助金申請・採択状況

平成30年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

第１次公募　１次締め　申請：２件　採択：１件

２次締め　申請：５件　採択：４件

第２次公募　申請：６件　採択：１件

平成30年度被災地域販路開拓支援事業　小規模事業者持続化補助金

＜平成30年７月豪雨対策型・追加公募分＞

２次締め　申請：121件　採択：120件

平成30年度第２次補正予算　小規模事業者持続化補助金

申請：89件　採択：79件

平成30年度予備費予算　グループ補助金

申請：26件　採択：26件

令和元年度補正予算　事業承継補助金

申請：２件　採択：２件

Ⅷ　登　録

1　法定台帳

令和元年度特定商工業者について法定台帳を作成し、取引紹介、信用調査等商工関係諸調査、統計資料として運用した。

令和元年度における法定台帳整備件数　7,141件

Ⅸ 会館・事務所等

1 岡山商工会議所ビルディング概要

（本所）

名　　称	岡山商工会議所ビルディング
所 在 地	岡山市北区厚生町３丁目１番15号
敷地面積	3,241.98㎡（980.69坪）
建築面積	1,090.44㎡（329.85坪）
延床面積	9,845.00㎡（2,978.11坪）
構　　造	鉄骨鉄筋コンクリート造
階　　数	地下１階、地上８階、塔屋３階
主要設備	エレベータ：客用（17人乗）２基 人荷用（10人乗）１基 冷暖房：全室　個別空調方式
外　　装	エポキシボンタイル仕上げ

（支所）

名　　称	岡山商工会議所西大寺支所
所 在 地	岡山市東区西大寺中３丁目６番15号
敷地面積	254.52㎡（76.99坪）
建築面積	187.25㎡（56.64坪）
延床面積	579.32㎡（175.24坪）
構　　造	鉄骨鉄筋コンクリート造
階　　数	地上３階、塔屋１階
主要設備	冷暖房：全室　個別空調方式
外　　装	タイル仕上げ

2 各階床面積

（本所）

階　数	床　面　積	貸　　　室	展　示　場	会　議　室	備　　　考
地 下 1	1,116.84㎡	360.90㎡	㎡	㎡	レストラン・機械室
1	1,010.76		38.76	271.25	会議所中小企業支援部、会議室
2	1,035.30	719.98			貸室
3	1,035.30				会議所役員室、事務局
4	1,035.30			701.50	大・中・小会議室
5	1,035.30	640.14			記者クラブ、各経済団体、貸室
6	1,035.30	719.98			貸室
7	1,035.30	719.98			貸室
8	1,035.30	719.98			貸室
塔 屋 1	206.50				倉庫
2	206.50				機械室
3	57.30				機械室
合　計	9,845.00	3,880.96	38.76	972.75	

（支所）

階　数	床　面　積	貸　　　室	展　示　場	会　議　室	備　　　考
1	187.25㎡	㎡		㎡	
2	194.03	11.47			役員室・支所事務局
3	185.22	11.61		104.56	貸室・会議室
塔　屋	12.82				
合　計	579.32	23.08		104.56	

3　岡山商工会議所ビル入居者

（本所）

＜地下１階＞

ランチ＆喫茶プロペラス

＜２　　階＞

公益財団法人岡山県暴力追放運動推進センター、岡山東青色申告会、一般社団法人岡山ビルメンテナンス協会、株式会社シーズ、西日本機械金属企業年金基金

＜５　　階＞

株式会社あどりえ、ぼう、岡山経済金融記者クラブ、一般社団法人岡山経済同友会、一般社団法人岡山県ＬＰガス協会、岡山市プレミアム付商品券実施本部、島本総合司法書士法人岡山事務所、ハウスプラス中国住宅保証株式会社、藤井歯科診療所

＜６　　階＞

公益社団法人おかやま観光コンベンション協会、一般財団法人岡山県サッカー協会、岡山県仲人協会、公益社団法人岡山青年会議所、木村司法書士事務所、トライフープ岡山事務局、株式会社ファジアーノ岡山スポーツクラブ、株式会社プロセス、ライオンズクラブ国際協会336－Ｂ地区キャビネット事務局

＜７　　階＞

アクサ生命保険株式会社岡山支社、アクサ生命保険株式会社岡山パートナービジネス営業所、ＮＰＯ法人岡山県婚活支援センター、株式会社ＪＴＣ、企業組合日本ユビックコマース

＜８　　階＞

岡山県経営コンサルタント事業協同組合、岡山県自動車販売健康保険組合、岡山シーガルズ事務局、株式会社学研エデュケーショナル岡山事務局、キッセイ薬品工業株式会社広島支店岡山営業所、独立行政法人日本貿易振興機構岡山貿易情報センター、フクビ化学工業株式会社岡山営業所、三宅健社会保険労務士事務所、株式会社リスコ

（支所）

＜３　　階＞

一般社団法人西大寺青年会議所

4　附帯駐車場の概要

（本所）

所 在 地	岡山市北区厚生町３丁目１番８号
敷地面積	3,767.83㎡
駐車台数	143台
形　　態	平面駐車場
管理方式	24時間機械式ゲート方式（無人対応）
営業時間	終日（年中無休）

（支所）

所 在 地	岡山市東区西大寺中３丁目３番14号
敷地面積	339.57㎡
駐車台数	14台
形　　態	平面駐車場

X 関係団体への加入及び連繋

1 日本商工会議所

当所は日本商工会議所の議員であり、会頭は常議員に選任されている。

また、下記の委員を委嘱されており、会頭、専務理事が出席し審議に当たっている。

＜第31期＞　令和元年11月17日～令和４年10月31日

産業経済委員会・国際経済委員会・中小企業委員会・教育委員会・広報特別委員会の委員

○総会、常議員会、委員会等への出席

会員総会	３回
議員総会	５回
常議員会	８回
委員会	13回

2 中国地方商工会議所連合会

当所は中国地方商工会議所連合会の会員であり、会頭は副会長に就任している。

○総会、幹事会等への出席　２回

3 岡山県商工会議所連合会

（別掲－P43に掲載）

4 その他関係団体・企業（主なもの、五十音順）

明るいはだか祭りを守る会
アクサ生命保険㈱
安全・安心岡山県づくり県民会議
因美線・津山線近代化促進期成同盟会
宇野港振興協会
会陽冬花火実行委員会
㈱オービス
おかやま魚島横丁振興会
おかやま円卓会議
㈾おかやま観光コンベンション協会
岡山行政苦情処理委員会
岡山行政評価事務所
岡山空港ターミナル㈱
(一財)岡山経済研究所
(一社)岡山経済同友会
岡山芸術交流実行委員会
(公財)岡山県育英会
岡山県卸売市場審議会
㈿岡山県卸センター
岡山県学校図書館協議会
(公財)岡山県環境保全事業団
(公社)岡山県観光連盟
岡山県企業スポーツ連絡協議会
岡山県企業誘致推進協議会
岡山県行政情報公開制度運営審議会
(社福)岡山県共同募金会
(公財)岡山県郷土文化財団
岡山県金融広報委員会
岡山県経営者協会
岡山県経済団体連絡協議会
岡山県献血推進協議会
岡山県高度情報化推進協議会
岡山県港湾漁業協会
(一社)岡山県国際経済交流協会

㈠財)岡山県国際交流協会
岡山県子どもを健やかに生み育てるための環境づくり推進協議会
㈽財)岡山県産業振興財団
岡山県産業人材育成コンソーシアム
㈳福)岡山県社会福祉協議会
ＮＰＯ法人岡山県就労支援事業者機構
岡山県障害者差別解消支援地域協議会
岡山県商工会連合会
岡山県商店街振興組合連合会
岡山県消費生活懇談会
岡山県職業能力開発協会
岡山県信用保証協会
岡山県神社庁
㈽財)岡山県スポーツ協会
㈽社)岡山県青少年育成県民会議
岡山県赤十字有功会
岡山県総合流通センター運営協議会
㈠社)岡山県宅地建物取引業協会
岡山県地域・職域保健連携推進協議会
岡山県地域訓練協議会
岡山県地産地消推進会議
岡山県地方港湾審議会
岡山県中小企業振興審議会
岡山県中小企業団体中央会
岡山県天神山文化プラザ文化振興会
岡山県図書館協会
岡山県トラック輸送適正取引推進パートナーシップ会議
岡山県菜の花プロジェクト推進協議会
㈠社)岡山県発明協会
㈽財)岡山県暴力追放運動推進センター
岡山県北方領土返還要求運動県民会議
おかやま県民文化祭実行委員会
㈽社)岡山県緑化推進協会
岡山県レクリエーション協会
岡山県労働協会
岡山広告協会
おかやま国際音楽祭実行委員会
㈱岡山コンベンションセンター
おかやま西大寺マラソン実行委員会
岡山・産学官連携推進会議
岡山シーガルズ㈱
㈠財)岡山市勤労者サポートプラザ
岡山市献血推進委員会
岡山市建築審査会
㈽財)岡山市公園協会
岡山市ゴルフ協会
岡山市ジュニアオーケストラ後援会
岡山市商店会連合会
岡山市女性活躍推進協議会
㈽財)岡山市シルバー人材センター
㈽財)岡山市スポーツ・文化振興財団
岡山市総合政策審議会
㈱岡山シティエフエム
岡山市都市戦略懇話会
岡山自動車道利用促進協議会
岡山市防火安全協会
岡山市まちづくり賞選考委員会
おかやま新卒者等就職・採用応援本部
㈽財)岡山シンフォニーホール
おかやまスポーツプロモーション機構
おかやまスポーツプロモーション研究会
岡山大学産学官融合センター
岡山大学地域総合研究センター
岡山地域産業保健センター
おかやま地域発展協議体
㈽財)岡山中央暴力追放推進協議会
岡山中金会
おかやま都市交通戦略連携会議
岡山都市整備㈱
岡山西社会保険委員会
岡山西地区国際化対策連絡協議会
㈽社)岡山西法人会
岡山西暴力追放推進協議会
岡山ネットワーク㈱
岡山東青色申告会
岡山東納税貯蓄組合連合会
岡山東暴力追放推進協議会
岡山ビルヂング協会
岡山まちとモビリティ研究会
おかやまマラソン実行委員会
おかやま桃太郎まつり運営委員会
岡山ユニセフ協会
岡山労働局
雄町サミットinおかやま実行委員会
㈻吉備高原学園
健康市民おかやま21推進会議
空港津山道路整備促進協議会
空路利用を促進する会

公益信託百間川水と緑の基金
更生保護法人備作恵済会古松園
高年齢者雇用推進委員会
後楽園魅力向上委員会
㈱高齢・障害・求職者雇用支援機構
国土審議会中国地方開発特別委員会
(公財)児島湖流域水質保全基金
雇用均等行政推進員会議
山陽ＳＣ開発㈱
(公社)山陽技術振興会
山陽時事問題懇談会
(社福)山陽新聞社会事業団
(一社)システムエンジニアリング岡山
生涯現役社会づくり検討会
(一財)積善会
瀬戸内国際芸術祭実行委員会
全国空港建設整備促進協議会
全国警察友の会
全国健康保険協会岡山支部
(一財)全国商工会議所共済会
(一社)全国労働保険事務組合連合会岡山支部
大学コンソーシアム岡山
地域年金事業運営調整会議
「小さな親切」運動岡山県本部
(一社)中国経済連合会
中国地域エネルギーフォーラム岡山県支部
中国地域観光推進協議会
中国地域産学官コラボレーション会議
中国地域発展推進会議
中国地方交通審議会岡山県部会
中国地方生産性本部岡山支部
中国地方整備局総合評価審査委員会岡山県支部
(公社)中国地方総合研究センター
(独)中小企業基盤整備機構
津山線利用を促進する会
(公社)鉄道貨物協会岡山支部
難病患者就労支援ネットワーク会議・難病患者就職支援連絡協議会
日本商工連盟
日本赤十字社岡山県支部
(公財)日本電信電話ユーザ協会岡山支部
日本年金機構岡山西年金事務所
(一社)日本ビルヂング協会連合会
(独)日本貿易振興機構岡山貿易情報センター
バイオアクティブおかやま
バス利用促進検討会議
㈱ファジアーノ岡山スポーツクラブ
ファジアーノ岡山募金推進委員会
三木記念事業基金運営審議会
ミクロものづくり岡山推進協議会
水島港インターナショナルトレード協議会（ＭＩＴＡ）

XI　外郭団体等

1．外郭団体
当所が事業推進のために中心となって組織し、事務局内で事務を取り扱っている団体

岡山経済調査協議会
岡山芸道保存の会
岡山県警察友の会
岡山県商工会議所連合会
岡山県日韓親善協会
岡山珠算振興会
日本珠算連盟岡山県連合会
岡山総友会
岡山経友会
岡山・ミャンマー友好推進会議
岡山武蔵倶楽部
表町商店街活性化プロジェクト推進協議会
中四国南北軸交流懇談会
日本商工連盟岡山地区
「方谷さんを広める会」応援連絡会
㈳アルベルゴ・ディフーゾ・ジャパン

2．事業関係団体及び組織
上記以外で当所が委託を受けて事務を執行し、当所事業活動に関係ある団体及び組織

旭川かわまちづくり計画検討・推進会議
「雲中の飛龍　山田方谷」ＮＨＫ大河ドラマ放映実現を求める全国100万人署名運動実行委員会
岡山シーガルズの活躍に向けた民間活力推進協議会
おかやま桃太郎まつり納涼花火大会実行委員会
西大寺青色申告会
西大寺青色申告会連合会
西大寺会陽奉賛会
西大寺間税会
西大寺小売酒販組合
西大寺五福通りレトロ・マルシェ実行委員会
西大寺酒販協同組合
西大寺商店会連合会
㈳西大寺青年会議所
西大寺地区雇用開発協会
㈶西大寺法人会
さわやか東備会西大寺地区

瀬戸大橋通行料金の抜本的見直しを求める協議会
夏まつり西大寺実行委員会
「６月１日岡山市民の日」推進協議会

令　和　元　年　度　収　支　決　算　書

自　平成31年４月１日
至　令和２年３月31日

岡　山　商　工　会　議　所

令　和　元　年　度　収　支　決　算　書

自　　平成31年４月１日
至　　令和２年３月31日

⑴　令和元年度一般会計収支決算書 …… 108
　　貸借対照表 …… 113
⑵　令和元年度法定台帳関係費特別会計収支決算書 …… 114
⑶　令和元年度共済事業特別会計収支決算書 …… 117
　　貸借対照表 …… 120
⑷　令和元年度労働保険事務組合委託保険料特別会計収支決算書 …… 121
⑸　令和元年度小規模事業特別会計収支決算書 …… 123
⑹　令和元年度ビルディング特別会計収支決算書 …… 128
　　貸借対照表 …… 132
⑺　令和元年度財政調整基金特別会計収支決算書 …… 134
　　貸借対照表 …… 135
⑻　令和元年度事業運営積立金特別会計収支決算書 …… 136
　　貸借対照表 …… 137
⑼　令和元年度退職給与積立金特別会計収支決算書 …… 138
　　貸借対照表 …… 139
⑽　合計貸借対照表 …… 140
⑾　固定財産明細表 …… 141
⑿　財産目録 …… 145

令 和 元 年 度 収 支 決 算 書 総 括 表

自　平成31年４月１日
至　令和２年３月31日

(単位　円)

会　　　計	繰 越 額	収　　入	支　　出	収支残高	繰 入 額	差引収支残高	備　　考
一　般　会　計	9,822,667	174,170,579	139,197,659	44,795,587	△ 36,394,733	8,400,854	小規模へ繰出 財政調整より繰入および繰出
法定台帳関係費特別会計	0	9,277,500	9,277,500	0	0	0	
共済事業特別会計	20,165,525	51,941,558	51,941,558	20,165,525	0	20,165,525	
労働保険事務組合 委託保険料特別会計	0	10,282,275	10,282,275	0	0	0	
小規模事業特別会計	0	209,218,446	251,713,179	△ 42,494,733	42,494,733	0	一般より繰入　退職金へ繰出
ビルディング特別会計	13,144,892	206,642,898	173,287,240	46,500,550	△ 300,000	46,200,550	退職金へ繰出
小　　　計	43,133,084	661,533,256	635,699,411	68,966,929	5,800,000	74,766,929	
財政調整基金特別会計	60,015,639	1,781	0	60,017,420	△ 12,000,000	48,017,420	一般へ繰出および繰入
事業運営積立金特別会計	421,416,131	59,449,200	7,984,130	472,881,201	0	472,881,201	
退職給与積立金特別会計	189,096,174	2,300	15,224,000	173,874,474	6,200,000	180,074,474	収支2会計より繰入
小　　　計	670,527,944	59,453,281	23,208,130	706,773,095	△ 5,800,000	700,973,095	
合　　　計	713,661,028	720,986,537	658,907,541	775,740,024	0	775,740,024	

令和元年度一般会計収支決算書

自　平成31年４月１日
至　令和２年３月31日

収入の部

（単位　円）

款	項・目	決算額	予算額	比較増・減（△）	備考
1. 会費		126,039,000	122,220,000	3,819,000	
	1. 会費	126,039,000	122,220,000	3,819,000	21,006口（1口　6,000円）
2. 事業収入		40,671,247	41,420,000	△　748,753	
	1. 検定受験料	22,885,661	21,940,000	945,661	
	2. 講座・講習会受講料	3,479,432	5,900,000	△　2,420,568	1. 講習会受講料（新入社員研修中止）　0 2. パソコン教室受講料　3,479,432
	3. 広告料	10,446,120	9,660,000	786,120	会報等広告料
	4. 手数料等	3,856,146	3,920,000	△　63,854	1. 汚染負荷量賦課金業務手数料　1,708,269 2. 貿易証明・特定原産地証明手数料　1,863,000 3. その他手数料等　284,877
	5. その他事業収入	3,888	0	3,888	ビジネスモール会員紹介手数料
3. 交付金		2,037,000	300,000	1,737,000	
	1. 委託金	75,000	0	75,000	
	2. 賦課金	300,000	300,000	0	
	3. おかやま検定負担金	1,662,000	0	1,662,000	岡山県共催負担金
4. 雑収入		542,542	150,000	392,542	
	1. 雑収入	542,542	150,000	392,542	預金利息、その他手数料等

5. 事 務 分 担 金		4,880,790	4,740,000	140,790	
	1. 事　務　分　担　金	4,880,790	4,740,000	140,790	外郭団体等事務受託分担金
6. 繰　入　金		20,000,000	20,000,000	0	
	1. ビ ル デ ィ ン グ 特 別 会 計 繰 入 金	0	0	0	
	2. 財 政 調 整 基 金 特 別 会 計 繰 入 金	20,000,000	20,000,000	0	創立140周年記念事業費に充当
7. 繰　越　額		9,822,667	5,000,000	4,822,667	
	1. 繰　越　額	9,822,667	5,000,000	4,822,667	
合	計	203,993,246	193,830,000	10,163,246	

支出の部

款	項・目	決算額	予算額	比較増・減（△）	備考	
1. 事業費		68,547,639	72,420,000	△ 3,872,361		
	1. 一般事業費	68,547,639	72,420,000	△ 3,872,361		
	⑴ 商工奨励費	18,232,814	19,970,000	△ 1,737,186	1. 地域づくり推進費	1,088,828
					2. 商工業に関する事業	4,451,542
					3. 観光物産の振興に関する事業	2,716,796
					4. 国際交流の推進に関する事業	439,017
					5. 行事費	5,175,037
					6. その他商工奨励費・記者クラブ運営費込	4,361,594
	⑵ 商工技術振興費	13,967,745	12,240,000	1,727,745	検定事業費	
	⑶ 講演会・講習会	4,830,302	6,350,000	△ 1,519,698	講習会、パソコン教室開催経費	
	⑷ 調査活動費	12,369,032	13,150,000	△ 780,968	1. 委員会・部会活動費	5,912,365
					2. 研究研修費	5,117,501
					3. 調査費・資料費等	1,339,166
	⑸ 広報費	18,010,885	18,000,000	10,885	会報・支所だより発行費	
	⑹ 会員拡充強化費	825,383	1,760,000	△ 934,617		
	⑺ 交流会等開催費	311,478	950,000	△ 638,522	会員交流会・ビジネス交流会開催費	
	2. 委託事業費	0	0	0		

2. 管　理　費		44,919,170	49,280,000	△　4,360,830	
	1. 給　与　費	25,034,051	23,690,000	1,344,051	
	(1) 俸　給	18,372,679	18,370,000	2,679	
	(2) 特別手当	5,210,200	3,880,000	1,330,200	
	(3) 諸手当	1,451,172	1,440,000	11,172	
	2. 福利厚生費	3,829,798	3,810,000	19,798	
	(1) 社会保険料	3,050,659	3,050,000	659	
	(2) 退職年金掛金	550,410	540,000	10,410	
	(3) 福利厚生費	228,729	220,000	8,729	
	3. 旅費・交通費	2,496,870	2,900,000	△　403,130	
	4. 事　務　費	6,315,890	10,810,000	△　4,494,110	
	(1) 通　信　費	1,009,030	2,150,000	△　1,140,970	
	(2) 印　刷　費	1,200,806	1,200,000	806	
	(3) 消耗品費	1,465,419	1,480,000	△　14,581	
	(4) 表　彰　費	350,429	300,000	50,429	永年在任議員表彰・永年勤続職員表彰
	(5) 慶　弔　費	200,855	280,000	△　79,145	
	(6) 委　託　費	2,089,351	5,400,000	△　3,310,649	OA機器リース料・公用車運行管理費等
	5. 会　議　費	3,186,444	3,850,000	△　663,556	総会・常議員会・正副会頭会議等
	6. 公課分担金	4,056,117	4,220,000	△　163,883	日商会費等
3. 選　挙　費		1,032,442	1,000,000	32,442	
	1. 選　挙　費	1,032,442	1,000,000	32,442	
4. 創立140周年記念事業費		24,082,990	20,000,000	4,082,990	
	1. 創立140周年記念事業費	24,082,990	20,000,000	4,082,990	記念式典・講演会、シンポジウム、演奏会・プロスポーツ観戦ご招待等

5. 退職給与引当金		0	0	0	
	1. 退職給与引当金	0	0	0	
6. 繰出金		56,394,733	48,440,000	7,954,733	
	1. 小規模事業特別会計繰出金	48,394,733	48,440,000	△ 45,267	小規模事業特別会計へ繰入
	2. 財政調整基金特別会計繰出金	8,000,000	0	8,000,000	一般会計剰余金の1/2を限度に繰出可能
7. 雑費		615,418	690,000	△ 74,582	
	1. 雑費	615,418	690,000	△ 74,582	
8. 予備費		0	2,000,000	△ 2,000,000	
	1. 予備費	0	2,000,000	△ 2,000,000	
9. 次年度繰越額		8,400,854	0	8,400,854	
	1. 次年度繰越額	8,400,854	0	8,400,854	
合計		203,993,246	193,830,000	10,163,246	

剰余金増減表

期首剰余金 A	繰越額 B	剰余金当期増加額 C	期末剰余金 D	備考
9,822,667	9,822,667	8,400,854	8,400,854	D ＝ A － B ＋ C

貸借対照表

一般会計

令和２年３月31日現在

（単位　円）

借方			貸方		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
（資産の部）			**（負債の部）**		
流動資産			**流動負債**		
現金	976,984		未払金	21,280,435	
預金	101,634,614	当座預金 12,128,285	前受金	1,868,100	
		普通預金 89,506,329	預り金	50,639,608	
未収金	16,771,284		仮受金	30,083,469	
前払金	930,260		継続事業引当金	5,407,495	
立替金	1,015,305		福利厚生引当金	3,648,486	
流動資産合計	121,328,447		流動負債合計	112,927,593	
固定資産			**（正味財産の部）**		
投資有価証券			**固定財産**	676,642,980	
土地	676,642,980		**剰余金**		
			剰余金	8,400,854	
固定資産合計	676,642,980		正味財産の部合計	685,043,834	
合計	797,971,427		合計	797,971,427	

令和元年度法定台帳関係費特別会計収支決算書

自　平成31年４月１日
至　令和２年３月31日

収入の部

（単位　円）

款	項・目	決算額	予算額	比較増・減（△）	備考
1. 本年度負担金		9,277,500	9,200,000	77,500	
	1. 本年度負担金	9,277,500	9,200,000	77,500	特定商工業者の内　3,711事業所（1件　2,500円）
2. 過年度負担金		0	0	0	
	1. 過年度負担金	0	0	0	
3. 繰越額		0	0	0	
	1. 繰越額	0	0	0	
合計		9,277,500	9,200,000	77,500	

支出の部

款	項・目	決算額	予算額	比較増・減（△）	備考
1. 給与費		6,049,913	5,720,000	329,913	
	1. 俸給	4,028,578	3,980,000	48,578	一部他事業の負担有
	2. 特別手当	1,510,700	1,300,000	210,700	
	3. 諸手当	510,635	440,000	70,635	
2. 事務局費		732,902	700,000	32,902	
	1. 消耗品費	220,396	180,000	40,396	
	2. 委託費	512,506	520,000	△ 7,494	
3. 事業費		1,533,000	1,850,000	△ 317,000	
	1. 通信費	880,144	1,320,000	△ 439,856	
	2. 印刷費	652,856	530,000	122,856	
4. 福利厚生費		961,685	930,000	31,685	
	1. 福利厚生費	961,685	930,000	31,685	社会保険料等　一部他事業の負担有
5. 退職給与引当金		0	0	0	
	1. 退職給与引当金	0	0	0	
6. 予備費		0	0	0	
	1. 予備費	0	0	0	
合計		9,277,500	9,200,000	77,500	

収入支出比較表

収　入　決　算　額	支　出　決　算　額	差　引　残　額	備　　　　考
9,277,500	9,277,500	0	

令和元年度共済事業特別会計収支決算書

自　平成31年４月１日
至　令和２年３月31日

収入の部　　（単位　円）

款	項　・　目	決　算　額	予　算　額	比較増・減（△）	備　考
1. 手数料収入		51,941,210	49,740,000	2,201,210	
	1. 手数料収入	51,941,210	49,740,000	2,201,210	
	⑴会員事業所共済	12,508,052	13,500,000	△　991,948	事務手数料を含む
	⑵特定退職金共済	13,111,595	14,000,000	△　888,405	
	⑶個人年金等共済	9,318,148	10,020,000	△　701,852	
	⑷業務災害補償プラン	12,365,201	9,000,000	3,365,201	
	⑸個人情報漏えい保険等	1,001,028	2,520,000	△　1,518,972	PL保険、所得補償、経営者年金、県共済
	⑹ビジネス総合保険	3,637,186	700,000	2,937,186	
2. 雑収入		348	20,000	△　19,652	
	1. 雑収入	348	20,000	△　19,652	
3. 繰越額		20,165,525	20,160,000	5,525	
	1. 繰越額	20,165,525	20,160,000	5,525	
合　計		72,107,083	69,920,000	2,187,083	

共済掛金額	会員事業所共済	52,731,216
	特定退職金共済	280,736,400

支出の部

款	項・目	決算額	予算額	比較増・減（△）	備考
1. 事業費		4,769,065	4,780,000	△ 10,935	
	1. 募集推進費	3,304,628	3,640,000	△ 335,372	
	2. 広報費	1,464,437	1,140,000	324,437	
	(1)会報発行費	947,738	770,000	177,738	
	(2)資料費	516,699	370,000	146,699	
2. 管理費		46,873,557	44,750,000	2,123,557	
	1. 給与費	28,761,270	26,060,000	2,701,270	
	(1)俸給	21,336,114	20,570,000	766,114	
	(2)特別手当	5,538,800	4,080,000	1,458,800	
	(3)諸手当	1,886,356	1,410,000	476,356	
	2. 福利厚生費	5,131,026	4,690,000	441,026	
	(1)社会保険料	3,827,828	3,600,000	227,828	
	(2)退職年金掛金	897,492	740,000	157,492	
	(3)福利厚生費	405,706	350,000	55,706	
	3. 旅費	1,674,160	1,290,000	384,160	
	4. 事務費	7,474,101	7,410,000	64,101	
	(1)通信費	1,186,824	2,000,000	△ 813,176	
	(2)印刷費	1,613,073	1,000,000	613,073	
	(3)消耗品費	2,069,203	1,890,000	179,203	
	(4)慶弔費	264,957	220,000	44,957	
	(5)委託費	2,340,044	2,300,000	40,044	

	5. 支払手数料	892,841	2,480,000	△ 1,587,159	振込手数料他
	6. 会議費	890,133	840,000	50,133	
	7. 公課分担金	2,050,026	1,980,000	70,026	
3. 退職給与引当金		0	0	0	
	1. 退職給与引当金	0	0	0	
4. 繰出金		0	0	0	
	1. 一般会計繰出金	0	0	0	
5. 雑費		298,936	230,000	68,936	
	1. 雑費	298,936	230,000	68,936	
6. 次年度繰越額		20,165,525	20,160,000	5,525	
	1. 次年度繰越額	20,165,525	20,160,000	5,525	T＆Dホールディングス株（簿価9,330,000円）を含む
合	計	72,107,083	69,920,000	2,187,083	

共済掛金納付額	会員事業所共済	38,500,939
	特定退職金共済	267,584,205

剰余金増減表

期首剰余金 A	繰越額 B	剰余金当期増加額 C	期末剰余金 D	備考
10,835,525	10,835,525	10,835,525	10,835,525	D ＝ A － B ＋ C

貸　借　対　照　表

共済事業特別会計

令和２年３月31日現在

（単位　円）

借方			貸方		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
普通預金	10,835,525	共済総合口座の一部	固定財産	9,330,000	特退共責任準備金
投資有価証券	9,330,000	T&Dホールディングス7,400株			
			剰余金	10,835,525	
合計	20,165,525		合計	20,165,525	

令和元年度労働保険事務組合委託保険料特別会計収支決算書

自　平成31年４月１日
至　令和２年３月31日

収入の部

（単位　円）

款	項・目	決算額	予算額	比較増・減（△）	備考
1. 手数料収入		10,282,229	10,300,000	△　17,771	
	1. 取扱手数料	7,880,121	7,500,000	380,121	本所153件、支所75件
	2. 報奨金	2,379,500	2,700,000	△　320,500	岡山労働局
	3. 助成金	22,608	100,000	△　77,392	加入勧奨・成功報酬　全国労働保険事務組合連合会
2. 雑収入		46	10,000	△　9,954	
	1. 雑収入	46	10,000	△　9,954	預金利息
合計		10,282,275	10,310,000	△　27,725	

支出の部

款	項・目	決算額	予算額	比較増・減（△）	備考
1. 管理費		10,282,275	10,310,000	△ 27,725	
	1. 給与費	6,750,814	6,560,000	190,814	
	(1)俸給	4,425,092	4,310,000	115,092	
	(2)特別手当	1,659,400	1,650,000	9,400	
	(3)諸手当	666,322	600,000	66,322	
	2. 福利厚生費	1,343,990	1,160,000	183,990	
	(1)社会保険料	1,343,990	1,160,000	183,990	
	3. 事務費	2,187,471	2,590,000	△ 402,529	
	(1)募集推進費	382,711	450,000	△ 67,289	
	(2)通信費	500,482	890,000	△ 389,518	
	(3)印刷費	547,921	480,000	67,921	
	(4)消耗品費	560,608	530,000	30,608	
	(5)委託費	195,749	240,000	△ 44,251	
合計		10,282,275	10,310,000	△ 27,725	

収入支出比較表

収入決算額	支出決算額	差引残額	備考
10,282,275	10,282,275	0	

令和元年度小規模事業特別会計収支決算書

自　平成31年４月１日
至　令和２年３月31日

収入の部

（単位　円）

款	項・目	決算額	予算額	比較増・減（△）	備考
1. 補助金		173,681,913	160,630,000	13,051,913	
	1. 県小規模事業指導費補助金	146,542,650	145,070,000	1,472,650	1.　経営指導員・補助員人件費　115,433,640 2.　事業費　31,109,010
	2. 市補助金	21,666,540	7,660,000	14,006,540	1.　岡山市経営改善普及事業等補助金　7,660,000 2.　岡山市マル経利子補給金　9,846,500 3.　岡山市復興支援補助金　3,499,240 4.　岡山市豪雨特別貸付利子補給金等　660,800
	3. 日商補助金	4,862,353	7,000,000	△　2,137,647	日本商工会議所　伴走型小規模事業者支援推進事業
	4. 中小企業基盤整備機構補助金	610,370	900,000	△　289,630	創業支援事業者補助事業（創業スクール）
2. 委託金		31,783,004	9,600,000	22,183,004	
	1. 消費税軽減税率対策窓口相談等委託金	7,412,011	7,600,000	△　187,989	日本商工会議所
	2. 職域に対する相談支援事業委託金	405,404	0	405,404	岡山県メンタルヘルス対策事業
	3. 小規模事業者経営力向上支援事業委託金	1,788,969	2,000,000	△　211,031	日本商工会議所スーパーバイザー事業
	4. 働き方改革推進支援センター事業委託金	22,176,620	0	22,176,620	新規：岡山労働局委託事業
3. 一般会計繰入金		48,394,733	48,440,000	△　45,267	
	1. 一般会計繰入金	48,394,733	48,440,000	△　45,267	

4. 記帳事務代行料		410,700	450,000	△ 39,300	
	1. 記帳事務代行料	410,700	450,000	△ 39,300	
5. 受講料		960,000	1,000,000	△ 40,000	
	1. 受講料	960,000	1,000,000	△ 40,000	夜間簿記講座、機構創業スクール、岡山市人材育成セミナー
6. 講習会開催負担金		50,000	50,000	0	
	1. 負担金	50,000	50,000	0	青色申告会と共催
7. 雑収入		2,332,829	1,630,000	702,829	
	1. 雑収入	2,332,829	1,630,000	702,829	1. 容器包装リサイクル業務委託手数料等 384,287 2. 小規模企業共済事務取扱手数料 870,443 3. 中小企業倒産防止共済事務取扱手数料 454,940 4. 受託セミナー分担金、持続化手数料その他 623,159
合計		257,613,179	221,800,000	35,813,179	

支出の部

款	項・目	決算額	予算額	比較増・減（△）	備考
1. 事業費		48,959,503	36,930,000	12,029,503	
	1. 指導事業費	20,227,456	7,120,000	13,107,456	
	⑴講習会等開催費	1,705,541	1,950,000	△ 244,459	小規模事業指導費補助金関係分
	⑵その他講習会等開催費	148,796	0	148,796	
	⑶記帳指導員謝金	1,413,040	1,410,000	3,040	
	⑷金融指導事務費	1,076,600	840,000	236,600	
	⑸その他事業費	15,883,479	2,920,000	12,963,479	マル経利子補給金9,846,500円、岡山市共催セミナーを含む
	2. 研修事業費	4,657,215	3,870,000	787,215	
	⑴研修参加費	4,306,950	3,210,000	1,096,950	中小企業大学校研修会
	⑵指導員等研修事業費	350,265	660,000	△ 309,735	経営指導員等研修会開催経費、研修旅費
	3. 経営安定特別相談事業費	7,092,781	7,090,000	2,781	
	4. 嘱託専門指導員謝金	6,818,160	6,730,000	88,160	
	5. 女性会事業費	1,687,500	1,690,000	△ 2,500	県女連補助金
	6. 青年部事業費	1,732,800	1,730,000	2,800	県青連事業費
	7. 伴走型小規模事業者支援推進事業	4,862,353	7,000,000	△ 2,137,647	日本商工会議所補助事業
	8. 中小企業基盤整備機構補助事業費	1,391,238	1,200,000	191,238	創業支援事業者補助事業（創業スクール）
	9. 中四国ビジネスフェア負担費	490,000	500,000	△ 10,000	広島・浜田・高知・岡山の4市・会議所が水害復興展示商談会開催
2. 委託事業費		32,067,737	9,600,000	22,467,737	
	1. 消費税軽減税率対策窓口相談等委託事業費	7,696,744	7,600,000	96,744	日本商工会議所
	2. 職域に対する相談支援事業費	405,404	0	405,404	岡山県メンタルヘルス対策事業

	3. 小規模事業者経営力向上支援事業費	1,788,969	2,000,000	△　211,031	日本商工会議所スーパーバイザー事業
	4. 働き方改革推進支援センター事業費	22,176,620	0	22,176,620	新規：岡山労働局委託事業
3. 豪雨被災事業者支援事業		4,160,040	0	4,160,040	
	1. 岡山市復興支援補助事業費	3,499,240	0	3,499,240	岡山市
	2. 岡山市豪雨特別貸付利子補給金等	660,800	0	660,800	岡山市
4. 管理費		166,306,541	169,000,000	△　2,693,459	
	1. 給与費	137,992,012	140,690,000	△　2,697,988	
	(1)俸給	88,131,000	90,690,000	△　2,559,000	経営指導員・補助員等
	(2)特別手当	34,851,500	34,650,000	201,500	
	(3)諸手当	15,009,512	15,350,000	△　340,488	
	2. 福利厚生費	25,937,389	26,440,000	△　502,611	
	(1)社会保険料	21,735,901	22,090,000	△　354,099	
	(2)退職年金掛金	4,013,100	4,140,000	△　126,900	
	(3)福利厚生費	188,388	210,000	△　21,612	
	3. 旅費・交通費	726,640	200,000	526,640	指導旅費
	4. 事務費	1,650,500	1,670,000	△　19,500	
	(1)通信費	574,464	690,000	△　115,536	
	(2)印刷費	288,845	120,000	168,845	
	(3)消耗品費	714,607	800,000	△　85,393	事務用消耗品費
	(4)調査研究費	65,384	50,000	15,384	調査研究資料等購入費
	(5)会議費	7,200	10,000	△　2,800	
5. 退職給与引当金		5,900,000	5,900,000	0	
	1. 退職給与引当金	5,900,000	5,900,000	0	退職給与積立金特別会計へ繰入

6. 雑　費		219,358	220,000	△ 642	
	1. 雑　費	219,358	220,000	△ 642	
7. 予　備　費		0	150,000	△ 150,000	
	1. 予　備　費	0	150,000	△ 150,000	
合　計		257,613,179	221,800,000	35,813,179	

収入支出比較表

収入決算額	支出決算額	差引残額	備考
257,613,179	257,613,179	0	

令和元年度ビルディング特別会計収支決算書

自　平成31年４月１日
至　令和２年３月31日

収入の部

（単位　円）

款	項・目	決算額	予算額	比較増・減（△）	備考	
1. 貸室料・共益費		119,918,030	115,190,000	4,728,030		
	1. 貸室料・共益費	119,918,030	115,190,000	4,728,030	1. 貸室料	71,571,939
					2. 共益費	44,887,601
					3. 倉庫料	3,458,490
2. 使用料		49,690,210	46,100,000	3,590,210		
	1. 会議室・設備使用料	49,690,210	46,100,000	3,590,210	1. 会議室使用料	43,262,024
					2. 設備使用料	6,428,186
3. 駐車場収入		34,758,503	33,400,000	1,358,503		
	1. 駐車場収入	34,758,503	33,400,000	1,358,503	1. 月極駐車場収入	11,433,963
					2. 時間貸駐車場収入	23,324,540
4. 雑収入		2,276,155	1,550,000	726,155		
	1. 雑収入	2,276,155	1,550,000	726,155	1. 自動販売機手数料	1,370,248
					2. その他雑収入	905,907
5. 繰越額		13,144,892	25,000,000	△ 11,855,108		
	1. 繰越額	13,144,892	25,000,000	△ 11,855,108		
6. 繰入金		0	0	0		
	1. 繰入金	0	0	0		
合計		219,787,790	221,240,000	△ 1,452,210		

支出の部

款	項・目	決算額	予算額	比較増・減（△）	備考	
1. 維持費		91,067,947	110,580,000	△ 19,512,053		
	1. 電力使用料	6,724,656	8,430,000	△ 1,705,344		
	2. 水道使用料	2,046,146	2,140,000	△ 93,854		
	3. ガス使用料	5,851,215	7,970,000	△ 2,118,785		
	4. 設備整備費	13,410,908	6,900,000	6,510,908	1. 電機設備整備	9,179,558
					2. 空調設備	2,077,134
					3. 給排水衛生設備	533,912
					4. その他設備	1,620,304
	5. 設備保守料	5,109,066	6,580,000	△ 1,470,934	1. エレベーター	2,790,360
					2. 電話設備	390,180
					3. 消防設備	867,700
					4. その他設備	1,060,826
	6. 委託料	31,043,152	31,120,000	△ 76,848	ビル管理委託料	
	7. 保険料	1,034,312	1,530,000	△ 495,688	火災保険料等	
	8. 公課分担金	21,125,392	25,490,000	△ 4,364,608	1. 消費税	12,995,762
					2. 固定資産税	7,776,620
					3. その他	353,010
	9. 営繕費	1,327,269	11,500,000	△ 10,172,731	1. 諸修繕費	1,327,269
					2. 支所ビル修繕費	0
	10. その他管理費	3,395,831	8,920,000	△ 5,524,169	1. 通信回線費	1,094,976
					2. 設備消耗品費	1,221,503
					3. その他　リース料他	1,079,352

2. 駐車場運営費		5,692,179	8,540,000	△ 2,847,821	
	1. 駐車場維持費	2,092,071	3,640,000	△ 1,547,929	駐車機器リース料、機械警備費等
	2. 駐車場管理費	917,658	2,020,000	△ 1,102,342	清掃委託費、消耗品等
	3. 公課分担金	2,682,450	2,880,000	△ 197,550	固定資産税、損害保険料等
3. 管理費		53,313,666	60,160,000	△ 6,846,334	
	1. 給与費	43,178,776	49,570,000	△ 6,391,224	
	(1) 俸給	27,519,608	34,190,000	△ 6,670,392	
	(2) 特別手当	11,473,600	10,930,000	543,600	
	(3) 諸手当	4,185,568	4,450,000	△ 264,432	
	2. 福利厚生費	8,072,386	9,200,000	△ 1,127,614	
	(1) 社会保険料	6,940,902	7,830,000	△ 889,098	
	(2) 退職年金掛金	1,061,724	1,240,000	△ 178,276	
	(3) 福利厚生費	69,760	130,000	△ 60,240	
	3. 事務費	2,062,504	1,390,000	672,504	
	(1) 通信費	264,247	310,000	△ 45,753	
	(2) 印刷費	245,450	320,000	△ 74,550	
	(3) 消耗品費	97,622	110,000	△ 12,378	
	(4) 旅費・交通費	272,525	380,000	△ 107,475	
	(5) 会議費	35,000	60,000	△ 25,000	
	(6) 広告宣伝費	1,105,500	150,000	955,500	
	(7) 慶弔費	42,160	60,000	△ 17,840	
4. 退職給与引当金		300,000	300,000	0	
	1. 退職給与引当金	300,000	300,000	0	退職給与積立金特別会計へ繰入
5. 繰出金		0	0	0	
	1. 一般会計繰出金	0	0	0	

6. 雑　　費		102,506	310,000	△　207,494	
	1. 雑　　費	102,506	310,000	△　207,494	振込手数料他
7. 資産取得支出 または 減価償却費		22,925,182	29,180,000	△　6,254,818	
	1. 資産取得支出・減価償却費	22,925,182	29,180,000	△　6,254,818	空調工事、ノートパソコン更新にかかる什器備品類等
8. 撤去工事費		185,760	500,000	△　314,240	
	1. 撤去工事費	185,760	500,000	△　314,240	空調設備更新工事関係
9. 除却損		0	1,500,000	△　1,500,000	
	1. 除却損	0	1,500,000	△　1,500,000	空調設備他
10. 予備費		0	100,000	△　100,000	
	1. 予備費	0	100,000	△　100,000	
11. 次年度繰越額		46,200,550	10,070,000	36,130,550	
	1. 次年度繰越額	46,200,550	10,070,000	36,130,550	
合計		219,787,790	221,240,000	△　1,452,210	

剰余金増減表

期首剰余金　A	繰越額　B	剰余金当期増加額　C	期末剰余金　D	備考
354,511,534	13,144,892	46,200,550	387,567,192	D ＝ A － B ＋ C

貸　借　対　照　表

ビルディング特別会計

令和２年３月31日現在

（単位　円）

借方 科目	借方 金額	借方 備考	貸方 科目	貸方 金額	貸方 備考
流動資産	413,264,141		**流動負債**	25,696,949	
現金	790,083		未払金	19,151,846	
預金	325,834,282	当座預金 12,770,763	前受金	6,545,103	貸室料、会議室使用料等
		普通預金 282,832,952	仮受金	0	
		定期預金 30,230,567	**固定負債**	29,699,654	敷金
有価証券	0		長期預り金	29,699,654	
商品	0				
未収金	5,132,916		**固定財産**	607,556,176	
仮払金	69,221,000		固定財産	607,556,176	
前払費用	12,285,860				
建設仮勘定	0		**次年度繰越額**	387,567,192	
有形固定資産	634,103,075		剰余金	387,567,192	
建物	150,822,340				
附属設備	38,180,068				
構築物	1,530,147				
設備	73,291,168				
什器備品	12,002,351				
車輌	3				

借方			貸方		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
土地	358,276,998				
無形固定資産	3,152,755				
電話加入権等	810,946				
ソフトウエア	2,341,809				
合計	1,050,519,971		合計	1,050,519,971	

令和元年度財政調整基金特別会計収支決算書

自　平成31年４月１日
至　令和２年３月31日

収入の部

（単位　円）

科目	決算額	予算額	比較増・減（△）	備考
繰入金	8,000,000	0	8,000,000	一般会計剰余金の1/2を上限に繰入可能
預金利息	1,781	0	1,781	
繰越額	60,015,639	52,200,000	7,815,639	
合計	68,017,420	52,200,000	15,817,420	

支出の部

科目	決算額	予算額	比較増・減（△）	備考
繰出金	20,000,000	20,000,000	0	一般会計創立140周年記念事業費に充当
次年度繰越額	48,017,420	32,200,000	15,817,420	
合計	68,017,420	52,200,000	15,817,420	

剰余金増減表

期首剰余金　A	繰越額　B	剰余金当期増加額　C	期末剰余金　D	備考
60,015,639	60,015,639	48,017,420	48,017,420	D ＝ A － B ＋ C

貸　借　対　照　表

財政調整基金特別会計

令和２年３月31日現在

(単位　円)

借方			貸方		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
（資産の部）					
普通預金	25,431,003		剰余金	48,017,420	
定期預金	14,586,417				
未収金	8,000,000				
合計	48,017,420		合計	48,017,420	

令和元年度事業運営積立金特別会計収支決算書

自　平成31年４月１日
至　令和２年３月31日

収入の部

（単位　円）

科目	決算額	予算額	比較増・減（△）	備考
繰入金	58,296,000	57,000,000	1,296,000	議員選挙に伴う特別会費
預金利息	31,000	30,000	1,000	
配当金	1,122,200	970,000	152,200	㈱岡山コンベンションセンター、㈱オービス、アクサ生命保険㈱、岡山空港ターミナル㈱
雑収入	0	0	0	
繰越額	421,416,131	421,400,000	16,131	
合計	480,865,331	479,400,000	1,465,331	

支出の部

科目	決算額	予算額	比較増・減（△）	備考
議員選挙事務費	7,984,130	7,000,000	984,130	議員選挙に伴う経費
退職慰労金	0	0	0	
有価証券譲渡損	0	0	0	
雑費	0	0	0	
繰出金	0	0	0	
次年度繰越額	472,881,201	472,400,000	481,201	出資金61,519,684円を含む
合計	480,865,331	479,400,000	1,465,331	

剰余金増減表

期首剰余金　A	繰越額　B	剰余金当期増加額　C	期末剰余金　D	備考
359,896,447	359,896,447	411,361,517	411,361,517	D ＝ A － B ＋ C

貸　借　対　照　表

事業運営積立金特別会計

令和２年３月31日現在

（単位　円）

借方			貸方		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
預金	411,361,517	普通預金　112,005,455	固定財産	61,519,684	
		定期預金　299,356,062			
出資金	61,519,684		剰余金	411,361,517	
合計	472,881,201		合計	472,881,201	

令和元年度退職給与積立金特別会計収支決算書

自　平成31年４月１日
至　令和２年３月31日

収入の部

（単位　円）

科　　　　　目	決　算　額	予　算　額	比較増･減(△)	備　　　　考
当年度繰入金	6,200,000	6,200,000	0	一般会計　0 法定台帳関係費特別会計　0 小規模事業特別会計　5,900,000 共済事業特別会計　0 ビルディング特別会計　300,000
預金利息	2,300	10,000	△　7,700	
繰越額	189,096,174	178,580,000	10,516,174	
合　　　計	195,298,474	184,790,000	10,508,474	

支出の部

科　　　　　目	決　算　額	予　算　額	比較増･減(△)	備　　　　考
退職給与金	15,224,000	14,900,000	324,000	2名分
次年度繰越額	180,074,474	169,890,000	10,184,474	
合　　　計	195,298,474	184,790,000	10,508,474	

貸借対照表

退職給与積立金特別会計

令和２年３月31日現在

(単位　円)

借方			貸方		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
（資産の部）			（負債の部）		
退職給与引当預金	180,074,474		退職給与積立金	180,074,474	
普通預金	175,073,473				
定期預金	5,001,001				
未収金	0				
その他資産					
厚生貸付金	0				
合計	180,074,474		合計	180,074,474	

合　計　貸　借　対　照　表

令和２年３月31日現在

（単位　円）

借方 科目	金額		貸方 科目	金額	
流動資産	961,737,871		**流動負債**	95,555,363	
固定資産	1,564,822,968		**固定負債**	209,774,128	
有形固定資産	1,310,746,055		**正味財産**	2,221,231,348	
その他固定資産	254,076,913		固定財産	1,355,048,840	
			剰余金	866,182,508	
合計	2,526,560,839		合計	2,526,560,839	

固　定　財　産　明　細　表

自　平成31年４月１日
至　令和２年３月31日

（単位　円）

勘　定　科　目	期首残高　A	当　　期 増加額　B	当　　期 減少額　C	当　　期 減価額　D	期　末　残　高 （A＋B－C－D）	備　　　考
一　般　会　計						
Ⅰ　固定資産	676,642,980	0	0	0	676,642,980	
土　　　　　地	676,642,980	0	0	0	676,642,980	
Ⅱ　固定負債	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	
固定財産計（① ＝Ⅰ－Ⅱ）	676,642,980	0	0	0	676,642,980	
特　別　会　計						
（共済会計）						
Ⅰ　固定資産	9,330,000	0	0	0	9,330,000	
投　資　有　価　証　券	9,330,000	0	0	0	9,330,000	T&Dホールディングス㈱
Ⅱ　固定負債	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	
固定財産計（② ＝Ⅰ－Ⅱ）	9,330,000	0	0	0	9,330,000	

（ビルディング会計）						
Ⅰ　固定資産	645,136,627	22,925,182	1,227,773	29,578,206	637,255,830	
建物	165,911,799	0	0	15,089,459	150,822,340	
建物附属設備	37,029,017	9,298,102	1,227,773	6,919,278	38,180,068	
構築物	2,072,253	0	0	542,106	1,530,147	
設備	78,558,874	0	0	5,267,706	73,291,168	
車輌	3	0	0	0	3	
什器備品	2,476,737	11,245,580	0	1,719,966	12,002,351	
土地	358,276,998	0	0	0	358,276,998	
電話加入権	810,946	0	0	0	810,946	
ソフトウエア	0	2,381,500	0	39,691	2,341,809	
Ⅱ　固定負債	28,880,271	936,383	117,000	0	29,699,654	
長期預り金	28,880,271	936,383	117,000	0	29,699,654	敷金
固定財産（③＝Ⅰ－Ⅱ）	616,256,356	21,988,799	1,110,773	29,578,206	607,556,176	
（事業運営積立金）						
Ⅰ　固定資産	61,519,684	0	0	0	61,519,684	
出資金	61,519,684		0	0	61,519,684	岡山空港ターミナル㈱ほか
Ⅱ　固定負債	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	
固定財産（④＝Ⅰ－Ⅱ）	61,519,684	0	0	0	61,519,684	
（退職給与積立金）						
Ⅰ　固定資産	189,096,174	6,202,300	15,224,000	0	180,074,474	
退職給与引当預金	189,096,174	6,202,300	15,224,000	0	180,074,474	
Ⅱ　固定負債	189,096,174	6,202,300	15,224,000	0	180,074,474	
退職給与	189,096,174	6,202,300	15,224,000	0	180,074,474	
固定財産（⑤＝Ⅰ－Ⅱ）	0	0	0	0	0	
合計（①～⑤）	1,363,749,020	21,988,799	1,110,773	29,578,206	1,355,048,840	

決算書類に対する注記

１．重要な会計方針

（１）資金の範囲

資金の範囲は流動資産及び流動負債としております。

（２）有価証券の評価基準及び評価方法

その他の有価証券

移動平均法による原価法によっております。

（３）固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法によっております。

但し、平成10年４月１日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）及び平成28年４月１日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。

②無形固定資産

定額法によっております。

なお､ソフトウエア（自社利用分）については､社内における見込利用可能期間（５年）に基づく定額法によっております。

（４）引当金の計上基準

退職給与引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度における退職給付債務に基づき、当事業年度において発生していると認められる額を計上しております。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しております。

（５）消費税の会計基準

税込方式によっております。

２．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

（単位：円）

科　目	取得価額	原価償却累計額	当期末残高
建物	802,235,267	651,412,927	150,822,340
建物附属設備	314,600,347	276,420,279	38,180,068
構築物	63,177,663	61,647,516	1,530,147
設備	97,095,924	23,804,756	73,291,168
車輌	6,920,915	6,920,912	3
什器備品	112,439,528	100,437,177	12,002,351
ソフトウエア	2,381,500	39,691	2,341,809
合　計	1,398,851,144	1,120,683,258	278,167,886

財　　産　　目　　録

令和２年３月31日現在

（単位　円）

勘定科目	摘要			金額
〔資産の部〕				
流動資産				
現金及び預金				
	現金手元有高		1,767,067	
	当座預金		24,899,048	
	普通預金		520,611,264	
	定期預金		344,173,046	891,450,425
未収金	貸室料・会議室使用料他		1,755,446	
	委託補助金ほか		15,079,575	16,835,021
前払金	郵送料、消費税中間納付、ビル損害賠償保険料他			13,216,120
立替金	外郭団体等立替金			748,905
仮払金	県連への仮払金、駐車場精算機内釣銭他			39,487,400
固定資産				
（有形固定資産）				
建物		取得価額	165,911,799	
		償却累計額	△ 15,089,459	150,822,340
附属設備		取得価額	45,099,346	
		償却累計額	△ 6,919,278	38,180,068
構築物	駐車場他	取得価額	2,072,253	
		償却累計額	△ 542,106	1,530,147
設備	冷暖房設備他	取得価額	78,558,874	
		償却累計額	△ 5,267,706	73,291,168
什器備品	机・椅子他	取得価額	13,722,317	
		償却累計額	△ 1,719,966	12,002,351

車　　　　　　　　輛	車輛2台　　　　　　　　取　得　価　額	6,920,915	
	償　却　累　計　額	△　6,920,912	3
土　　　　　　　　地	敷　　地　　3,241.98㎡（本所）	338,447,305	
	〃　　　567.12㎡（支所）	18,680,675	
	駐 車 場　　4,107.40㎡（本所・支所）	677,791,998	1,034,919,978
（その他固定資産）			
電　話　加　入　権	23本		810,946
ソ　フ　ト　ウ　エ　ア	ビル貸会議室管理システム		2,341,809
投　資　有　価　証　券	T＆Dホールディングス㈱		9,330,000
出　　　資　　　金	岡山空港ターミナル㈱他		61,519,684
退 職 給 与 引 当 預 金	普通預金	175,073,473	
	定期預金	5,001,001	180,074,474
退 職 給 与 引 当 資 産	職員厚生貸付金		0
	資産の部合計		2,526,560,839

勘　定　科　目	摘　　　要		金　　　額
〔負債の部〕			
流 動 負 債			
未　　　払　　　金	会報発行印刷代他		27,363,102
前　　　受　　　金	セミナー受講料、会費他	1,868,100	
	貸室料・貸会議室料	6,545,103	8,413,203
預　　　り　　　金	共済掛金・給付金	48,480,875	
	源泉所得税・住民税他	2,158,733	50,639,608
仮　　　受　　　金	内部取引（資金繰）	83,469	83,469
引　　　当　　　金	継続事業引当金、福利厚生引当金		9,055,981
固 定 負 債			
長　期　預　り　金	敷　金		29,699,654
退　職　給　与　積　立　金	退職給与引当金		180,074,474
	負債の部合計		305,329,491
	差引正味財産		2,221,231,348

監　査　意　見　書

岡山商工会議所令和元年度収支決算書について関係書類、諸帳簿を監査した結果、適正かつ正確に処理されていることを認めます。

令和２年６月２日

岡山商工会議所
会頭　松田　久　殿

監事　岡崎　正裕　㊞

監事　岡本　典久　㊞

監事　野口　裕年　㊞

令和元年度

事業報告書

収支決算書